

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 国語

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 国語 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・ 伝統的な言語文化や言葉の特徴やきまり、使い方に関する内容を取り上げているか。
			②	・ 情報の扱い方に関する内容を取り上げているか。
	B	思考力・判断力・表現力等	③	・ 話すこと・聞くことを学習課題として取り上げたり、学習活動を学習過程の中に示したりしているか。
			④	・ 書くことを学習課題として取り上げたり、学習活動を学習過程の中に示したりしているか。
			⑤	・ 読むことの力を高めるための文章の種類や内容について、文学的文章、説明的文章、詩・短歌・俳句等など多様な文章を取り上げているか。
	C	学びに向かう力・人間性等	⑥	・ 学習指導要領の言語活動例に関わる内容の数。
			⑦	・ 目的に応じた読書への誘いを内容とする学習課題が取り上げられているか。
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 導に	⑧	教材・資料の構成等について	・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。 ・図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか。 ・分量や重さ、大きさが適切であるか。	
	⑨	デジタルコンテンツについて	・児童（生徒）が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか	
3 地第 区二 観採 点択	⑩	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・児童が生きる社会を取り巻く現代的な諸課題について取り上げられているか。	

【様式 2】

小学校 種目 国 語

令和2年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	東京書籍(東書) 新しい国語	評 価
1	・「伝えたい言の葉」(全学年)、「季節の足音」(2年生以上)を配置し、伝統的な言語文化を系統的に学ぶことができ、内容も豊富である。ページを着色し、言葉マークで示すことで、学びに統一性をもたせている。 ・言葉のきまりや使い方を具体的な例を用いて示している。特に1年生では、促音・長音等を理解するための工夫(手マーク・手拍子)がされており、特別支援教育の観点からも有効である。	A
2	・情報の扱い方に関する事項について、取り上げて学習する単元が設定されている。	B
3	・年度初めに学級づくりに結びつく活動として「話す・聞く」の単元を配置している。 ・つけたい力や話し合いで使えることが明示されている。 ・様々な形態の話す・聞く活動が配置されている。	B
4	・単元の「書く」活動の工夫として児童のエラーモデル・読むことで獲得した言葉の力を活用し、自分ならどう書くか自分なりの言葉に置き換えて文章構成を教科等の学習に広がる内容のつくりとなっている。	A
5	・文学教材や説明文教材では、学習課題や学習の流れが明確に設定されているため、目的意識をもって学習することができるようになっている。また、活用的な学習の例も具体的に示されているため、児童が学習で得た力を生かしやすくなっている。	A
6	・単元で育成を目指す資質・能力を核とした言語活動が設定されており、学習活動が具体的に示されている。	B
7	・「本は友だち」では、著名人の読書体験や発達段階に応じた本が紹介され、読書への関心を高められるようになっている。また、「読むこと」の単元末には、各教材に関連する本が紹介されている。	A
8	・色覚の多様性に配慮し、色だけで区別・判断する表現を避けている。また、文字が小さい箇所にはユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすさや読みやすさに配慮している。 ・総ページ数 学年 平均 317ページ ・低・中学年は分冊、高学年は合冊 ・重さ 学年 平均 約554g	A
9	・各単元に既習事項との関わりが確認できるようになっており、多様な学習ツールが用意されている。 ・「話すこと・聞くこと」では段階的に学べるよう動画が配置されている。 ・音声だけでなくスピード調整、くり返し、一時停止などの機能が充実している。	A
10	・現代的な諸課題についてバランスよく取り上げられている。 ・「未来を生きる君へ」(2年生以上)を配置しており、様々な職業の方の生き方・考え方から現代的な諸課題の解決につなげている。	A

【様式 2】

小学校 種目 国 語

令和2年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	光村図書(光村) 小学校国語	評 価
1	・「季節の言葉」(2年生以上)、「伝えられてきた文化」「声に出して読もう」などでは、四季折々の言葉や古典作品、季節に合わせたくらし・行事・旬のもの・楽しみがイラスト・写真とともに掲載されている。従来から大切にされてきた、またこれからも大切にしていきたい言語や文化がバランスよく配置されている。 ・「ことば」に関するページでは、マークを用いて分かりやすく配置するとともに、「問いをもとう」と学習課題を明確にしている。	A
2	・情報の扱い方に関する事項について、取り上げて学習する単元が設定されており、既習の学習と関わらせた内容となっている。	A
3	・年度初めに学級づくりに結び付く活動として、「話す・聞く」の単元を配置している。 ・課題内容が具体的で身近である。 ・ペアでの対話から、学級での話し合いへと系統的に学習活動が配置されていて、「話すこと」と「聞くこと」が関連づけられた単元構成になっている。	A
4	・単元指導における学習活動が明確であり、年間指導の中でも当該学年の系統立てた学びを明示してある。また前学年で学んだことを再度掲示することで発達段階や児童の実態を考慮しながら言葉を敏感に、また柔軟に捉えさせようとしている。	A
5	・文学教材では、人物の心情とその変化や物語の主題等を捉えやすい教材が多数取り上げられている。説明文教材では、現代の諸課題をテーマにした教材や、筆者の主張や書き方の工夫等について考えを深められる教材がどの学年でも取り上げられている。	A
6	・育成を目指す資質・能力を核とした言語活動が設定されており、児童の主体性を促すような学習活動が例示されている。	A
7	・「読むこと」の単元末に、教材と関連した本が紹介されているため、読書への関心を高めるだけでなく、並行読書等の実施に繋げることができる。また、「本の世界を広げよう」では、各学年の発達段階に応じた本が多数紹介されている。	A
8	・着目させたい箇所や文字の小さな箇所にはUD書体を使用している。情報のまとまりが分かりやすいよう、間を開けたり、線で囲んだりしている。 ・総ページ数 学年 平均 313ページ ・低・中学年は分冊、高学年は合冊 ・重さ 学年 平均 約543g	A
9	・「読むこと」の教材では、作者のインタビューや、補足資料の画像などをQRコードで視聴することができる。 ・「話すこと・聞くこと」では、モデルの動画、音や写真などがQRコードで視聴することができる。 ・巻頭で「広がる学び、深まる学び」とリンクしやすいようになっており、前学年での学びの足跡が見られるなど系統立ったつくりになっている。	A
10	・ユニバーサルデザイン、メディア、「SDGsの達成に向けて」(3年生以上)を配置するなど、現代の諸課題に対応している。	A

【様式 2】

小学校 種目 国 語 令和2年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	教育出版(教出) ひろがる言葉 小学国語	評 価
1	・「言葉の文化」(全学年)を配置し、伝統的な言語文化について触れている。また、「言葉の広場」「漢字の広場」「読書の広場」について、マークや色分けをして示している。 ・巻末の付録では、単元に関する作品が紹介されている「楽しく読もう」や、「各学年で読みたい本」の紹介が充実している。また、「言葉の道具箱」「言葉の木」「漢字を学ぼう」と全学年で統一して、言葉に関するルールや言葉の学び方について分かりやすく説明している。	B
2	・情報の扱い方に関する事項について、巻末にまとめて取り上げたページがある。	C
3	・様々な形態の話す・聞く活動が配置されている。 ・イラストや話し合いのやりとりの例が大きく載せられている。	C
4	・自分自身と向き合うきっかけを作る書く活動のしかけがされており、4領域が相互補完的に結びつき、より多様な表現活動となる工夫がなされている。また、目的意識・相手意識をもたせて書くことで、内容が精緻化されている。	B
5	・文学教材や説明文教材では、学習指導要領の指導事項と関連付けながら、付けたい力を示している。また、単元ごとに学習の流れが見開きで掲載されているため、児童が見通しをもって学習に取り組むことができる。	B
6	・単元で取り上げる言語活動が設定されており、思考の流れに沿った学習活動が示されている。	C
7	・「読むこと」の単元末に、関連図書がその概要とともに紹介されている。「読書の広場」や巻末の「〇年生で読みたい本」では、発達段階に応じて様々な分野の本が多数紹介されている。	B
8	・ユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用している。色覚の特性に配慮し、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けている。 ・総ページ数 学年 平均 329ページ ・全学年上巻、下巻の分冊 ・重さ 学年 平均 約610g	B
9	・「読むこと」教材では、作者・筆者の略歴や他の作品の紹介を見ることができる。また、用語の写真や実際のホームページにつながるリンクがある。 ・「読書の広場」では、読書カードのデータをダウンロードすることができる。	C
10	・特に4年生以上で、「環境」をテーマにした題材が取り上げられている。	B

【様式 3】

小学校 種目 国語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍	・「伝えたい言の葉」（全学年）、「季節の足音」（2年生以上）を配置し、伝統的な言語文化を系統的に学ぶことができ、内容も豊富である。ページを着色し、言葉マークで示すことで、学びに統一性をもたせている。 ・言葉のきまりや使い方を具体的な例を用いて示している。特に1年生では、促音・長音等を理解するための工夫（手マーク・手拍子）がされており、特別支援教育の視点からも有効である。 ・情報の扱い方に関する事項について、取り上げて学習する単元が設定されている。
教科書の 記載番号	109 110 209 210 309 310 409 410 509 609	・年度初めに学級づくりに結びつく活動として「話す・聞く」の単元を配置している。 ・つけたい力や話し合いで使えることが明示されている。 ・様々な形態の話す・聞く活動が配置されている。 ・単元の「書く」活動の工夫として児童のエラーモデル・読むことで獲得した言葉の力を活用し、自分ならどう書くか自分なりの言葉に置き換えて文章構成を教科等の学習に広がる内容のつくりとなっている。
書名	新編 新しい国語	・文学教材や説明文教材では、学習課題や学習の流れが明確に設定されているため、目的意識をもって学習することができるようになっている。また、活用的な学習の例も具体的に示されているため、児童が学習で得た力を生かしやすくなっている。 ・単元で育成を目指す資質・能力を核とした言語活動が設定されており、学習活動が具体的に示されている。 ・「本は友だち」では、著名人の読書体験や発達段階に応じた本が紹介され、読書への関心を高められるようになっている。また、「読むこと」の単元末には、各教材に関連する本が紹介されている。 ・色覚の多様性に配慮し、色だけで区別・判断する表現を避けている。また、文字が小さい箇所にはユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすさや読みやすさに配慮している。 ・総ページ数 学年 平均 317ページ ・低・中学年は分冊、高学年は合冊 ・重さ 学年 平均 約554g ・各単元に既習事項との関わりが確認できるようになっており、多様な学習ツールが用意されている。 ・「話すこと・聞くこと」では段階的に学べるよう動画が配置されている。 ・音声だけでなくスピード調整、くり返し、一時停止などの機能が充実している。 ・現代的な諸課題についてバランスよく取り上げられている。 ・「未来を生きる君へ」（2年生以上）を配置しており、様々な職業の方の生き方・考え方から現代的な諸課題の解決につなげている。

【様式 3】

小学校 種目 国語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	光村図書出版	・「季節の言葉」（2年生以上）、「伝えられてきた文化」「声に出して読もう」などでは、四季折々の言葉や古典作品、季節に合わせたくらし・行事・旬のもの・楽しみがイラスト・写真とともに掲載されている。従来から大切にされてきた、またこれからも大切にしていきたい言語や文化がバランスよく配置されている。 ・「ことば」に関するページでは、マークを用いて分かりやすく配置するとともに、「問いをもとう」と学習課題を明確にしている。
教科書の 記載番号	113 114 213 214 313 314 413 414 513 613	・情報の扱い方に関する事項について、取り上げて学習する単元が設定されており、既習の学習と関わらせた内容となっている。 ・年度初めに学級づくりに結び付く活動「話す・聞く」の単元を配置し、課題内容が具体的で身近である。 ・ペアでの対話から、学級での話し合いへと系統的に学習活動が配置されていて、「話すこと」と「聞くこと」が関連づけられた単元構成になっている。
書名	国語	・単元指導における学習活動が明確であり、年間指導の中でも当該学年の系統立てた学びを明示してある。また前学年で学んだことを再度掲示することで発達段階や児童の実態を考慮しながら言葉を敏感に、また柔軟に捉えさせようとしている。 ・文学教材では、人物の心情とその変化や物語の主題等を捉えやすい教材が多数取り上げられている。説明文教材では、現代の諸課題をテーマにした教材や、筆者の主張や書き方の工夫等について考えを深められる教材がどの学年でも取り上げられている。 ・育成を目指す資質・能力を核とした言語活動が設定、児童の主体性を促すような学習活動が例示されている。 ・「読むこと」の単元末に、教材と関連した本が紹介されているため、読書への関心を高めるだけでなく、並行読書等の実施に繋げることができる。また、「本の世界を広げよう」では、各学年の発達段階に応じた本が多数紹介されている。 ・着目させたい箇所や文字の小さな箇所にはUD書体を使用している。情報のまとまりが分かりやすいよう、間を開けたり、線で囲んだりしている。 ・総ページ数学年 平均 313 ページ・低・中学年は分冊、高学年は合冊・重さ 学年 平均 約543 g ・「読むこと」の教材では、作者のインタビューや、補足資料の画像などをQRコードで視聴することができる。 ・「話すこと・聞くこと」では、モデルの動画、音や写真などがQRコードで視聴することができる。 ・巻頭で「広がる学び、深まる学び」とリンクしやすいようになっており、前学年での学びの足跡が見られるなど系統立ったつくりになっている。 ・ユニバーサルデザイン、メディア、「SDG s の達成に向けて」（3年生以上）を配置するなど、現代の諸課題に対応している。

【様式 3】

小学校 種目 国語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	教育出版	・「言葉の文化」（全学年）を配置し、伝統的な言語文化について触れている。また、「言葉の広場」「漢字の広場」「読書の広場」について、マークや色分けをして示している。 ・巻末の付録では、単元に関係する作品が紹介されている「楽しく読もう」や、「各学年で読みたい本」の紹介が充実している。また、「言葉の道具箱」「言葉の木」「漢字を学ぼう」と全学年で統一して、言葉に関するルールや言葉の学び方について分かりやすく説明している。
教科書の 記載番号	111 112 211 212 311 312 411 412 511 512 611 612	・情報の扱い方に関する事項について、巻末にまとめて取り上げたページがある。 ・様々な形態の話す・聞く活動が配置されている。 ・イラストや話し合いのやりとりの例が大きく載せられている。 ・自分自身と向き合うきっかけを作る書く活動のしかけがされており、4領域が相互補完的に結びつき、より多様な表現活動となる工夫がなされている。また、目的意識・相手意識をもたせて書くことで、内容が精緻化されている。
書名	ひろがる言葉 小学国語	・文学教材や説明文教材では、学習指導要領の指導事項と関連付けながら、付けたい力を示している。また、単元ごとに学習の流れが見開きで掲載されているため、児童が見通しをもって学習に取り組むことができる。 ・単元で取り上げる言語活動が設定されており、思考の流れに沿った学習活動が示されている。 ・「読むこと」の単元末に、関連図書がその概要とともに紹介されている。「読書の広場」や巻末の「〇年生で読みたい本」では、発達段階に応じて様々な分野の本が多数紹介されている。 ・ユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用している。色覚の特性に配慮し、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けている。 ・総ページ数 学年 平均 329 ページ ・全学年上巻、下巻の分冊 ・重さ 学年 平均 約610 g ・「読むこと」教材では、作者・筆者の略歴や他の作品の紹介を見ることができる。また、用語の写真や実際のホームページにつながるリンクがある。 ・「読書の広場」では、読書カードのデータをダウンロードすることができる。 ・特に4年生以上で、「環境」をテーマにした題材が取り上げられている。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 書写

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (2) 枚
		様式 3 (2) 枚

【様式 1】

小学校 種目 書写 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能 文字を正しく整えて書くことができるための教材・学習活動について	①	・点画の種類や字形、筆順の例示掲載数 ・運筆能力向上にかかる指導に関する掲載数（水書用筆の活用例など）
			②	・姿勢や筆の持ち方など基本的な書き方についての注意例の数 ・毛筆と硬筆の関連的な指導に関する掲載数
	B	思考力・判断力・表現力等 書写の能力の基礎を養うための課題解決学習につながる教材・学習活動について	③	・手本となっている文字の数 ・手本に関わる例示の数
			④	・手本を書く際の留意事項（文字の大きさ・字間・筆使いなど） ・学習方法について解説しているページ数
	C	学びに向かう力・人間性等 書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるための教材・学習活動について	⑤	・様々な用紙（ノート、模造紙、手紙、半紙、画仙紙など）への縦書き、横書き例や筆記具の紹介例の数 ・各教科の学習や生活の様々な場面での活用の例示数
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 等導 に	⑥	教材・資料の構成等についてユニバーサルデザインの視点をふまえた配慮がなされているか。 学習指導にかかわる構成等について、児童にとって学習しやすく工夫・配慮がなされているか。		・写真数 ・挿絵数 ・図表数 ・イラスト数 ・コラム数 ・図や写真のバランス ・ユニバーサルデザインの視点からの配慮数 ・適切な文字の大きさ
				・総ページ数（分量） ・題材数 ・補充的発展的な内容の扱い方及びページ数 ・重さ、大きさ
3 地第 区二 観採 点択	⑦	デジタルコンテンツについて児童にとって、扱いやすく学習に対する理解や意欲面からの工夫・配慮がなされているか。		・教科書に記載されている二次元コードからアクセスできるデジタル教材について、教科書の内容とどのような関連になっているか ・理解を深める内容となっているか
		⑧		・「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか ・「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」「環境」等の現代的な諸課題に関連する題材数

【様式 2】

小学校 種目 書 写

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	東京書籍（東書） 新しい書写	評 価	教育出版（教出） 小学書写	評 価
①	- 基本的な点画が朱墨とともにわかりやすく例示されており、筆の穂先の通る道も視覚的にとらえやすい。 「とん、すう、ぴたっ」などの擬態語を用いて示す工夫により、運筆の留意事項を意識しやすい。	A	- 穂先の向きや筆使いなどについて、言葉と写真で分かりやすく示している。また、多くの漢字の筆順や運筆の留意点などを示し、情報量が豊富である。 - 消しゴムの使い方を写真で示すなど、細かな点にまで丁寧に説明している。	B
②	- 低学年で左右両方の利き手用に鉛筆の持ち方が実物大写真で示されている。 - 筆順の指導で、多くの決まりを例示しており、筆順と字形の関連がわかりやすい。 「硬筆→毛筆→硬筆」という学習の流れが一貫しており、毛筆と硬筆の学習が関連的に取り上げられている。	A	- 各学年で、書く姿勢や筆記具の持ち方を確認するページが設けられている。 - 学習前後で文字を教科書に書き込み、振り返りを重視するとともに、毛筆の学習を硬筆に生かす工夫がある。 2年生の最後に「3年生から毛筆が始まるよ」のページがあり、水筆と毛筆をつなげている。	A
③	手本は、ねらいとする点画に合わせて厳選されているとともに、ポイントとなる点が的確に示されている。	A	手本や例示などが多く、情報量が豊富である。児童自ら手本を見ながら学びを進めていくことができる。	B
④	「書写のかぎ」にポイントがまとめられ、巻末には系統的にその内容が整理されており、端的でわかりやすい。 - 左払いと右払いなど、点画を比較的に取り上げ、その違いを考えさせたり、話し合い活動を取り入れたりして、主体的な学習展開をうながしている。	A	- 巻頭の「学習の進め方」や毛筆学習における単元ごとの「ここが大切」により、見通しをもってポイントを確認しながら学習を進めることができる。 - 朱墨文字が大きく書かれているとともに、手本に関する留意点が細かに示されている。	B
⑤	5年生では各々の筆記具の特徴がわかりやすく示され、使用場面を考えたり話し合ったりする設定となっている。 - 各学年の実態に応じて実験記録やリーフレット等の書き方など、国語科を中心に、他教科の学習や生活に生かすことができるように工夫されている。	A	- 毛筆、鉛筆、フェルトペンなどの筆記具を用いて書く例が多数紹介されており、児童が興味関心を持ちやすい。 「レッツトライ」などでは、学んだことを他教科の学習や生活に活用できる場面の例示が充実しており、児童がイメージをもって活動に取り組める。	A
⑥	- 点画の書き方、字形、配列など、学習を大きくくりで分け、それらをレイアウトに反映させ、紙面がわかりやすく構成されている。 - ポイントとなる箇所にUDフォントを採用し、ユニバーサルデザインの視点からの配慮がなされている。	B	- 挿絵やイラスト、写真などが豊富で、ポイントを示す箇所も多く、充実した内容となっている。6年生で行書を発展的に取り上げ、中学校の書写学習への意欲づけを図っている。 - UDフォントを採用し、ユニバーサルデザインの視点からの配慮がなされている。	C
⑦	解説が丁寧で、運筆方法が確認しやすいなど、「書写のかぎ」と連動した内容となっており、大事な事柄を動画で確認することができる。	A	水書学習や毛筆学習の導入アニメーションや、学習の進め方についての解説動画があるなど、書写の学習に対する意欲づけを図る工夫がある。	B
⑧	イラストや写真では、男女の固定観念にとらわれない着衣や配色を採用するなど、多様性を強く意識した内容である。4年生でごみについての学習新聞を取り上げるなど、他教科や今日的な課題を扱った内容が充実している。	A	イラストや写真に登場する男女数や男女の着衣に配慮し、多様性を意識した内容である。4年生で防災かるたづくりを取り上げ、他学年で伝統文化や国際理解につながる題材を取り上げるなど、今日的な課題を扱っている。	A

【様式 2】

小学校 種目 書 写

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	光村図書（光村） 書写	評 価		評 価
①	- 動物のイラストや「すうっ、ぴたっ」などの擬態語を用いて、点画の書き方や力の入れ方が直感的にわかりやすく理解できる。 1年生の水書シートには、一部マス目があり、字の練習がしやすい。	A		
②	- 書写の学習を始めるにあたっての書写体操、終わりの整理体操があり、学習対する構えを作ることができる。 1年で硬筆、3年で毛筆、各々の入門期の指導が丁寧で充実しており、関心を持って取り組むことができる。 - 毛筆での学習を硬筆に活かせるような欄が設けられている。	A		
③	1ページの手本数が厳選されており、一つの学習テーマにじっくり向き合うことができ、ねらいを焦点化した学習を展開することができる。	A		
④	- 各学年で「ねらい」や「たいせつ」、3年生以上で「学習の進め方」を示し、見通しをもって、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 - 動物のイラストと短く簡潔な留意点により、大事なことを意識しながら学習に取り組むことができる。	A		
⑤	全学年で「書写ひろげたい」を設け、書写の学習を様々な生活場面や他教科で生かして、さらに力を伸ばすとともに、文字文化や伝統文化に対する興味関心を高める工夫をしている。	A		
⑥	6年生での様々な筆記具の特集など、ユニバーサルデザインの視点からも配慮した内容を発展的に扱い、充実している。 - カラーユニバーサルに配慮した色遣い、ポイント箇所でのUDフォントの使用など、児童が学習しやすい配慮をしている。	A		
⑦	コンテンツが豊富で、運筆、筆使いに関する動画が多く、筆使いを説明する動画は、2方向から撮影されており、確認しやすい。他教科との関連した内容についてもデジタルコンテンツがあるなど、種類も多い。	B		
⑧	4年生で書写と関連するSDGsの特集や5年生で「アイヌ民族の暮らし」について児童が作成した新聞、「ジェンダー平等について考えよう」の言葉など、環境、人権尊重、多様性等、今日的な課題に配慮した内容が充実している。	A		

【様式 3】

小学校 種目 書写

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・学習指導要領の知識・技能の習得にかかわっては、書写体操を提示したり、1・2年生で鉛筆の持ち方が実物大写真で示されたりするなど、書写へ向かう学習の構えがつくれるようになっている。また、基本的な点画が朱墨書きとともに例示されたり、運筆の留意事項を視覚的にとらえられたりする工夫があり、運筆能力の向上を図れるようになっている。教材の文字は均整がとれており美しく手本としてふさわしい。手本はねらいとする点画に合わせて厳選され、ポイントとなる点が的確に示されている。 ・「硬筆→毛筆→硬筆」という学習の流れが一貫しており、毛筆と硬筆の学習が関連的に取り上げられている。「書写のかぎ」に学習のねらいを明確化・焦点化してまとめ、巻末には系統的にその内容が端的に整理されている。左右の払いなど、点画を比較的に取り上げ、その違いを考えさせたり、話し合い活動を取り入れたりして、主体的な学習展開をすることができる工夫がある。 ・「生活に広げよう」では、学校生活の中で使われる連絡帳やノート、メモ、他教科の学習で扱う新聞やリーフレットなどを各学年の実態に応じて取り上げ、生活場面で書写の力を伸ばしたり、生かしたりすることができる。また、「文字といっしょに」では、文字文化や伝統文化に触れ、児童の興味関心を高める工夫がある。 ・左右両方の利き手用の鉛筆の持ち方を示す写真がある。学習へ集中できるように学習過程をシンプルに表示するなど紙面構成に工夫があったり、ポイントとなる箇所にUDフォントを採用したりして、ユニバーサルデザインの視点からの配慮がなされている。 ・デジタルコンテンツについて、3年生以上ではナレーション付きの動画で運筆方法が理解しやすいなど、「書写のかぎ」と連動した内容となっている。 ・ジェンダー平等など多様性を強く意識した配慮がなされている。4年生でごみ問題に関する学級新聞を、6年生でオーストラリアやジャマイカの暮らしを取り上げるなど、環境や国際理解をはじめ今日的な課題を扱った内容が充実している。
教科書の 記載番号	書写 106 206 306 406 506 606	
書名	新編 新しい書写	
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	・学習指導要領の知識・技能の習得にかかわっては、合言葉に擬態語を用いて鉛筆の持ち方や字を書く際の姿勢を意識づけ、その定着を図る工夫がある。消しゴムの使い方を写真で示すなど、細かな点にまで丁寧に説明をしている。毛筆の手本では、穂先の向きや筆使いなどについて、言葉と写真でわかりやすく示している。また、多くの漢字の筆順や運筆の留意点などを細かに示している。学習前後で硬筆文字を教科書に書き込み、振り返りを重視するとともに、毛筆の学習を硬筆に活かしている。2年生の最後に「3年生から毛筆が始まるよ」のページがあり、水筆から毛筆へと発展的につなげている。 ・手本や例示、留意点の記述などが多く、情報量が豊富である。巻頭の「学習の進め方」や単元ごとの「ここが大切」により、見通しをもってポイントを確認しながら自ら学習を進められるのも特徴である。 ・「レッツトライ」では、様々な用紙を取り上げ、学んだことを他教科の学習や生活に活用できる例示が充実しており、児童がイメージをもって活動に取り組める。用途に応じ毛筆や鉛筆、フェルトペンなどの筆記具を用いて書く例が多数紹介されており、児童が興味関心を持ちやすい。 ・左利き用の鉛筆の持ち方を示す写真を掲載し、左利き児童への配慮がある。UDフォントを採用したり、判読しやすい配色を考慮したりするなど、ユニバーサルデザインの視点からの配慮がなされている。6年生では、卒業間近な時期に行書を発展的に取り上げ、中学校の書写学習への意欲づけを図っている。 ・水書学習や毛筆学習の導入アニメーションや学習の進め方についての解説動画など、学習に対する意欲づけを図る工夫がある。 ・イラストや写真に登場する男女数や男女の着衣に配慮し、多様性を意識した内容である。4年生で防災かるたづくりを、他学年で伝統文化や国際理解につながる題材を取り上げるなど、今日的な課題を扱っている。
教科書の 記載番号	書写 107 207 307 407 507 607	
書名	小学 書写	

【様式 3】

小学校 種目 書写

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	光村図書出版 (光村)	・学習指導要領の知識・技能の習得にかかわっては、合言葉に擬態語を用いて字を書く際の姿勢の意識づけを図っている。書写の学習を始めるにあたっての書写体操、終わりの整理体操があり、学習に対する構えを作ることができる。動物のイラストや擬態語を用いて、点画の書き方や力の入れ方が直感的にわかりやすく理解できる工夫がある。1年生で硬筆、3年生で毛筆、各々の入門期の指導用に「スタートブック」を掲載し、書写の基本をまとめており、児童の関心を高めながらその定着を図る工夫がある。1年生の水書シートには、一部マス目があり、字の練習をしやすい。教材の手本は、均整の取れた美しい文字である。 ・1ページの手本数が厳選され、学習テーマにじっくり向き合いながら、ねらいを焦点化した学習が展開できる工夫をしている。 ・各学年で「ねらい」や「たいせつ」、3年生以上で「学習の進め方」が示されており、見通しをもって、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。単元の導入で文字を比較して課題意識を持たせていることも特徴的である。 ・全学年で「書写ひろげたい」を設け、書写の学習を様々な生活場面や他教科で用いてさらに力を伸ばしたり、生かしたりするとともに、文字文化や伝統文化に対する興味関心を高める工夫がある。 ・カラーユニバーサルに配慮した色遣いやポイントとなる箇所でのUDフォント文字の使用をはじめ、6年生で様々な筆記具の特集を発展的に取り上げるなど、ユニバーサルデザインの視点からの配慮や内容が充実しており、児童にとって学習しやすい配慮や関心を高める工夫がある。 ・デジタルコンテンツが豊富で、運筆、筆使いに関する動画が多く、筆使いを説明する動画は、2方向から撮影されており、ポイントを確認しやすくする工夫がある。他教科との関連した内容についてもデジタルコンテンツがあるなど、種類も多い。 ・4年生で書写と関連するSDGsの特集や5年生で「アイヌ民族の暮らし」について児童が作成した新聞、「ジェンダー平等について考えよう」の言葉、6年生の「私の文字」など、環境、人権尊重、防災、多様性等、今日的な課題を扱った内容が充実している。
教科書の 記載番号	書写 108 208 308 408 508 608	
書名	書写	
発行者 (略称)		
教科書の 記載番号		
書名		

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 地 図

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (1) 枚
		様式 3 (1) 枚

【様式 1】

小学校 種目 地 図 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・地名の位置の確認、社会的事象（自然環境等）について調べる等、地図に親しみ活用の仕方を身に付ける工夫がなされているか。
			②	・地図への親しみをもたせ、問題解決のために教材として効果的に活用する知識や技能を育てる工夫がなされているか。
	B	思考力・判断力・表現力等	③	・学習したことを、地図を適切に用いて論理的に示したり、自他の意見や考え方を地図に表したりできる工夫がなされているか。
	C	学びに向かう力・人間性等	④	・社会的事象について主体的に調べ、分かって学習上の課題を意欲的に解決しようとする態度を養う工夫がなされているか。
			⑤	・よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考えたことを社会生活に生かそうとする態度を養う工夫がなされているか。
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 導に	⑥	教材・資料の構成等について		・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。
				・図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさ、分量や重さ、大きさが適切であるか。
	⑦	デジタルコンテンツについて		・児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。
3 地第 区二 観採 点択	⑧	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか		・人権について、児童の社会的な見方や考え方を育てる工夫がされているか。 ・平和を願う日本人として、世界の国々の人々と共に生きる大切さについて自覚を養うような社会事象が取り上げられているか。 ・環境問題に対する責任と役割を理解させ、行動力につながる教材・学習活動となっているか。

【様式 2】

小学校 種目 地 図

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	東京書籍 新編 新しい地図帳	評 価	帝国書院 楽しく学ぶ小学生の地図帳	評 価
①	・地図記号、方位、縮尺といった基礎的な地図の読み方を丁寧に解説してる。 ・地球儀の活用の仕方について、大きな写真でわかりやすく説明している。 ・すべての地名にふりがなを付しており正しい理解につなげている。	A	・地図を初めて学ぶ3年生が親しみをもって学習に向きあえるよう、巻頭14ページにわたって、方位や地図記号、縮尺などについて解説している。 ・すべての地名や資料にふりがなを付しており、読み取りやすい。	A
②	・「ホップステップマップでジャンプ」のコーナーを随所に配置し、70問の課題に取り組み、地図活用の知識技能が身に付けられるようにしている。	B	・「地図マスターのへ道」のコーナーを全100問設け、地図活用の知識技能が身に付けられるようにしている。 ・立体感を感じさせる彩色がなされている。	A
③	・見開き3ページの大きな日本列島全体の災害地図から、自然災害の分布と年代、規模が詳しくわかるとともに、災害の要因や防災対策について考えさせるようにしている。 ・日本と世界の歴史を比較できる年表を掲載している。	A	・自然災害に備え、自らが身を守るために何ができるか考えられるよう「防災マップ」について紹介している。 ・日本固有の領土として竹島や尖閣諸島をまとめて記載している。 ・江戸時代の街道と現在を比較できる地図が記載されている。	A
④	・気候の資料や人口、面積などの数値が過去のものを使用している。 ・日本の伝統文化に関するページを見開きに掲載しており、地域の伝統文化とのつながりの意識付けができるようになっている。	B	・巻末の統計資料や気候・産業などのグラフの数値が、最新のものを掲載している。 ・統計資料のデータが豊富で、様々な角度から各県の特徴を捉えることができる。	A
⑤	・SDGsについての記載が、索引末に掲載され意識付けにつながっている。 ・輸出・輸入額が棒グラフで横並びに記載されており、比較しやすくなっている。	B	・全編を通して、SDGsに関連する写真や図表にアイコンを多数設置している。 ・世界の地図の各ページに、主な国の特徴や子どもの写真が別枠で掲載されていて、実際の様子をイメージできるようになっている。	A
⑥	・表やグラフの色合いが濃く、読み取りに多くの情報が目に入る。 ・統計表に記載の絵図が大きく、読み取りやすい。 ・交通網についての記載があり、運輸・輸送の学習で活用できる。	B	・全体的に色合いがやわらかく、知りたい情報が目に入りやすい。 ・統計表に記載の絵図が数多く描かれている。	A
⑦	・随所に、二次元コードを設け、当該ページの白地図をはじめ、クイズや動画など多様なコンテンツを活用できるようになっている。	A	・二次元コードを読み取ることで、アニメーションによる解説やクイズ、動画につながるとともに、コンテンツの概略が併記されている。	A
⑧	・男女のキャラクターをバランスよく配置し、地図活用の手がかりを掲示している。 ・世界の料理や動物、民族衣装などが豊富に掲載され、総合的な学習などでも活用できる。 ・統計の中で、オリンピック・ワールドカップの開催地を取り上げている。	A	・手話で表す都道府県コーナーを設置している。 ・男女のキャラクターがほぼ同数で登場し、教え合いながら学習している。 ・北海道の地図にアイヌ語の地名が数多く記載されている。 ・広島市の原爆被害についての様子がわかる記載がある。	A

【様式 3】

小学校 種目 地 図

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・紙面の各所に二次元コードを設け、当該ページの地図などに関連した白地図やクイズ、ドローン動画などの多様なコンテンツを容易に活用できるようになっている。 ・随所に、「ホップステップマップでジャンプ」のコーナーが設けられ、児童が取り組める70もの課題が提示されており、考えや発想を膨らませ、地図学習が深められるようになっている。 ・国名や大陸、海洋名に欧文表記が併記されていたり、世界の料理や動物、民族衣装などが写真や図で表記されていたりしており、児童が世界に興味関心を持ちやすくなっている。 ・日本の歴史を学びながら、同時代の世界の様子がわかる、世界スケールの歴史年表が掲載されている。 ・100万分の1の滋賀県地図には、本採択地区5市が掲載されている。また、50万分の1の滋賀県地図には、6市に加え旧町名も記載されている。 ・北極海を中心とした地図が掲載されており、日本と欧米との位置関係が把握しやすい。 ・日本の高速道路や鉄道路線、空港や港などが資料として別途掲載されており、運輸・輸送に関する学習に生かせるとともに、交通網について興味関心を高められるようになっている。 ・日本の自然災害について、日本列島全体の災害地図を配し、地形や気候などとの関係から災害の起きる要因や防災対策について考えさせられるようになっている。
教科書の 記載番号	地図 303	
書名	新編 新しい地図帳	
発行者 (略称)	帝国書院 (帝国)	
教科書の 記載番号	地図 304	
書名	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	・学習を支援する二次元コードでは、アニメーションによる解説やクイズ、ドローン動画やVR画像など、デジタル端末を活用した主体的な学びにつながるコンテンツが豊富に収録され、活用できるようになっている。 ・地図活用の技能を生かせるように、地図の概念から、方位や地図記号、さくいんなどの地図の使い方まで、巻頭14ページにわたり、スモールステップで丁寧に解説し、地図を活用する力を身に付けられるようになっている。 ・地形の様子が捉えやすくなるように、土地の高さによる色分けにより、立体感のあふれる地図となっている。 ・すべての漢字にふりがなを付しており、地名や情報を正しく読み取ることができるように配慮されている。 ・随所に、「地図マスターへの道」のコーナーを配置し、地図活用技能や知識が身に付けられるような問いを100問掲載しており、児童が地図に対する興味・関心を持ちやすくなっている。 ・100万分の1の滋賀県地図には、本採択地区4市が掲載されている。また、50万分の1の滋賀県地図には、6市に加え旧町名も記載されている。また、近畿地方については10ページを割いており、親しみを感じやすくなっている。 ・江戸時代の五街道や宿場が現在の地名と共に掲載されており、歴史事象を地理的な空間の広がり結びつけながら深い学びに生かすことができるようになっている。 ・統計資料が、最新の値が示されており、より身近に考えることができる。 ・自然災害に備え、「防災マップ」づくりを紹介し、自らが身を守るために何ができるか考えることができるようにしている。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 社 会

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (2) 枚

【様式 1】

小学校 種目 社 会 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・地域や我が国の地理的環境、歴史や伝統文化、政治の動き、我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割について理解するための教材・学習活動となっているか。
			②	・年表、地図、図、写真等が適切に選ばれているか。 ・意見の交流や記述を促している教材が効果的に掲載されているか。
	B	思考力・判断力・表現力等	③	・社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて、学習したことを基に、社会への関わり方を選択・判断する資質・能力を目指すことを育成する教材・学習活動となっているか。
			④	・考えたことや選択・判断したことを説明する力や、議論する力と資料等を用いて作品にまとめたり図表に表したりする表現力を育成できる教材・学習活動となっているか。
	C	学びに向かう力・人間性等	⑤	・主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度が育成できる教材・学習活動となっているか。
			⑥	・地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さを捉えることができる教材・学習活動となっているか。
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 導に	⑦	教材・資料の構成等について	・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。	
			・図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさ、分量や重さ、大きさが適切であるか。	
	⑧	デジタルコンテンツについて	・児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。	
3 地第 区二 観採 点択	⑨	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・人権について、児童の社会的な見方や考え方を育てる工夫がされているか。 ・平和を願う日本人として、世界の国々の人々と共に生きることの大切さについて自覚を養うような社会事象が取り上げられているか。 ・環境問題に対する責任と役割を理解させ、行動力につながる教材・学習活動となっているか。	

【様式 2】

小学校 種目 社 会

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名	
	東 京 書 籍 新しい社会	評 価
①	・キーワードを「ことば」として明示し、学習内容の習得を確実にしている。 ・学習の流れを「つかむ」「調べる」等と明記し、学習の進め方がわかりやすい。 ・「学び方コーナー」を随所に設け、学習技能を習得できるようにしている。 ・3年 地図記号が写真付きで詳しく説明している。 ・4年 カードを使って日本の都道府県に対する関心を高めている。 ・6年 歴史の天下統一では、信長と秀吉の比較となっている。	A
②	・写真やイラストが豊富で、児童の興味関心を高める工夫がなされている。 ・「まとめる」場面では、文章でまとめる、発表する、話し合うなど、意見の交流を通して知識の定着を図ることができる。 ・4年 浄水場や清掃工場のしくみが写真付きで順序立てて明記されている。 ・5年 地球の写真や食べ物の産地が見開きで掲載されている。 ・6年 世界の小学生の様子が描かれている。	A
③	・「いかす」場面では、社会的事象について、自分たちにできることを考えたり、選択・判断したりできるようにしている。 ・4年 清掃工場見学のポイントがまとめてあるため、見学の際の支援となる。 ・6年 子育て支援の願いを実現する政治について取り上げており、身近に感じながら市役所や市議会のしくみについて学ぶことができる。	A
④	・3年 学習を振り返り、自分たちにできることとして、火事や事故からくらしを守るための取組について考えるようにしている。 ・4年 自然災害から身を守るための、公助・共助・自助について考えることができるようにしている。 ・6年 当時のくらしや文化について民衆の目線で歴史をとらえた表記が見られる。	A
⑤	・様々な仕事や活動で社会に参画する人の思いや願いを「〇〇さんの話」として顔写真付きで提示している。その一方で、掲載量が少ない。 ・「まなびのポイント」を2項目ずつ示しており、その時間にどのような学習を行えばよいのかを提示している。 ・4年 道後温泉の過去と今が変わっていない写真を比較できることによって、古くから残る建造物やそれを守る人々の思いについて考えるきっかけとなっている。	A
⑥	・5年 米作りと水産業についての学習に限られており、選択肢がない。 ・5年 環境を守る取組について、鴨川の再生について10ページにわたって記載されており、身近に感じながら学ぶことができる。 ・6年 歴史学習の最後に、「これからの日本を考えよう」と、米軍基地やアイヌの人々、領土問題をはじめ、我が国の進むべき方向について話し合うようにしている。	A
⑦	・本文と資料とが区別できるようにすっきりとして見やすいレイアウトになっている。 ・印刷が鮮明で、挿絵や写真が見やすい。 ・3年 いちご農家の収穫までの行程が季節ごとの年表にまとめられている。 ・5・6年の教科書が分冊になっている。軽量化にはふさわしいが、相互に内容を確認し合うには不都合を生じる。そのため、情報量も少ない。 ・5年 情報産業では、ニュース番組主体で、新聞社を選択した際の容量が少ない。 ・6年 三武将を取り扱うページに、顔写真がなく、イメージがつかみにくい。	B
⑧	・常に同じ位置に二次元コードが掲載されており、活用しやすくなっている。 ・「カルタやクイズ」など、楽しみながら学べるコンテンツにアクセスできる。また、単元ごとに短い動画や画像、ワークシート等の活用もできるようになっている。	A
⑨	・3年 女性警察官の写真資料が多い。 ・車いすユーザーの方へのスーパーマーケットの取組の記載がある。 ・4年 環境の4R、リサイクルマークは5種類が記載されている。 ・5, 6年 SDGsについて、学習内容との関連について考えられるようになっている。 ・6年 世界の様々な環境問題について写真と世界地図を使って紹介している。 ・6年 尼崎市の被災についてに加え、広島については特設ページを設けている。	A

【様式 2】

小学校 種目 社 会

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	教 育 出 版 小 学 社 会	評 価
①	・側注に「キーワード」として、重要語句を記載するとともに、語句解説も加え、学習内容の習得・定着が図れるようになっている。 ・「学びのてびき」コーナーを設け、八方位や等高線の読み取り、歴史年表の活用等の学習を進めるうえで必要な技能を習得できるようにしている。 ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の各場面で構成されており、インデックスによってどの場면을学んでいるかを確認めながら学習を進められる。 ・見開きページのはじめに「この時間の問い」を、終わりに「次につなげよう」を欄外に設け、児童が授業のつながりを意識しやすくされている。	A
②	・「まとめる」の場面では、学習してきたことについて、グループや関係する人々と意見を交わす取組が記載されており、活動を通して知識の定着を図ることができる。 ・3年 巻末資料が豊富で、社会科の学習方法が記されている。 ・4年 ごみの分別資料がイラストで記載されており、わかりやすい。	A
③	・「まとめる」ページでは、文章、発表、話し合いなど多様な対話的活動の例を紹介することで、対話的な学びが促されるようにしている。 ・4年 伝統文化の学習で、地域で受け継がれているものを伝承していくことについてわたしたちにできることを考えさせる項目が記されている。	A
④	・巻頭に、タブレット型PCを使ったプレゼンテーションやアンケート集約、意見の共有などについて記載されている。 ・3年 自分やまちの安全を守るために、「わたしたちにできること」として、発表したり、標語をつくったりする活動を設けている。 ・4年 防災について、公助と共助について記載されている。自助については少ない。	A
⑤	・3年 単元冒頭に働く人々の笑顔が掲載されており、仕事のやりがいを感じさせられるものとなっている。 ・「〇〇さんの話」について、多くの人々からの思いや願いが記されている。一方で顔写真が無かったり、イラストで記されていたりするところも多い。	A
⑥	・選択教材については、それぞれページが少ないため、情報量に欠ける。 ・導入にオリンピック・パラリンピックの写真を記載し、児童の興味関心を惹く工夫がされている。	B
⑦	・学習資料と本文やコラム等が1ページの中に混在しており、学習内容の焦点化が図りにくい。 ・3年 小松菜の出荷の様子を写真付きで詳しくまとめている。 ・3年 スーパーマーケットの店内図について、情報が多すぎて読み取りづらい。 ・6年 白黒写真を人工的に着色しカラー化することにより、当時の出来事をより身近に捉え、人々の思いをより深く理解しながら学ぶことをねらいとしている。	B
⑧	・二次元コードから「歴史人物クイズ」や「地図記号クイズ」などのコンテンツにアクセスでき、児童が楽しみながら学べるように、工夫されている。 ・「まなびリンク」には、単元ごとに短時間の動画が多数収録されている。 ・二次元コードの中央に「動画」や「ワークシート」「クイズ」等のリンク先の種類を明記し、アクセスの際の支援となっている。	A
⑨	・登場人物に車いすユーザーや外国籍児童を登場させ、多様性に配慮している。 ・すべての学年において、巻末にSDGsについての記載があり、学習を振り返りながら関連付けて考えられるようにしている。 ・3年 スーパーマーケットについて、補助犬についての記載がされている。 ・4年 環境の3Rについての記載がされている。 ・5年 女性や障がいのある人も働きやすい職場環境について記載されている。 ・6年 基本的人権の学習で、障害者差別解消法をはじめ、アイヌ文化振興法、ハンセン病と人権侵害についての記載がされている。 ・6年 巻末に広島で読まれた「平和への誓い」全文が地球の写真と共に掲載されており、6年間の社会科学習をしめくくっている。	A

【様式 2】

小学校 種目 社 会

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名	
	日本文教出版 小 学 社 会	評 価
①	・側注に、「キーワード」として、単元を学ぶうえで不可欠な社会科用語を解説付きで明記している。 ・見開きごとに問題を解決できるように配列されている。ページの初めには、疑問が示され、脚注インデックスには、その時間につけたい力が示されている。 ・6年 三武将がそろって描かれており、時代の流れが把握しやすい。	A
②	・「やってみよう」では、知識や技能を確実に習得できるよう、学習や生活の基盤となる知識を繰り返し使ったり、調べたり、作業をしたりすることを促している。 ・取り扱う資料が、滋賀県をはじめ、関西圏のものが多く、身近に問題を感じながら学習を進められる。 ・3年 交通網の発達を取り上げ、各時代の移り変わりを比較できるようにしている。	A
③	・「見方・考え方コーナー」を側注欄に設け、資料の観察や調査の際に、空間・時間・関係性のどの視点に着目すべきか、そのポイントを示唆している。 ・3年 地域の安全を守るために「わたしたちにできること」として、学習したことを自分に返す活動を取り入れている。	A
④	・全学年共通で巻末にSDGsの目標シールが付録としてついており、自分の考えを深めたり、友だちと意見交流したりするのに活用できるようになっている。 ・「学び方・調べ方コーナー」を設け、「見る・調べる」「読み取る」「発表する」と児童の学習活動が順を追って例示されている。 ・4年 自然災害のまとめかたの例として示されているワークシートに文字が多く、読み込むには個人差が生じる。	A
⑤	・すべての学年において、各単元の最後に特設ページとして、「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」を設け、児童のSDGsについての意識付け、社会参画を促している。 ・側注に「考えようSDGs」のコーナーを設けており、課題や解決に向けた取り組みが紹介されており、学習したこととSDGsが結び付けて考えられるようになっている。 ・6年 彦根市子ども議会が特設ページにて取り上げられており、市議会や行政をより身近に感じるとともに、滋賀県のSDGsの取組がコラムに明記されている。	A
⑥	・3年 消防署の学習で湖南広域消防局中消防署と大宝東小学校が14ページに渡って取り上げられており、身近な社会的事象として捉えることができる。 ・4年 阪神淡路大震災について詳しく学べるように扱っている。 ・5年 鈴鹿市の自動車工場について取り上げており、本採択地区では、見学先となっている学校も多い。 ・6年 雨森芳洲や明智光秀について滋賀県ゆかりの人物として紹介されている他、大津京、国友といった地名も記載されており、身近に歴史を感じる機会が多い。	A
⑦	・写真、地図、グラフの資料が大きく、色も見やすい。最新の資料が使われており、子ども家庭庁やウクライナ情勢、新型コロナウイルス感染症について掲載されている。 ・単元導入時には、迫力のある写真やイラストを中心に掲載され、児童の興味関心を惹く構成となっている。	A
⑧	・二次元コードから動画やワークシートの他に、シミュレーションやアプリケーションなど多くのコンテンツにアクセスすることができる。 ・特に「すごろく×カード」のアプリでは、日本全国をすごろくでめぐりながら都道府県の位置や名称を覚えたり、テーマに合ったカードを獲得することで、地域の特色に親しめたりすることができる。4, 5, 6年で活用できるようになっている。 ・二次元コードの数は圧倒的に多い反面、アクセスしてみないと内容がつかめない。	A
⑨	・3年 スーパーマーケットを誰もが利用できるような工夫について紹介されている。 ・4年 琵琶湖のよしについての取組や琵琶湖博物館について紹介されている。 ・5年 4大公害病の一つ、四日市ぜんそくについて詳しく取り上げている。 ・6年 障がいのある方の社会参加について、政治の導入で扱っている。 ・6年 さらに考えたい問題として、人権に関する問題が取り上げられている。 ・6年 平和の実現を願って活躍した、中村哲さん、緒方貞子さんの紹介がある。	A

【様式 3】

小学校 種目 社 会

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・教科書の重さについては、3社中、全学年で最も軽い。その分、ページ数は大幅に少ない。5, 6年の教科書は、分冊になっているためさらに軽く、登下校における児童の健康面に配慮されている。一方で、「社会的事象の相互の関連、意味を多角的に考える力」の育成には不向きである。 ・児童に人気のキャラクターによるコメントにより、児童の注目するポイントを示している。
教科書の 記載番号	社会 305 405 505 506 605 606	
書名	新編 新しい社会	・導入時に掲載されている写真は、いずれも大きく、児童の興味関心を惹く資料となっている。 ・3年 スーパーマーケットで働く人の服装が写真やイラストで統一されており、区別がしやすい。 ・3年 市の移り変わりについて、3種類の写真や地図を配置し、比較しやすくしている。 ・4年 1日に使う水の量が数値化されているため、把握しにくい。 ・4年 自然災害について、風水害については詳しく記載されているが、地震については少ない。 ・5年 テーマに「わたしたちの」の表記が多く、自分事として捉えやすくなっている。 ・5年 豊田市の自動車工場について記載されているが、本採択地区では鈴鹿市の工場見学へ行く学校が多い。 ・5年 食の安心・安全について、フードマイレージやトレーサビリティについての記載がある。 ・6年 江戸時代の身分ごとの円グラフでは、身分上厳しく差別されてきた人々と明記されている。 ・6年 アメリカ、中国、フランス、ブラジルについて詳しく記載されている。韓国やサウジアラビアについても特設ページを設けている。
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	・教科書の重さについては、3社中、全学年で最も重く、ページ数も最も多い。全学年教科書が合冊になっているため、「社会的事象の相互の関連、意味を多角的に考える力」の育成に向いている。 ・様々な仕事を学ぶ上で、女性の活躍がうかがえる写真が多く掲載されている。 ・印刷について、ややくすんだ感じがうかがえる様な発色や、色彩も濃いため、全体的にやや読みづらい。
教科書の 記載番号	社会 307 407 507 607	
書名	小学社会	・3年 工場の学習で、児童の好きなシュウマイを取り上げている。ただ、企業名が多く掲載されている。 ・3年 市の移り変わりについては、昔と今の2枚の地図を比較して調べるようになっている。 ・4年 清掃工場や浄水場の仕組みについての記載は、シンプルでややわかりにくい。 ・4年 伝統文化の導入の阿波踊りの写真はインパクトがあり、児童の興味関心を高める。 ・5年 自然災害については、東日本大震災に偏った記載になっている。 ・5年 放送局の仕事にページを割いている反面、新聞社を選択した場合、2ページしか取り扱っていない。 ・6年 江戸時代の身分ごとの円グラフでは、公家・僧・神官、百姓・町人とは別の身分とされた人と合わせて3%の人口を占めていると明記されている。 ・6年 少子高齢化をテーマに、政治の仕組みについて学べるようになっている。 ・6年 アメリカ、中国、ブラジル、サウジアラビアについて詳しく記載されている。韓国についても特設ページで紹介している。

【様式 3】

小学校 種目 社 会

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	日本文教出版 (日文)	・教科書の重さは、3社中、真ん中ではあるが、最重量と大きく変わらない。全学年教科書が合冊になっているため、「社会的事象の相互の関連、意味を多角的に考える力」の育成に向いている。 ・写真やイラストの印刷については鮮明で、読み取りやすく、児童の興味関心を高めることができる。 ・「〇〇さんの話」では、顔写真が多いものの、イラストによるものもある。 ・情報量が豊富であるが、3年生については、文字が小さく、読み取りにくいページもある。 ・3年 働く人への質問形式で学習の流れが進められ、実際の体験に生かすことができる。 ・4年 リサイクルマークが3種類で、他社に比べて少ない。また、リサイクルごみの流れが示されていない。 ・5年 新聞社の仕事にページを割いているが、最近の児童には放送局の方が目にする機会も多い。 ・5年 情報利用について、児童に興味にあるアイスクリームの製造会社を取り上げている。 ・6年 江戸時代の身分ごとの円グラフでは、百姓や町人からも差別された人々と明記されている。また、明治時代の解放令という用語が唯一用いられている。 ・6年 ナンキン事件については、全体像については、今もお議論が続けられていると表記されている。 ・6年 待機児童問題をテーマに、政治の仕組みについて学べるようになっている。 ・6年 アメリカ、中国、ブラジル、韓国について詳しく記載されている。韓国については、最も近い国として児童の興味関心が高い。またトルコとの歴史上のつながりについて特設ページを設けている。
教科書の 記載番号	社会 308 408 508 608	
書名	小学社会	

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 算数

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 算 数 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける「例・例題」「問・問題」の箇所数とその内容
			②	・学習のまとめ、公式や性質として扱っている事項の箇所数とその内容
	B	思考力・判断力・表現力等	③	・思考力、判断力、表現力等を身に付ける「例・例題」「問・問題」の箇所数とその内容
			④	・問題発見・解決する過程において、見通しをもち筋道を立てて考える内容を取り扱っている箇所数とその内容 ・具体物、図、言葉、式、表、グラフなどを用い、自分の考えを表現したり、説明したりする学習活動を取り上げている箇所数とその内容
	C	学びに向かう力・人間性等	⑤	・各々の内容や方法などがもつよさを明らかにしていくような課題を取り扱っている箇所数とその内容 ・生活や学習の様々な場面で算数を活用する内容を取り上げている箇所数とその内容
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 導に	⑥	教材・資料の構成等について	・ユニバーサルデザインの視点からの配慮箇所 ・写真、図、表、挿絵等の配置のバランス ・文字の大きさやフォントの適切さ ・教科書の重さ大きさの適切さ	
	⑦	デジタルコンテンツについて	児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料としての適切さ	
3 地第 区二 観採 点択	⑧	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・登場人物の男女、服の色、国籍等のバランス ・考えの多様性が認められるような構成の配慮 ・人権、平和、福祉、環境等の内容を取り扱っている「例題・例」「問・問題」の箇所数とその内容	

【様式 2】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観 点 番 号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	東京書籍 (東書) 新編 新しい算数	評 価	大日本図書 (大日本) 新版 たのしい算数	評 価
①	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、単元末の「たしかめよう」や巻中の「おぼえているかな」、巻末の「ほじゅうもんだい」、「おもしろもんだい」など、豊富に問題が用意されている。	B	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、十分な練習量の問題が掲載されている。また、計算の型違いの問題などが水色の問題番号で示されているため、個々の習熟に合わせて取り組めるようになっている。	A
②	毎時間、めあてに対応したまとめで簡潔にまとめられている。吹き出しが精選されていて1時間の内容が分かるように工夫されている。「それなら」問題は、問題解決の際に働かせた数学的な見方・考え方をふり返る活動になっている。	B	まとめや公式、性質を説明する言葉や本時のキーワードが詳しく丁寧に書かれている。また、数学的な見方・考え方が「ひらめきアイテム」で意識できるようになっている。	A
③	自分の考えを説明する問題が多く設定されている。また、友達の考えを説明する時間も設定されている。「つないでいこう算数の目～大切な見方・考え方」では数学的な見方・考え方をを使って表現する力を養えるものとなっている。	B	自分の考えを表現したり、友だちの考えを聞いて説明したりする問題が多く設定されている。また、単元末の「たしかめ問題」では、数学的な見方・考え方を確かめる問題がどの単元にも設定されている。	A
④	自分や友だちの考えを説明する問題や活動を設定し、効果的に言語活動を取り入れている。自分の考えや問いの解決の仕方が分かる「マイノート」が紹介され「ますりん通信」では、数学的な考え方を育成できる話題の掲載がある。	A	「問題をつかもう」「自分で考えよう」「学び合おう」「まとめよう」「使ってみよう」「ふりかえろう」の構成になっており、思考力・判断力・表現力を生かした一連の問題発見・解決の構成になっている。	A
⑤	導入場面で身の回りの事象から課題を引き出すよう工夫し、自分の生活と関連付けて学習が進められるようになっている。単元末には、学びを日常生活で生かし、自分の学びを次の学習の意欲につなげられる設定がある。	A	「お家で算数」、「読み取る力をのばそう」等で生活場面で算数を活用する問題が掲載されている。また、「ふくろう先生」のなるほど算数教室のコーナーでは、算数が社会でいかされていることを実感できるようにしている。	A
⑥	ページに対する文字や図の分量が適切で、優しい色で見やすいが、やや文字が小さい箇所がある。めあてとまとめが緑色で統一性がある。1年生の入門期には中綴じの特別仕様の別冊があり、ブロック操作も行いやすい。	B	文字の大きさに統一感があり、見やすい。また、色がはっきりしていて、イラストも多く使われている。所々に写真もあり興味をひく。1年生の入門期には特別仕様の別冊があり、ブロック操作はしやすいが、書き込み枠がやや小さい。	B
⑦	教科書紙面にある練習問題を原則デジタルコンテンツ化し、正誤判定、ヒントや解説、正誤の履歴表示の機能を備えている。見やすい大きさでボタン位置の左右切り替えができる。拡大機能があり、単元冒頭に関心を高める導入動画がある。	A	QRコードにコンテンツの分類見出しがついていてわかりやすい。前学年の内容や主問題について、動画やアニメーションで確認できるようにもなっている。他の単元のコンテンツへのリンク設定があり、操作性も問題はない。	B
⑧	登場人物の偏りはなく、高齢者や杖を持っている人なども登場する場面もあるが、国際色は特に見られない。「算数で読みとこう」では、SDGsを扱った内容がある。	B	「なるほど算数教室」では、SDGsを扱った問題が掲載されている。また、登場人物が様々な立場の多様性を認めている内容になっている。点字のしくみについての掲載もある。	A

【様式 2】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	学校図書 (学図) みんなと学ぶ 小学校 算数	評 価	教育出版 (教出) 小学算数	評 価
①	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、単元末や巻末に学習した順に問題が配置されている。計算の型違いなど問題番号に色が付いており、個の進度や習熟度に合わせた使い方ができる。	B	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、適量な問題が配置されている。また、代表的な問題番号に色が付いており、個の進度や習熟度に合わせた使い方ができる。	B
②	学習の定着が図れるよう、めあてとまとめが対応するように掲載されている。大事なキーワードが目立ちにくい箇所がある。めあてやまとめの書き方にばらつきがある。	B	問題から答えまでの考え方を丁寧に説明している。出てきた定義や算数用語を赤の括弧で目立つようにしている。「めあて」「まとめ」の明示がないため、学習のポイントが分かりにくい。	C
③	低学年では、計算の続きや考え方を答える問題が多い。めあてが「～かな」という表現のしかたで、考え方のヒントが明記されている。「考え方モンスター」で単元の大切な言葉や考え方などを復習できる。	B	人物やキャラクターの吹き出しで、本時のめあてにつながる疑問や数学的な見方や考え方が示されている。学習活動の中に、自分で考えたり、他者に説明したりする箇所が設けられている。	B
④	低学年では、考えの似ているところや違うところを話し合う活動が多数あるが、学年が上がるにつれて、自分の考えを表現したり、説明したりする学習活動が少ない。	C	具体物・半具体物の操作が分かりやすいように提示され、また、言葉・式・操作が関連付けられている。ただ、話し合ってから深めたり、計算の仕方や考え方を話し合ったりする場面が設定されているが、高学年においては、数が少ない。	B
⑤	算数を使って、防災や身の回りの生活に関する問題があり、数学的活動の楽しさや数学のよさに気づくことができる。各単元末に学習を振り返って大切だと思うことやよさを振り返るような活動がある。	B	「学んだことを使おう」では、生活の中で算数を活用する内容がある。「広がる算数」では、数や図形、単位量、割合とグラフから生活につながる話題を載せている。大切だと思うことやよさを振り返るような活動は簡素化されている。	B
⑥	横幅が広く、余白が多いため見やすい反面、サイズが大きく学習や収納に場所をとる。1年上に折りこみのページがあり、児童によっては扱いにくい可能性がある。1年生の入門期の特別仕様はない。	B	緑色が多く、優しい色合いになっており、すっきりしていて見やすい。低学年においては、線を引いたり数字を記入したりするには、小さくせまい。1年生の入門期の特別仕様はない。	B
⑦	QRコードが活用できる箇所にマークが表示されているので、活用しやすい。スクロールしないとページの全体が見られず、機種によっては使いにくく、1年の色板を回す操作が難しい。他のコンテンツへのリンク設定がない。	C	デジタルコンテンツ「まなびリンク」では、まとめアニメーションや作図手順の動画、試行錯誤的な操作が可能なシュミレーションが豊富にある。機器によっては、ページ全体が見られず、使いにくい。	B
⑧	「情報モラル」や「SDGs」など現代的な課題を扱った内容がある。登場人物の男女のバランスや衣服などは配慮されているが、国際色やその他の多様性を認めるような図やイラストは少ない。	B	登場人物の男女のバランスや衣服などは配慮されているが、国際色やその他の多様性を認めるような図やイラストは少ない。「点字」について取り扱った問題では、規則性を見出し応用するようになっている。	B

【様式 2】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	新興出版社啓林館 (啓林) わくわく算数	評 価	日本文教出版 (日文) 小学算数	評 価
①	既習内容を踏まえて基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるよう、すべての単元に、学習レディネスを高めるページ設定がある。練習問題のほか、巻末に補充問題や挑戦問題があるが、問題数に統一感はなく少ない。	B	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、適切な問題が出されている。教科書に書き込めるような問題もあり、枠も大きい。巻末に「算数マイトライ」があり、3段階で習熟に合わせた学習ができるようになっている。	A
②	めあてとまとめがしっかりと対応している。すっきりと短い言葉で、公式や特性など基本的なことが、見開きでまとめられており、学習の定着が図りやすい。大切な言葉は太字が使われていてわかりやすい。	B	めあてとまとめがしっかりと対応して、学習の定着が図りやすい。学習のまとめと性質の違いがはっきり示されている。「見方・考え方」を端的な言葉でまとめている。	A
③	数学的な見方や考え方は、ヒントや吹き出しで対話形式に表示されている。「見方・考え方を深めよう」のページが設定されているが数が少ない。また、単元末の問題ページでは、表現力を問う問題が少ない。	B	めあての文末が「～を考えよう」や「計算の仕方を言いましょう」が多く、その際に使う数学的な見方・考え方が表記されている。話し合ったり、考えたりする問題が多く設定されている。	B
④	低学年は、めあてとそれに対応したまとめが提示され、問いや見通しを立て、主体的・協働的に解決に向かうことができる。中・高学年では、問題発見や筋道立てて協働的に解決する設定がやや少なく、協働的な学びにつながりにくい。	B	「自分でみんなで」では、「どんな問題かな」「考えよう」「学び合おう」「考えよう」「ふり返ろう」と、段階的に学習が進められるようになっているため、見通しをもって学習が進められるようになっている。	B
⑤	エネルギーについて調べ、生活に生かすコーナーがあったり、お金や100までの数見つけ暗号解読などを取り入れたりして、楽しく学ぶ問題設定がある。各単元末に学習を振り返って大切だと思うことを書く活動が取り入れられている。	B	「なるほど算数」「算数ジャンプ」「使ってみよう」のページでは、日常生活に関連した内容を扱っており、学んだことが日常生活で生かせる内容になっている。大切だと思うことを振り返る活動は簡素化されている。	B
⑥	文字や図の分量が見やすく、色線が効果的に使われている。多くが1時間の内容を見開き2ページで構成されている。1年生の入門期は中綴じの特別仕様の別冊になっている。ブロックの配色や配置が、一般的に児童が使用しているものと異なっている。	B	文字や図の分量が見やすい。問題文、めあて・まとめ・算数用語など、各枠線の色が種類別に統一されている。また、基となる図形と他の図形の色づかいも統一され、見やすい。1年生の入門期は中綴じの特別仕様の別冊になっているが、ブロックを置くには紙面がやや小さい。	B
⑦	主問題に解説動画 (スマートレクチャー) がついていて、学び直しや準備、家庭学習など、学校外での学習にも使える。拡大画面になり見やすく、操作性に問題はない。他の単元のコンテンツへのリンク設定がある。	A	QRコードにコンテンツの分類見出しが付いていてわかりやすい。補充問題に答え合わせ機能があり、個の学習進度に応じた活用ができる。筆算の方法では、コマ送りコマ戻しもでき、書き込みもできる。	B
⑧	「わくわくSDGs」で食品ロスやエネルギー問題などSDGsを扱った内容や水害を扱っている。外国籍の子どもや車いすの子どもがイラストで登場しており、多様性が認められている。	A	性別による服装や役割の固定化にならない配慮がされている。協働の場面では、みんなで協力している姿が表現されている。キャラクターに「さん」をつけている。SDGsを扱った問題もあるが、少ない。	B

【様式 3】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、単元末の「たしかめよう」や巻中の「おぼえているかな」、巻末の「ほじゅうもんだい」、「おもしろもんだい」など、豊富に問題が用意されている。 単元の導入場面では、身の回りの事象から課題を引き出すよう工夫されており、既習事項の確認に加えて、これから学習する内容を「問い」として示し、段階的に学びが深められるよう、筋道を立てて考えやすく工夫されている。「いかしてみよう」では、身の回りにある事象と関連付けて学習が進められるようになっている。
教科書の 記載番号	算数 112 113 212 213 312 313 412 413 512 513 612	自分の考えを説明する問題が多く設定されていたり、友だちの考えを説明したりする活動が設定されており、効率的に言語活動が取り入れられている。 単元末にある「『できるようになったこと』『次に考えてみたいこと』はどんなことかな」では、自分の生活と関連づけて、自分の学びを次の学習の意欲につなげられるよう設定されている。 ページに対する文字や図の分量が適切で、優しい色で見やすく、めあてとまとめが緑色で統一性がある。1年生の入門期には中綴じの特別仕様があり、ブロック操作も行いやすい。
書名	新編 新しい算数	単元冒頭の導入動画は、丁寧に作られており関心を高める。また、ヒントや類題や解説動画などで技能の定着を図っている。「練習」では、正誤判定と結果記録が自動で行われ、理解の定着度が即時に分かるようになっている。タブレット等に映し出される画像の大きさが見やすく、操作しやすい。
発行者 (略称)	大日本図書 (大日本)	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、十分な練習量の問題が掲載されている。また、計算の型違いの問題などが水色の問題番号で示されているため、個々の習熟に合わせて取り組める。まとめや公式、性質を説明する言葉が詳しく丁寧に書かれていたり、数学的な見方・考え方が「ひらめきアイテム」で意識できるようになっている。
教科書の 記載番号	算数 114 115 214 314 414 514 614	自分の考えを表現したり、友だちの考えを聞いて説明したりする問題や友だちの多様な考えを比較・検討し、そのよさについて話合う問題が設定されている。また、単元末の「たしかめ問題」では、数学的な見方・考え方を確かめる問題がどの単元にも掲載されている。 構成が「問題をつかもう」「自分で考えよう」「学び合おう」「まとめよう」「使ってみよう」「振り返ろう」になっており、思考力・判断力・表現力を生かした一連の問題発見・解決の学習の流れになっている。また、「お家で算数」、「読み取る力をのばそう」等で生活場面で算数を活用する問題が掲載されている。
書名	新版 たのしい算数	デジタルコンテンツが豊富で、紙面とは別のアプローチで学習の理解を深めたり技能を定着させたりできるようにアニメーションや動画などが用意されている。操作性に問題はない。 写真、イラストがバランスよく配置されている。「なるほど算数教室」では、SDGsを扱った問題が掲載されている。また、登場人物が様々な立場の多様性を認めている内容になっている。

【様式 3】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	学校図書 (学図)	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるように、単元末や巻末には学習した順に問題が配置されている。また、「まなびをいかそう」や「ふりかえろう」では、自分で考え方の説明を書く活動があり、「思考・判断・表現」の力も図れる。 学習の定着が図れるよう、めあてとまとめが対応するように掲載されている。数学的な見方や考え方の視点を、モンスターのキャラクター化によりパターン化して示すことで、児童が楽しみながら単元の要点や、よくある間違いを確かめることができる。また、「算数をつかって」では、「情報モラル」や「SDGs」など現代的な課題を扱った内容や防災・身の回りの生活に関する問題があり、数学的活動の楽しさや数学のよさに気づくことができる。
教科書の 記載番号	算数 116 117 216 217 316 317 416 417 516 517 616 617	登場人物の男女のバランスや衣服などは配慮されているが、国際色やその他の多様性を認めるような図やイラストは少ない。QRコードが活用できる箇所にマークが表示されているので、児童も教師も活用しやすいが、機種によってはスクロールしないとページの全体が見えないものもある。
書名	みんなと学ぶ 小学校 算数	教科書は横幅が広く余白が多いため見やすい反面、サイズが大きく学習や収納に場所をとる。低学年では、考えの似ているところや違うところを話し合う問題が多数あるが、学年が上がるにつれて自分の考えを表現したり、説明したりする学習活動を取り上げている場面がやや少ない。
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、適量な問題が配置されている。練習問題では、代表的な問題の番号に色が付いており、個の進度や習熟度に合わせた使い方ができる。また、単元の途中で復習のページが設けられているところがあり、既習内容が定着しているかを確認できるようになっている。
教科書の 記載番号	算数 118 218 219 318 319 418 419 518 618	思考を整理していけるように、人物やキャラクターの吹き出しの言葉のなかに、本時のめあてにつながる疑問や数学的な見方や考え方が示されている。また、学習活動の中に、自分で考えたり、他者に説明したりする箇所があり、表現力を養えるようになっている。
書名	小学算数	「学んだことを使おう」では、生活の中で算数を活用する内容がある。「広がる算数」では、数や図形、単位量、割合とグラフから生活につながる話題を掲載している。 紙面は、緑色が多く、優しい色合いになっており、すっきりしていて見やすい。デジタルコンテンツ「まなびリンク」では、まとめアニメーションや作図手順の動画、試行錯誤的な操作が可能なシュミレーションが豊富にある。 登場人物については、男女のバランスは良いが、国際色は特に見られない。 「点字」について取り扱った問題では、規則性を見出し応用できるようになっている。 「めあて」・「まとめ」の明示がなく、学習のポイントが把握しにくい。また、課題解決型課題が設定されているが、数が少ないため、協働的な学び、深い学びにはつながりにくさがある。

【様式 3】

小学校 種目 算数

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	新興出版社啓林館 (啓林)	既習内容を踏まえて基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるよう、すべての単元に学習レディネスを高めるページ設定がある。めあてとまとめが対応し、また、すっきりと短い言葉で、公式や特性など、基本的なことがまとめられている。 低学年では、自ら問いや見通しを立て、主体的・協働的によりよい解決に向かうことができる問題が設定されている反面、中・高学年は、問題発見・解決する過程や筋道立てて協働的に解決していくページ設定はやや少なく、協働的で深い学びにつながりにくい。
教科書の 記載番号	算数 120 121 220 221 320 321 420 421 520 620	デジタルコンテンツでは、主問題に解説動画があり、他の単元のコンテンツへのリンク設定もあるなど、学び直しや準備、家庭学習など、学校外での学習にも使える。拡大画面になるので見やすく、操作性に問題はない。 「わくわくSDGs」でSDGsを扱った内容や水害を扱っている。外国籍の子どもと車いすの子どもがイラストで登場しており、多様性を認めている。
書名	わくわく 算数	ヒントや数学的な見方や考え方は、吹き出しで対話形式に表示されている。「見方・考え方を深めよう」のページが設定されており、内容は日常生活と関連が深い数が少ない。単元末の問題ページでは、説明したり、考えを表現したりする問いは少ない。
発行者 (略称)	日本文教出版 (日文)	基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、適切な問題が配置されている。教科書に書き込めるような問題もあり、枠も大きい。巻末に「算数マイトライ」があり、3段階で習熟に合わせた学習ができるようになっていいる。めあてとまとめが対応していてわかりやすく、学習の定着が図りやすい。学習のまとめと性質の違いを区別し明示されている。
教科書の 記載番号	算数 122 123 222 223 322 323 422 423 522 622	めあての文末が「～を考えよう」や「計算の仕方を言いましょう」が多く、その際に使う「数学的な見方・考え方」が表記され、話し合ったり、考えたりする問題が多く設定されている。「自分でみんなで」では、段階的に学習が進められるようになっているため、見通しをもって学習が進められるようになっている。
書名	小学算数	問題文、めあて・まとめ・算数用語など、各枠線の色が種類別に統一され、基となる図形と他の図形の色づかいも統一され見やすい。1年生の入門期は中綴じの特別仕様になっているが、ブロックを置くには紙面がやや小さく、折り込みも使いにくい。 デジタルコンテンツでは、補充問題に答合わせ機能があり、個の学習進度に応じた活用ができる。筆算の方法などの動画ではコマ送りコマ戻しもでき、書き込みもできる。性別による服装や役割の固定化にならない配慮がされている。協働の場面では、性別・人種・障害の有無に関係なく、みんなで協力している姿が表現されている。キャラクターに「さん」をつけている。SDGsを扱った問題もあるが、少ない。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 理科

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 理科 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・問題解決の過程を通してわかったことや学習のまとめを適切に明示しているか。
			②	・観察、実験において、器具や機器などの使い方に関する記述及び事故防止等の安全に関する記述が十分になされているか。
			③	・観察記録や実験結果を絵や文、表やグラフで表す学習活動を具体的に例示しているか。
	B	思考力・判断力・表現力等	④	・問題の見だし、予想や仮説の発想、解決の方法の発想、より妥当な考えをつくりだすといった問題解決の力の育成に関わる学習活動を具体的に例示しているか。
			⑤	・問題解決の過程の中で、意見や考えを交流する学習活動を適切に取り入れているか。
	C	学びに向かう力・人間性等	⑥	・植物の栽培や昆虫の飼育等について、具体的な方法を適切に示しているか。
⑦			・実生活や実社会と関連付けたコラムや科学史に関する読み物及び発展的な内容が適切であるか。	
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 等導 に	⑧	教材・資料の構成等について	・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。 ・図や写真のバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか。 ・分量や重さ、大きさが適切であるか。	
	⑨	デジタルコンテンツについて	・教科書に掲載されている二次元コードからアクセスできるデジタル教材について、理解を深めるものとなっているか。	
3 地第 区二 観採 点択	⑩	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・イラストや写真等について様々な立場の人への配慮が適切になされているか。 ・防災や、琵琶湖を含む滋賀県の環境保全に関する意識が高まるような配慮がなされているか。	

【様式 2】

小学校 種目 _____ 理科 _____

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	東京書籍 (東書) 新編 新しい理科	評 価	大日本図書 (大日本) 新版 たのしい理科	評 価
①	(1)「まとめ」は、「問題」の答えとなるように示されており、箇条書きでわかりやすい。 (2)字が大きく太字で見やすく、言葉にすべてルビが打ってあるので、どの児童にも理解しやすい。 (3)図が挿入されているまとめもあり、わかりやすい。 (4)単元終末の「ふりかえろう」や「たしかめよう」で知識・技能の定着を図ることができる。	A	(1)「わかったこと」「結論」は、「問題」の答えとなるように示されている。 (2)「わかったこと」は背景色を変えて記載されているが、箇条書きの方がわかりやすい。 (3)単元終末には「たしかめよう」のコーナーがあるが、問題数が少なく、わからないときにふり返ることができるページの記載がない。	B
②	(1)器具や機器などに関する記述が多く、二次元コードからのコンテンツも用いて詳しく確認できる。 (2)事故防止や安全面の配慮として「きけんマーク」を付け、禁止事項とその理由をわかりやすく示している。	A	(1)器具や機器の操作のこつを「ポイントマーク」で示しており理解しやすい。 (2)器具や薬品の取り扱いなどで事故の恐れがあるところには「注意マーク」やイラストで注意を促している。	A
③	(1)単元ごとに振り返りのページを設け、図や文などを活用したまとめ方を例示している。 (2)実験・観察の結果をまとめる際、表やグラフに表す活動を促す記述があり、その方法について詳しく示している。	A	(1)巻末に、ノートの手書き方や記録の残し方が具体的に例示されており、絵や文、表やグラフ等で表すとよいことも示されている。 (2)単元ごとの表やグラフ等の表し方の具体例はやや少ない。	B
④	(1)視点や考える際に注意すべき点などをキャラクターの吹き出しでわかりやすく示している。 (2)「問題をつかもう」で、児童の「問題」の見だしを引き出す工夫が随所にみられる。	A	(1)単元によって、「問題」の見だしをしやすくするため、活動を設定している。 (2)キャラクターの吹き出しを、途中にとどめており、児童が自ら調べようとするよう工夫している。 (3)復習の際、思考の過程を振り返りにくい面がある。	B
⑤	(1)児童の疑問、気づいたこと、考えたことを交流する場で発表や話し合いを促している。 (2)学習中の気づきを基にした児童の交流が、キャラクターの吹き出しによって深められるように工夫されている。	A	(1)「問題」の見だしや考察の場面において、話し合いを促す記述が多く、交流による学びの深まりが重視されている。 (2)交流することが学習のめあてであると児童や指導者に誤解されることが懸念される。	B
⑥	(1)写真やイラストを使って説明されている。 (2)動画での解説がついていてわかりやすい。	A	(1)どの学年も植物の栽培や昆虫の飼育に関する具体的な記述がある。 (2)写真やイラストを使い、わかりやすく説明されている。 (3)6年に関しては、実験に必要な植物の栽培に関する記述がある。	A
⑦	(1)知識を広げるような内容が多かったが、「やってみよう」と思える内容が少ない。 (2)数は少なめだが、内容は興味深い。 (3)二次元コードの箇所数が多く、動画での補足がなされている。	B	(1)数が最も多く、知識を広げる内容が多い。さらに、日常生活につながる内容や「やってみよう」と思える内容も取り上げられている。 (2)少し理解が難しい内容があるが、動画で補足されている。	A
⑧	(1)フォント、カラー共に、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされている。 (2)全体的に文字が大きく、読みやすい。 (3)ページ数に対して写真の枚数が多く、資料として活用しやすい。 (4)サイズはA4版と少し大きいながらも、軽量化されている。	A	(1)フォント、カラー共に、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされている。 (2)写真がダイナミックでインパクトがあり、そこに合わせた文字のサイズ、配列となっており読みやすい。 (3)ページ数が多く、サイズはA4版と少し大きいので重量がある。	A
⑨	(1)全ての単元において、どの学習場面にもコンテンツを活用して理解を深める工夫がなされている。 (2)操作したり書き込んだりできるコンテンツがあり、保存して考えを全体で共有することができる。	A	(1)豊富な動画で児童の理解を深める工夫をしている。 (2)全国のさまざまな科学館・博物館のWebサイトにつながるコンテンツで児童の関心を高める工夫がなされている。	B
⑩	(1)多国籍や車椅子のキャラクターが設定されているものの、活躍頻度は日本籍のキャラクターより低い。 (2)コラムなどを活用して、SDGsや防災といった今日的課題に対する意識が高まる内容にふれている。 (3)滋賀県関連記載3カ所(大津市科学館等)。	B	(1)性別、人種、身体的特徴を十分に配慮した写真やイラストをバランスよく掲載している。 (2)SDGsを含む環境や防災に関連がある内容にはマークをつけ、わかりやすく表示している。高学年になるにしたがって、関連する内容が多くみられる。 (3)滋賀県関連記載なし。	A

【様式 2】

小学校 種目 _____ 理科

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	学校図書 (学図) みんなと学ぶ 小学校理科	評 価	教育出版 (教出) 未来をひらく 小学理科	評 価
①	(1)「わかったこと」は「問題」と正対し、箇条書きで簡潔に表現されている。 (2)「わかったこと」の下に補足的に解説が加えられているのでわかりやすい。 (3)重要な語句は、太字で記載されているので見やすい。 (4)単元終末の「ふりかえろう」で知識・技能の定着を図ることができる。	A	(1)「結論」は「問題」と正対し、箇条書きで簡潔に表現されている。 (2)「結論」の下に補足的な説明があり、わかりやすい。 (3)重要な語句は、色付き太字で記載されているので見やすくなっている。ルビが打ってあるとなおよい。 (4)単元終末の「たしかめよう」は、知識・技能の定着を図り、深い学びにつなげることができる。	B
②	(1)器具や機器の使い方について、二次元コードからのコンテンツの動画解説も多く掲載されている。 (2)「注意マーク」で安全のための注意喚起が具体的に記載されている。 (3)巻末に、実験器具の使い方を記載し、正しい使い方を確認できるようになっている。	A	(1)教科書裏表紙に「安全の手引き」が掲載されわかりやすい。 (2)「注意・危険マーク」があり、説明が赤字で記載されているので、見やすくなっている。 (3)巻末に機器や器具の使い方が解説動画付きで載っているのわかりやすい。 (4)「理科室の使い方」で、理科室で地震が起きたときの対応についても掲載されている。	A
③	(1)各単元学習における、ノートやワークシート等への記録の例示が多くある。 (2)グラフや表などへのまとめ方が詳しい。 (3)巻末に、ノートの記録の仕方の例示がある。	A	(1)巻頭にノートの記録の仕方の例示があり、説明が詳しい。 (2)単元学習において、表やグラフへの表し方が詳しく示されている。 (3)計画や予想段階におけるノートの取り方の例があり、見通しが立てやすい。	A
④	(1)問題解決の各場面では、リード文や写真、イラストなどを用いて児童の考えを引き出すよう工夫されている。 (2)問題の文言が実験結果やまとめに直結するような書きぶりのものが多く、児童の興味をひくようなものとなっている。	C	(1)「結論」の後に「学びを広げよう」で関連のある事例を紹介し、児童の興味や思考が深まるよう工夫している。 (2)キャラクターの吹き出しが詳細で、見方や考え方をふまえたやり取りにより、学習後の復習がしやすい。	B
⑤	(1)巻末で「伝える・聞く」というページを設け、話し合いや発表をする際の留意点や対話の雛形を示すことで、対話を通して学びを深められるよう工夫されている。 (2)児童が交流する学習活動を促す記述は少ない。	C	(1)「見つけよう」の場面で、話し合いを促す記述が多くみられる。 (2)交流を促す記述は少ないが、予想や考察の場面においてキャラクターの吹き出しで、交流しながら学びを深めていくことを示している。	B
⑥	(1)写真やイラストを使って説明されている。 (2)ヘチマの植え方については、図を見れば大体のやり方はわかるが、解説があるとさらにわかりやすい。 (3)6年に関しては、実験に必要な植物の栽培に関する記述がある。	B	(1)写真やイラストを使い、わかりやすく説明されている。 (2)図解は詳しく書かれているが、動画資料があると、さらにわかりやすい。	B
⑦	(1)知識を広げる内容、日常生活とつなげる内容「やってみよう」と思える内容のバランスが良かった。内容もわかりやすい。 (2)季節によって様子が変化する題材が取り上げられていて、通年で観察をすることができるようになっている。 (3)二次元コードもあり、動画で理解を深められるようになっている。	A	(1)知識を広げる内容は多いが、日常生活とつなげる内容や「やってみよう」と思える内容は少ない。 (2)内容についての説明が不足している箇所があり、二次元コードの箇所数も少ない。	C
⑧	(1)フォント、カラー共に、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされている。 (2)導入の写真は見開きでダイナミックである。 (3)観察の手順がわかるように、細かく写真が入っていてわかりやすく、写真が入っていないページが少ない。 (4)幅はA4版、縦はB5版を意識した長さで作られており、ノートに合うサイズである。	A	(1)フォント、カラー共に、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされている。 (2)文字のサイズが学年部ごとに変えられており、学年相応の容量となっている。 (3)見開きの大きな写真がほとんどなく、写真が一枚も入っていないページが多い。資料として物足りない部分も多い。 (4)サイズはA4より少し短く作られている。	C
⑨	(1)操作をすることで学びを深める工夫をしているコンテンツがある。 (2)単元末の問題の解答があり、児童が自分で確認をし、学習をすることができる工夫をしている。	B	(1)「Webずかん」には、植物、昆虫、鳥、天体気象などがあり、タブレットなどで簡単に調べることができる。 (2)外部サイトにつながる二次元コードもあり、サイトでの調べ方を学ぶことができる。	B
⑩	(1)写真やキャラクターについて、男女のバランスはよいが、外国人や障害者を意識したものは特にない。 (2)各学年とも、裏表紙にSDGsについての記述があり、学習とのつながりが示されている。 (3)滋賀県関連記載なし。	B	(1)キャラクターの人数は多いが、人種・身体的特徴への配慮が不足している。 (2)6年生で、東日本大震災で津波に流される車を近景で写した写真があり、配慮に欠ける。 (3)巻頭でSDGsについての記述があり、学習とのつながりが示されている。 (4)滋賀県関連記載1カ所 (フローティングスクール)。	C

【様式 2】

小学校 種目 _____ 理科 _____

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	信州教育出版 (信教) 楽しい理科	評 価	啓林館 (啓林) わくわく理科	評 価
①			(1)「まとめ」は「問題」と正対し、箇条書きで分かりやすくなっている。 (2)「問題」の答えが「まとめ」となるような記載の工夫がされており、わかりやすい。 (3)重要な語句は、太字で記載されているので見やすくなっている。 (4)単元終末の「まとめノート」「たしかめよう」で知識・技能の定着を図ることができる。 (5)わからない問題の解説を動画で見ることができる。	A
②			(1)適所に設定した「器具の使い方」で丁寧な解説がされている。動画解説も多い。 (2)安全で扱いやすい器具や児童に身近な道具や材料を使用するような配慮がある。 (3)視覚的にわかりやすい「注意マーク」や「安全マーク」で丁寧な注意喚起がされている。	A
③			(1)単元ごとにまとめノートのページを設け、文や図、表などを活用したまとめ方を例示している。 (2)実験や観察の結果をグラフや表でまとめる例示が多い。 (3)ICTを活用した学習の進め方の例が具体的である。	A
④			(1)予想、計画、考察する際の視点について、キャラクターの吹き出しなどで、アドバイスされている。 (2)「もっと知りたい」で、次の時間の「問題」の見いだしを促し、思考の過程に連続性をもたせている。	A
⑤			(1)交流を促す記述は少ない。 (2)「問題」の見いだし、予想、考察場面において、児童に自然事象相互の関係や共通点、相違点についての交流を促すことにより、理科の見方・考え方を働かせさせている。	B
⑥			(1)写真やイラストを使い、わかりやすく説明されている。 (2)図解は詳しく書かれているが、動画資料があると、さらにわかりやすい。	B
⑦			(1)コラムには知識を広げる内容が多いが、日常生活とつなげる内容も取り上げられている。 (2)各地の四季の様子がわかる資料があり、通年で比較することができる。 (3)防災や自然環境について考えるコーナーには、二次元コードがついているところもあり、理解を深められるようになっている。	A
⑧			(1)フォント、カラー共に、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされている。学年部ごとにカラーテーマが設定されており、見やすい。 (2)ページ数に対して、写真が少ない。 (3)文字は少し小さめだが、その分、行間を広くとっている。 (4)幅はA4版、縦はB5版を意識した長さで作られており、ノートに合うサイズである。	B
⑨			(1)単元末問題には解答を示すだけでなく、解説動画により、児童が自分の学びに合わせて理解を深める工夫がなされている。 (2)コンテンツには、実験動画だけではなく、実験の計画を立てたり、考察したりする場面で児童の理解をサポートする工夫がなされている。	A
⑩			(1)性別、人種、身体的特徴を十分に配慮した写真やイラストをバランスよく掲載している。 (2)巻頭でSDGsについての記述し、つながりのある場面ではその番号を示し、意識を高めるよう促している。 (3)滋賀県関連記載2カ所（琵琶湖博物館等）。	A

【様式 3】

小学校 種目 _____ 理科 _____

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・「まとめ」は、「問題」の答えとなるよう箇条書きで示されており、全ての漢字にルビが打ってあるのでどの児童にも理解しやすくなっている。 ・器具や機器などに関する記述が多く、二次元コードからのコンテンツも用いて詳しく確認できる。また、禁止事項とその理由についてわかりやすく示している。 ・单元ごとに振り返りのページを設けて図や文などを活用したまとめ方を例示し、児童のノートのまとめ方の参考になるように工夫されている。 ・「問題をつかもう」で、児童の問題の見だしを引き出す工夫が随所にみられる。また思考する際の視点について、キャラクターの吹き出しでわかりやすく示されている。 ・児童の疑問、気づいたこと、考えたことを交流する場面で発表や話し合いを促しており、学習中の気づきを基にした児童の意見や考えの交流が深まるように工夫されている。 ・植物の栽培や昆虫の飼育方法は、写真やイラストを使って説明されており、動画での解説もある。 ・児童の興味を引き付けるような実生活や実社会と関連付けたコラムがあり、二次元コードからのコンテンツも用いて動画で捕捉できる工夫がされている。 ・フォント、カラーともに、ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされており、全体的に文字が大きく読みやすくなっている。また、サイズはA4版と少し大きいながらも、軽量化されており使いやすい。 ・全ての单元において、どの学習場面にもコンテンツを活用して児童の理解を深める工夫がなされている。 ・SDGsや防災といった今日的課題に対する意識が高まるコラムが掲載されている。
教科書の 記載番号	理科 307 407 507 607	
書名	新編 新しい理科	
発行者 (略称)	大日本図書株式会社 (大日本)	・「わかったこと」「結論」は「問題」の答えとなるよう示されており、「結論」の後に補足的な説明が、背景色を変えて記載されている。 ・器具や薬品の取り扱いなどで事故の恐れがあるところには「注意マーク」やイラストで注意を促し、安全に注意して、観察・実験が行えるように工夫されている。 ・巻末に、ノートの書き方や記録の残し方が具体的に例示されており、児童の得た情報をわかりやすく整理できるように工夫されている。 ・キャラクターの吹き出しを、途中にとどめており、児童が自ら調べながら学習が進められるように工夫されている。 ・「問題」の見だしや考察の場面において、話し合いを促す記述が多く、交流により、学びが深まるように工夫されている。 ・どの学年も植物の栽培や昆虫の飼育に関する具体的な記述があり、生命を大切にしようとする態度を育む工夫がされている。 ・コラムや読み物の数が最も多く、日常生活につながる内容や「やってみよう」と思える内容も取り上げられており、科学的なものの見方や考え方を広げる工夫がされている。 ・ダイナミックな写真や構図で児童の興味・関心を引き付けるように工夫されている。 ・豊富な動画で児童の理解が深まるように工夫されている。 ・性別、人種、身体的特徴を十分に配慮した写真やイラストがバランスよく掲載されている。
教科書の 記載番号	理科 308 408 508 608	
書名	新版 たのしい理科	

【様式 3】

小学校 種目 理科

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	学校図書 (学図)	・問題の答えを「わかったこと」として記載されており、その後には、新たな知識や解説を加えて示している。 ・器具の使用方法是、観察や実験のページに簡潔に示されるとともに、巻末にもまとめられており、正しく器具が使えるよう工夫されている。 ・実験結果を写真や図、表やグラフで詳しく示し、ノートやワークシート等への記録の仕方がわかりやすい。 ・問題解決の各場面では、リード文や写真、イラストなどを用いて児童の考えを引き出すよう工夫されている。 ・巻末で「伝える・聞く」というページを設け、話合いや発表をする際の留意点や対話の雛形を示すことで、対話を通して学びを深められるよう工夫されている。 ・観察や飼育する活動において、生物愛護や生命尊重の態度を育むための記述が「しぜんをたいせつにするために気をつけること」というマークで示されている。 ・「もっとしりたい」「やってみよう」などのコラムには、各単元に関する資料として、日常生活の身近な現象に関する発展的な内容が掲載され、科学的なものの見方・考え方を広げる工夫がされている。 ・フォント・カラーともにユニバーサルデザインの観点から配慮がなされている。また、細かく写真が入っていてわかりやすい。 ・単元後の振り返りに活用できるコンテンツでは、児童がくり返し問題に挑戦でき、個々の学びが深められるよう工夫されている。 ・写真やキャラクターについて、登場する人物の男女のバランスに配慮されている。
教科書の 記載番号	理科 309 409 509 609	
書名	みんなと学ぶ 小学校 理科	・「結論」は箇条書きで簡潔に示され、補足的な説明があったり、重要な語句は色つき太文字で掲載されていたりするためわかりやすい。 ・裏表紙に「安全の手引き」が示され、すぐに確認できるよう工夫されている。また、注意を促すように、「注意」「きけん」という記載があり、赤字で説明が示されているため、安全に観察・実験が行えるよう工夫されている。 ・巻頭にノートの記録の仕方の例示があったり、表やグラフの表し方が詳しく示されていたりするため、観察記録の方法や実験結果のまとめ方の参考になるよう工夫されている。 ・「見つけよう」から「結論」までの問題解決の過程が1本のカラーの線でつながれており、問題解決の流れがわかるように示されている。 ・「見つけよう」の場面で、話し合いを促す記述が多くみられる。また、予想や考察でキャラクター同士のやり取りがふき出しで示されていて、交流しながら学びを深めていくことがわかる。 ・写真やイラストを使い、植物の栽培や昆虫の飼育について詳しく説明されている。 ・知識を広げる内容が多く掲載されている。「結論」の後には、「学びを広げよう」で関連のある事柄を紹介し、児童の興味や思考が深まるよう工夫されている。 ・ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされた構成になっている。また、文字のサイズが学年部ごとに変えられており、学年に合わせた内容量となっている。 ・「Web図鑑」には、植物、昆虫、鳥、天体気象などがあり、タブレットなどで簡単に調べることができる。 ・性別による偏りがないように配慮されている。SDGsに関する記述にはマークがついていて、学習とのつながりが示されている。
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	
教科書の 記載番号	理科 310 410 510 610	
書名	未来をひらく 小学理科	

【様式 3】

小学校 種目 _____ 理科 _____

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	信州教育出版	
教科書の 記載番号	理科 311 411 511 611	
書名	楽しい理科	
発行者 (略称)	新興出版社啓林館 (啓林)	・「問題」の答えが「まとめ」となるように工夫されており、問題解決の過程を踏まえた記載の仕方となっている。 ・観察、実験においては、安全で扱いやすい器具や、児童に身近な道具や材料を使用するよう配慮されている。また、「器具の使い方」での丁寧な解説や、二次元コードからの動画解説が適所に設定されておりわかりやすい。 ・単元ごとに「まとめノート」のページを設け、文や図、表などを用いたノートのまとめ方が例示されている。 ・予想、計画、考察する際の視点について、キャラクターの吹き出しなどでアドバイスされている。 ・学習活動の見出しや予想、考察場面において、自然事象相互の関係や共通点、相違点についての交流を促すことで、児童が理科の見方・考え方を働かせることができるよう工夫されている。 ・植物の栽培や昆虫の飼育等について写真やイラストを使い、わかりやすく説明されている。 ・コラムには知識を広げる内容が多いが、日常生活とつなげる内容も取り上げられている。 ・ユニバーサルデザインの視点から配慮がなされたフォントやカラーとなっており、見やすく読みやすい。 ・単元末に解説動画の二次元コードがあり、児童が自分の学びに合わせて理解を深める工夫がされている。また、実験の計画を立てたり、考察したりする場面で児童の理解をサポートするデジタルコンテンツが充実している。 ・性別、人種、身体的特徴を十分に配慮した写真やイラストをバランス良く掲載し、人権に対する配慮が適切になされている。また、SDGsをはじめとした今日的課題について、コラム等を活用し児童の意識が高まるよう工夫されている。
教科書の 記載番号	理科 312 412 512 612	
書名	わくわく理科	

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 生 活

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (4) 枚
		様式 3 (4) 枚

【様式 1】

小学校 種目 生活 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点	観点の内容
1 観 点	A 知識及び技能 自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に着けるための配慮がなされているか。	① ・生活科と各教科等との関連、実生活（家庭・地域等）との関連を意識した学習活動をそれぞれ取り上げている箇所数。
		② ・学習活動の展開に即して、生活上必要な習慣や技能に関する指導につながる記述の箇所数。
	B 思考力・判断力・表現力等 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現をすることができるための活動の充実が図られているか。	③ ・分析的に考える活動（見付ける、比べる、たとえる）や創造的に考える活動（試す、見通す、工夫する）をそれぞれ具体的に例示している箇所数。
		④ ・児童が気づいたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化、その他による表現活動をそれぞれ具体的に例示している箇所数。
	C 学びに向かう力・人間性等 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする工夫がされているか。	⑤ ・児童が思いや願いをもち、見る・聞く・触れる・作る・探す・育てる・遊ぶなどして、対象に直接働きかけている具体的な児童の姿を例示している図や写真の数。
		⑥ ・振り返る活動を通して、自分の成長を自覚したり、次の課題（やってみたいこと）につながったりしている様子を例示している箇所数。
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 等導 に	⑦ 教材・資料の構成および学習指導にかかわる構成等について	・ユニバーサルデザイン視点からの適切な配慮がなされているか ・図や写真、挿絵がバランスよく入っており、文字の大きさやデザイン（フォント・色） ・文字の分量 ・教科書の分量や重さ、大きさが適切であるか ○資料（児童の作品含む）の数やその説明、解説文の工夫
	⑧ デジタルコンテンツについて	児童（生徒）が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。
3 地第 区二 観採 点択	⑨ A「多様性の尊重」、B「人権尊重」、C「世界平和」、D「いじめ」、E「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	○Aの箇所数と適切な説明への工夫配慮度 ○Bの箇所数と適切な説明への工夫配慮度 ○Cの箇所数と適切な説明への工夫配慮度 ○Dの箇所数と適切な説明への工夫配慮度 ○Eの箇所数と適切な説明への工夫配慮度

【様式 2】

小学校 種目 生活

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	東京書籍（東書） 新しい生活	評 価	大日本図書（大日本） たのしいせいかつ	評 価
①	・安全面やマナーについて上下巻とも教科書の右上に『やくそく』というコーナーがあり、何度も繰り返し確認できるようになっている。 ・花や野菜の生長の様子が写真で比較しやすい作りになっているとともに、「ほんとうのおおきさずかん」が記載され、それぞれの大きさがわかりやすい。 ・学びが家庭で生かされるよう家庭での会話がイラストで示され、実生活での行動を促している。	A	・収穫した野菜を家庭で調理し食べたり、まちたんけんに行ったお店や生き物をつかまえた場所に家族と出かけたりする写真やイラストがあり、家庭・実生活でのつながりが意識されている。 ・「たのしいよ1年生」「わくわく2年生」という学習から始まっており、今の自分から生活を広げていく楽しさが感じられるようになっている。	A
②	・道路標識や、防災に関わる看板、ヘルプマークなどのいろいろなマーク等を紹介しているページがあり、生活上必要な知識を習得できるようになっている。 ・健康や安全への意識付けのために、「どうぐをたたくあんぜんにつかおう」「てをあらおう」など、細かく記述されている。		・「きらきらことば」「せいかつことば」では、獲得してほしい生活に根ざした言葉が端的にまとめられている。また、〇〇ごよみで季節に関する言葉を取り上げるなど、生活に必要な言葉がたくさん集められている。 ・生活に必要な言葉がたくさん集められている。	
③	・「見つける」に関わる具体的な活動場面の写真やそれに伴う吹き出しが多く示されているとともに、「比べる」ための視点が観察記録例に掲載されており、比較することを誘いかける言葉も多い。 ・「見通す」ための例示やワークシートの配置等があり試すことにつながりやすい。	A	・思考に関する一連の流れが掲載されている。 ・「比べる」に関わる問いかけが示されるとともに、観察の視点が扱われ、ワークシートにも生かされている。 ・「工夫する」「試す」に関しても、具体的な活動の様子が写真と吹き出しで示されている。	B
④	・文字や絵、言葉による表現のバリエーションが非常に多い。特に下巻では地図表現が豊富である。 ・動作化を示したページについては、表現方法の種類は多くはなかったが、ICTを取り入れた表現例が多く扱われている。		・文字や絵、ICTを取り入れた表現方法を取り扱うとともに、動作や劇化など多様な表現方法の例示が多数示されている。	
⑤	・児童の気持ちの表れに寄り添った発問から学習が進められている。 ・写真から今日の活動をイメージしやすく、見るポイント・聞き方・探し方等の参考にもなっている。 ・「〇〇ずかん」のコーナーがあり、自分で選んで作ったり育てたりできる仕組みがある。	A	・学習する流れに沿って内容が配置され、栽培分野が散らばっている。 ・植物に名前を付けて親しみを持たせて活動できるようになっている。 ・昆虫の顔と足を線でつなぐなど、観察時に見えほしい場所がインパクトを持って提示されている。	B
⑥	・「家でも育てたい」「家族としたい」など学んだことを家庭での活動につなげる仕掛けがある。 ・下巻では1年生の学習を思い出させたり、学習を深めたりできるような記述が多くある。		・常に気持ちマークを配置し、それによって振り返りを促している。また、教科書に書き込めるため、自分の振り返りをため込んでいくことができる仕掛けがある。	
⑦	・イラストは全体的に淡い色づかいで、刺激を少なくする配慮が感じられる。その分写真が明確に示されており、掲載量も豊富である。 ・「〇〇ずかん」では、視点や手順を丁寧に解説しており、わかりやすい。（朝顔の種の植え方についてはもう少し情報があってもよい）	A	・見開きを使って大きく示される写真やイラストが特徴的であり、見やすくわかりやすい。吹き出しの文字の背景色に白以外が少し多い。 ・「がくしゅうどうぐばこ」では、観察の視点やおもちゃの作り方が明示されており、イメージが持ちやすく事例も豊富で、個別最適な学びの視点がある。	A
⑧	・図鑑の写真や動画の種類が豊富で、解説もあり分かりやすく、興味関心を引く内容である。 ・それぞれの活動における約束動画がNHK for school動画も含め多くあり、巻末の活動便利手帳も他教科と関連し使える知識技能が多岐にわたり閲覧可能になっている。		・イラストの生き物をタップすると動画が見られたり、教科書の白黒写真やイラストがカラー写真や動画になったりしており、楽しみながら学習を進めることができる。 ・写真やスライド、動植物の動画等が豊富で分かりやすい。	
⑨	・幼児や高齢者、障がいのある人、外国の人、異学年児童など、多様な他者と関わる活動が写真を含め多く掲載されている。 ・繰り返し節電・節水、3R、地産地消など、持続可能な社会の担い手を育むための資料が掲載されている。	A	・外国の人や障がいのある人、幼児、高齢者など多様な人々と関わる活動場面を随所に取り入れている。また様々な家庭環境、家族構成に配慮しされている。 ・関連する部分をSDGsマークで示し、内容がSDGsの目標とどう関連するか解説されている。	A

【様式 2】

小学校 種目 生 活

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	学校図書 (学図) みんなと学ぶ 小学校せいかつ	評価	教育出版 (教出) せいかつ	評価
①	・まちたんけんの内容が分かれておらず季節の変化を感じながら学びを進めることができる。また、野菜についても季節を感じた学びが進めやすい構成である。 ・「ものしりずかん」には普段見ることが少ない野菜の花なども紹介されており、季節の違いが感じやすい。		・野菜のしゅんについてふれられたページがある。また、野菜を輪切りにした写真も掲載されており楽しみながら学べるようになっている。 ・植物の生長の様子、いろいろな職業についてなど多くの写真で紹介されている。 ・各教科と関連がある学習活動が多く、中学年以降の学びにつながる資料の記載もある。	
②	・生活上の約束、防災・安全指導の資料など実生活に根ざした内容が多く紹介されている。特に「ものしりのうと」のページでは、電車やバスの乗り方、みんなで遊ぶ時の遊び方など、児童の実生活に根ざした内容が紹介されている。	B	・上巻の巻末「のはらカレンダー」では桜の木とかえるの様子が季節によりどう変化するのか紹介されており、季節の変化がわかりやすい。 ・いろいろな職業紹介ページでは、実際に仕事をしている写真で掲載されて生活に根ざしている。	A
③	・「見つける」に関わる具体的な活動場面の写真やそれに伴う吹き出しなどがあるとともに、観察時の「例える」視点が示されている。また季節の変化を比較しやすい構成となっている。 ・「見通す」に関わって活動計画を練る単元があったり、「試す」に関わるセリフや活動例が写真で示されたりしている。	B	・「見つける」に関して小单元ごとに視点を与える問いかけの見出しがあり、ヒントとしての視点が示されている。 ・小单元のはじめに「わくわくスイッチ」が設定され、見通しを持って学習に臨めるようになっている。また計画書を作る単元もあり、自分で考えて取り組むことが意識されている。	A
④	・「発見カード」を時系列で示すページが設けられている。 ・ICTの使用例はもちろん、様々な表現方法を提示している。		・文字や絵での記録が複数示されており、比べられるようになっている。 ・単元の終わりに表現方法を選択するページが用意されているとともに、発表方法を紹介するページがある。	
⑤	・「～かな」「～してみたいな」「～したよ」等児童を主体とした表現になっている。 ・写真やイラストにより何をするのか、学ぶのかが一目瞭然である。 ・「ものしりのうと」により活動が広がる工夫がある。 ・キャラクターを通し質問の仕方や関わり方を学ぶことができる。	B	・「～したいな」「～かな」など児童を主体にした表現が使われている。また、単元の最初には左ページが写真、右ページが「わくわくスイッチ」となっており、自分の関心度がわかりステップを踏んで学習に取り組む仕組みがある。 ・生き物に名前をつけ、子供たちが親しみやすい仕掛けになっているとともに、キャラクターの発言が子供の気持ちを代弁している。	A
⑥	・単元の最後に「発見カード」やワークシートが提示されている。また、単元のまとめを「伝えよう」「ふりかえろう」と題し、明確にまとめられている。さらに、「もっと・・・」のページにより発展的な学習につなげたり、取り組みを続けたりできるようになっている。		・「見つけたこと」「思い出」「ひみつ」など単元の最後に振り返りを書き込めるようになっている。また、自己評価ができる場所、学期ごとに振り返れる箇所などがある。 ・学びのポケットから次の課題へと発展させている。	
⑦	・活動の具体例や様子は写真とイラストを併用して示されている。 ・「ものしりのうと」では、観察カードや遊び方、おもちゃの作り方を例示、解説されておりわかりやすい。	B	・「ひんと」「やくそく」は、各活動とセットになっており、イラスト中心にわかりやすく示されている。視覚優位の児童には理解しやすい。 ・活動後の振り返り記録が大きく掲載され、見やすい。また、児童が学びのゴールをイメージしたり、気づきの自覚を促したりする上で効果的である。	B
⑧	・花や野菜の種・芽・苗・花・実それぞれの写真があり、栽培への意欲が高められる。 ・各地の季節の移り変わりや沖縄の様子との違いをイラストで見比べたり、地域の生き物を知ることができたりする。	A	・単元のはじめに教科書の挿絵から注目するとよいものを示しながら、問いかけたり促したりする音声の流れ子どもたちの興味関心を引く工夫がある。 ・単元末に学んだことを使ったり創造的にとらえたりして生かせるワークシートがある。	B
⑨	・活動を通して、障がいのある人、高齢者、身近な幼児など多様な人々との関わりを大切に扱っている。 ・身近な廃品の利用や活動後の後片付けを示唆し、日常生活における環境への気づきや配慮、リサイクルの重要性に配慮されている。	A	・キャラクター「いぐら」が全編を通して多様な気づきや疑問をつぶやいており、多様な考えを示している。 ・リユース、リデュース、リサイクルなど環境問題の意識を高める資料が掲載されている。	A

【様式 2】

小学校 種目 生 活

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	光村図書 (光村) せいかつたんけんたい	評 価	啓林館 (啓林) わくわくせいかつ・いきいきせいかつ	評 価
①	・巻末に「せいかつじてん」があり、植物、野菜ともに育てる季節によってページが分けられているとともに、たくさんの種類が紹介されている。 ・地域の祭りや給食、美しい風景の写真が紹介されており、自分たちの地域と比較しやすい。	B	・各単元のまとめにおいて、学んだことを紹介する活動で、絵を描く (図工)、動きで紹介する (体育)、作文を書く (国語) など各教科との関連が明確に示されている。 ・写真が多く掲載されており、本物に触れられる機会が多い。	A
②	・「まちのしせつ」についての扱い (特に図書館) が丁寧で、マナーや働いている人の気持ちについても触れられている。 ・単元の終わり「楽しい毎日につなげよう」のコーナーがあり、実生活との関連を意識したつくりになっている。		・季節についての扱いが丁寧で、行事・祝日・食べ物などたくさんのことが掲載されており、季節に関することを深く学ぶことができる。 ・「がっこうだいすき1ねんせい」「わくわくどきどき2年生」といった子どもの思いから学習が始められるようになっている。	
③	・ページの小見出しに「どんな」「どうして」「どのように」などと問いかける内容が多く取り入れられており、多様な考えを引き出す仕掛けがある。 ・「見通す」に関わって計画書を作る単元が出てくる。 ・「試す」活動について例示がある。	A	・写真や吹き出しを使って比べる際の視点を明示している。 ・単元のはじめに「わくわく」を設定し、見通しをもって活動しやすいよう考えられている。 ・活動例の写真をいくつかあげるとともに、吹き出しをつけ、「工夫」するイメージを持ちやすくしている。	A
④	・文字や絵、ICTを使つての記録の例示が示されている。 ・表現方法の例示が下巻から増える。		・「ぐんぐん」で多様な表現方法扱っている。 ・文字や絵での記録の手本だけでなく、ICTを活用した例も多くしめされている。	
⑤	・「こんなことあるかもね」のイラストでは、多様な意見が書かれており、楽しみながら多様性を学ぶ工夫がある。 ・写真からは活動の様子や発表の仕方がよくわかる。 ・単元後「たのしいまいにちにつなげよう」コーナーにより家庭へとつなげている。	A	・「すたあとぶつく」があり、就学前から小学校への扱いが丁寧である。 ・わくわく (導入)、いきいき (中)、ぐんぐん (まとめ) の流れで常に学習が進められるようになっており見通しが持ちやすい。 ・思ったことや考えたことを簡単に書き込むことができる。	A
⑥	・ほぼ各ページに振り返りがあり、自分を見つける時間がとれるようになっている。また、単元の終わりにも振り返るページが設けられている。		・「できるかな?できたかな?」で単元を振り返れるとともに、学期ごとの振り返りもできるようになっている。 ・「ひろがるきもち」でさらに深める学習へと促している。	
⑦	・「ヨシタケさんコーナー」は多様な考え、発想を肯定するつくりとなっており、多様な児童に安心感をもたらす効果がある。また、このコーナー以外では、写真での掲載が中心になっておりわかりやすい。 ・「ひろがるせいかつじてん」は掲載量は少ないが切り離しでき、屋外の活動にも活用可能。	B	・活動のイメージがイラスト・写真で示され、視覚的に見通しが持てる配慮がある。 ・写真やイラストはバランスよく掲載され、全体のイメージや具体的に示す意図が感じられる。 ・「びっくりずかん」は写真や図でわかりやすく掲載されており、児童が「やってみたい」「私はこれをしよう」と見通しを持ちやすい。	A
⑧	・健康・道具・安全・近づかないの4種類のキャラクターにより、学習に役立つ資料がコンパクトにみられる。 ・NHK動画に簡単に移動でき、学びを広げることができる。 ・取扱量は圧倒的に少ない。	B	・まなびウェブでは様々なスライドや動画があり、情報量が非常に豊富である。 ・デジタルたんけんブックでは、イラスト・写真・動画等で比べたりクイズにしたりポイントを示しながら学びを深めるような問いかけが多く提示されている。	A
⑨	・「ヨシタケさんのコーナー」では、児童一人ひとりの個性が尊重された学びの様子が描かれている。 ・バリアフリーの観点から、ピクトグラムや点字など、多様な人々のために工夫されたものの例が示されている。	B	・メインキャラクターに外国にルーツを持つ児童が設定されており、イラストでもともに活動する姿が示されている。 ・環境問題や食糧問題など、地球の問題を自分事として捉えるきっかけとして、自分自身の生活の工夫、自分と自然の関わり方などSDGsに関する資料が掲載されている。	B

【様式 2】

小学校 種目 生 活

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 4

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	信州教育出版（信教） せいかつ	評 価		評 価
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				

【様式 3】

小学校 種目 生 活

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・安全面やマナーについて「やくそく」というコーナーで繰り返し確認できるようになっている。 ・花や野菜の生長の様子が写真で比較しやすい作りになっているとともに、「ほんとうのおおきさずかん」が記載され、わかりやすい。 ・学びが家庭で生かされるような家庭での会話がイラストで示され、実生活での行動を促している。
教科書の 記載番号	生活 117 118	・「見つける」に関わる具体的な活動場面の写真やそれに伴う吹き出しが多く示され、「比べる」ための視点が観察記録例に掲載されており、比較することを誘いかける言葉も多い。 ・文字や絵、言葉による表現のバリエーションが多く、多様な表現活動に生かせる。 ・大きな写真から今日の活動をイメージしやすく、見るポイント・聞き方・探し方等の参考にもなっている。 ・「〇〇ずかん」のコーナーがあり、自分で選んで作ったり育てたりできる工夫があるとともに、「家でも育てたい」、「家族としたい」など学んだことを家庭での活動につなげる仕掛けもある。
書名	新しい生活	・図鑑の写真や動画の種類が豊富で、解説もあり分かりやすく、興味関心を引く内容である。またそれぞれの活動における約束動画が、【NHK for school】動画も含め多くあり、巻末の活動便利手帳も他教科と関連市使える情報が多岐にわたり、閲覧可能となっている。 ・幼児や高齢者、障がいのある人、外国の人など多様な他者と関わる活動が写真を含め多く掲載されている。
発行者 (略称)	大日本図書 (大日本)	・収穫した野菜を家庭で調理し食べたり、まちたんけんに行ったお店や生き物をつかまえた場所に家族と出かけたりする写真やイラストがあり、家庭・実生活でのつながりが意識されている。 ・「きらきらことば」「せいかつことば」では、獲得させたい生活に根ざした言葉が端的にまとめられている。また、〇〇ごよみで季節に関する言葉を取り上げるなど、生活に必要な言葉がたくさん集められている。 ・「比べる」に関わる問いかけが示されているとともに、観察名人として観察の視点が扱われ、ワークシートにも生かされている。また、文字や絵、ICTを取り入れた表現方法を取り扱うとともに、動作や劇化など多様な表現方法の例示が多数示されている。
教科書の 記載番号	生活 119 120	・上巻には「きもちマーク」が配置されており、入学直後の1年生が学習の振り返りをしやすくなっている。また、教科書に書き込む形になっており、自分の振り返りをため込んでいく仕掛けがある。 ・見開きを使って大きく示される写真やイラストが特徴的であり、見やすくわかりやすい。
書名	たのしいせいかつ	・「がくしゅどうぐばこ」では、観察の視点やおもちゃの作り方が明示されており、イメージが持ちやすい。また事例も豊富で、個別最適な学びの視点がある。 ・写真やスライド、動植物の成長の様子が見られる動画などが豊富である。 ・多様な人々と関わる場面、家族構成に配慮されているとともに、SDG s の目標と内容の関連が解説されている。

【様式 3】

小学校 種目 生 活

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	学校図書 (学図)	・「ものしりずかん」には普段見ることが少ない野菜の花なども紹介されており、季節感を感じやすい。 ・生活上の約束、防災・安全指導の資料など、実生活に根ざした内容が多く紹介されている。特に「ものしりのおと」のページでは、電車やバスの乗り方、遊び方など児童の実生活に即した内容紹介がある。 ・「見つける」にかかわる具体的な活動場面の写真や、それに伴う吹き出しなどがあるとともに、観察時の「例える」視点が示されており、思考表現の方向性や観点を明確にしやすくなっている。
教科書の 記載番号	生活121 122	・単元の最後に「発見カード」やワークシートが提示されている。また、単元のまとめが「伝えよう」「振り返ろう」と題し、明確にまとめられており、自分の成長を自覚したり、次の課題につなげたりするための手立てとなっている。さらに、大単元の最後に「もっと・・・」という題で次の課題や活動が例示されており、発展的な学習につなげたり、取り組みを続けたりできるようになっている。 ・「ものしりのうと」では、観察カードや遊び方、おもちゃの作り方を例示、解説されており、わかりやすい。
書名	みんなと学ぶ 小学校せいかつ	・花や野菜の種・芽・苗・花・実、それぞれの写真や関連した動画があり、栽培への意欲などが高められる。 ・ICTの使用例はもちろん、様々な表現方法を提示している。 ・活動を通して、障害のある人、高齢者、身近な幼児など多様な人々との関わりを大切に扱っている。 ・身近な廃品の利用や活動後の後片付けを示唆するなど、日常生活における環境への気づきや配慮、リサイクルの重要性に配慮されている。
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	・各教科との関連がある学習活動が多く取り入れられており、中学年以降の学びにつながる資料の記載もある。 ・上巻の巻末「のはらカレンダー」では、桜の木とかえるの様子が季節によりどう変化するのか紹介されており、季節の変化がわかりやすい。 ・「見つける」に関して小單元ごとに視点を与える問いかけの見出しがあり、ヒントの視点が示されている。 ・小單元のはじめに「わくわくスイッチ」が設定され、児童の興味を引き出し、見通しを持って学習に臨めるようになっている。また、計画書を作る單元もあり、自分で考えて取り組むことが意識されている。
教科書の 記載番号	生活123 124	・「～したいな」「～かな」など児童を主体にした表現が使われている。また、単元の最初は左ページが写真、右ページが「わくわくスイッチ」となっており、自分の関心度がわかり、ステップを踏んで取り組める。 ・「見つけたこと」「思い出」「ひみつ」など単元の最後に振り返りを書き込めるようになっている。また自己評価ができる場所、学期ごとに振り返れる場所などがあり、児童が学びのゴールをイメージしたり、気づきの自覚を促したりする上で効果的である。
書名	せいかつ	・単元のはじめに教科書の挿絵から注目するとよいものを示しながら、問いかけたり促したりする音声の流れ、子どもたちの興味・関心を引く工夫がある。 ・キャラクター（いぐら）が全編を通して多様な気づきや疑問をつぶやいており、多様な考えを示している。

【様式 3】

小学校 種目 生 活

令和2年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	光村図書 (光村)	・「まちのしせつ」についての扱い（特に図書館）が丁寧でマナーや働いている人の気持ちについても触れられている。 ・単元の終わりには、「楽しい毎日につなげよう」のコーナーがあり、実生活との関連を意識した作りになっている。また、巻末の「せいかつじてん」では、多くの植物・野菜が育てる季節により分類されている。 ・ページの小見出しに「どんな」「どうして」「どのように」などと問いかける内容が多く取り入れられており、多様な考えを引き出す仕掛けがある。
教科書の 記載番号	生活127 128	・文字や絵、ICTを使つての記録が例示されている。 ・「こんなことあるかもね」のイラストや「よしたけさんコーナー」で、多様な考え、発想を肯定する作りとなっており、児童に安心感をもたらす効果がある。また、このコーナー以外では、写真での掲載が中心となっており、わかりやすい。
書名	せいかつ たんけんたい	・別冊「ひろがるせいかつじてん」では、図鑑や生活上のルール、記録の仕方などが記載されているとともに、切り離せる仕掛けになっており、屋外での活動にも活用可能である。 ・NHK動画に簡単に移動でき、学びを広げることができる。 ・バリアフリーの観点から、ピクトグラムや点字など多様な人々のための工夫例がしめされている。
発行者 (略称)	啓林館 (啓林)	・季節についての扱いが丁寧で、行事・祝日・食べ物などたくさんのことが掲載されており、深く学べる。 ・各単元のまとめとして学んだことを紹介する活動で、各教科との関連が明確にしめされている。 ・単元のはじめに「わくわく」を設定し、見通しをもって活動しやすいよう考えられている。また、活動例の写真をいくつかあげるとともに、吹き出しをつけ「工夫」するイメージを持ちやすい。 ・文字や絵での記録の手本だけでなく、ICTを活用した例も多く示されている。
教科書の 記載番号	生活129 130	・わくわく（導入）、いきいき（中）、ぐんぐん（まとめ）の流れで常に学習が進められるようになっており、見通しが持ちやすい。また、「できるかな？できたかな？」で単元を振り返れるとともに、「ひろがるきもち」で自分の成長を自覚したり、さらに深める学習へと促したりしている。 ・「デジタルたんけんブック」では、イラスト・写真・動画等で比べたりクイズにしたり、ポイントを示しながら学びを深めたりするような問いかけが多く提示されている。
書名	わくわくせいかつ いきいきせいかつ	・まなびウェブでは、様々なスライドや動画があり、情報量が非常に豊富である。 ・メインキャラクターに外国にルーツを持つ児童が設定されており、ともに活動する姿が示されている。 ・環境問題や食料問題など、地球の問題を自分事としてとらえるきっかけとして、自分自身の生活の工夫、自分と自然とのかかわり方など、SDGsに関する資料が掲載されている。

【様式 3】

小学校 種目 生活

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 4

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	一般社団法人 信州出版教育出版社	
教科書の 記載番号	生活125126	
書名	せいかつ	
発行者 (略称)		
教科書の 記載番号		
書名		

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 音楽

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (2) 枚
		様式 3 (2) 枚

【様式 1】

小学校 種目 音 楽 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	番号	観 点	観点の内容
1 内 容 の 取 扱 い	①	取り扱う内容が学習指導要領の目標および内容に即しており、発達段階に適した学習活動となっているか。	・ 音楽的な能力を段階的に無理なく身に付けられるように各学年に応じた内容によって、適切な指導が行われるように配慮されているか。 ・ 音楽活動を通して知識を身に付けられるように配慮されているか。（リズム、旋律、音の重なり、和声など）
	②	思いや意図に合った音楽表現の技能を育む教材・学習内容となっているか。	・ 楽曲や歌詞の内容・音域などが、児童の心身の発達段階に応じて考慮されているか。 ・ 「共通事項」の内容は表現および鑑賞の各活動と一体で、児童が理解しやすく適切に扱われているか。
	③	音楽のよさを感じ取りながら、思いや意図をもって音楽表現を試したり考えたりする能力を育む教材・学習内容となっているか。	・ 表現の工夫を考える手立てが適切に扱われているか。（イメージ図など）
	④	音楽の楽しさやよさを見だし、音楽を味わって聴くことができる教材・学習内容となっているか。	・ 発達段階に応じた系統的な題材構成で、音楽を形作っている要素（リズム、強弱、形式など）の働きを感じ取らせる活動がみられているか。
	⑤	自ら音楽に関わり、協働して様々な音楽に親しめる教材・学習内容となっているか。	・ 表現および鑑賞が一体化された題材構成で、配分や分量が適切であるか。
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 導に	⑥	教材・資料の構成等について	・ 一人ひとりに寄り添ったカラーユニバーサルなどの工夫や大切な情報に注目することができるよう楽譜や歌詞、音符の大きさが工夫されているか。 ・ 全体の体裁は学習指導を進めるうえで適切であるか。 ・ 題材、教材の分量及びバランスは適切で、児童の実態や発達段階に応じた系統的、発展的な学びができるよう組織されているか。
	⑦	デジタルコンテンツについて	・ 学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。
3 地第 区二 観採 点択	⑧	「人権尊重」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか。 （「多様性の尊重」、「世界平和」、「いじめ」）	・ 我が国や諸外国の音楽などを幅広く扱い、演奏形態や曲の様式等に偏りがないか。 ・ 人権を尊重した生き方の育成が図れる教材や学習内容になっているか。

【様式 2】

小学校 種目 音 楽

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	教育出版（教出） 小学音楽 音楽のおくりもの	評 価	教育芸術社（教芸） 小学生の音楽	評 価
1	・「音符、記号や用語」について、学習活動の中で実感を伴って意味が理解できるよう工夫された楽曲がある。 ・発達段階に応じた学習内容が配置されているが学年によっては難易度が高い教材曲が含まれ、段階を追って知識を身につけることに難しさが感じられる。	B	・つきたい力と学習の流れが明確に示されており系統的に配置された題材や教材を通して、適切な指導ができるよう配置されている。 ・発達段階に適した学習活動が多く設定され各学年でバランスよく知識を身に付けられるよう構成されている。	A
2	・発達段階に応じた無理のない音域や歌詞の内容に配慮された教材である。 ・3年生以上で十六分音符・十六分休符を扱う楽曲等があり、難易度が高い。 ・鍵盤ハーモニカ・リコーダーの運指の写真・動画が充実している。 ・「共通事項」は右ページにわかりやすく特化され、表現及び鑑賞の各活動が発達段階に応じて適切に扱われている。	B	・発達段階に応じた無理のない音域や歌詞の内容に配慮された教材である。 ・全学年において歌唱・器楽で扱う楽曲は四分音符(休符)・八分音符(休符)が中心に扱われており表現の技能を高めるのに適している。 ・「共通事項」を特化することなく、表現及び鑑賞の活動と一体となっており、適切に扱われている。	A
3	・下学年では、身体表現を多く取り入れた教材があり発達段階に合った構成になっていた。上学年では、歌唱や演奏の表現の工夫についてのポイントの記載が少なかった。 ・共通教材では写真を効果的に取り入れ、楽曲のイメージをもたせることができるよう配慮されている。	A	・どの教材も、歌唱や演奏の表現の工夫を考えるポイントが記載されている。それぞれの楽譜の理解を深められるよう、思いや意図を大切に扱っている。 ・表現及び鑑賞の活動を関連させながら無理なく音楽づくりができるような教材である。	A
4	・発達段階に応じて、体を使った表現を多く取り入れたり、多様な曲を取り扱ったりすることで、楽器の音色や拍の違いに注目させやすくなっている。 ・音楽の楽しさやよさが見いだせる教材や学習内容が多く、音楽を形づくる要素の働きを多角的に感じ取れるようになっている。	B	・1つの題材の中で歌唱・器楽・鑑賞・音楽づくりが取り入れられ、自然と多角的に音楽を形づくる要素の働きを感じ取れる活動が仕組まれている。 ・イラストの吹き出しの中に、児童から発せられるべき気づきが多く書かれてあり、自由な発想や多様な意見を引き出しにくくなるように感じる。	B
5	・巻末に音楽を表す言葉の表記があり、思いや考えを伝える手立てがある。 ・低学年では、聴き取ったことや感じ取ったことを楽しく伝えたり交流したりできる教材や学習活動を設定している。 ・生活や社会の中の音や音楽との関わり方につなげられるように配慮された教材が含まれている。	A	・表現及び鑑賞が自然な流れで一体化された構成となっている。 ・高学年では、聴き取ったことや感じ取ったことを主体的に伝えたり交流したりできる教材や学習活動を設定している。 ・生活や社会の中の音や音楽との関わり方につなげられるように配慮された教材が含まれている。	B
6	・音楽を表すいろいろな言葉が、発達段階に応じて示されている。 ・イラストや挿絵の色合いがやさしく、着目させたい部分に目がいきやすいように配慮されている。 ・鍵盤ハーモニカと教科書の鍵盤の写真とがびたりと合い音が確認しやすい。一方、楽譜はやや小さく感じられる。	A	・「目標」や「学ぶこと」などが分かりやすく示されているため、見通しをもって学習に取り組みやすい。 ・低学年では特に、挿絵の色彩がやや強めで、着目させたい部分に目がいきにくいページがある。 ・「音楽の木」は1年生から6年生までの続き絵となっており、1年生から6年生までの縦のつながりを感じさせるつくりとなっている。	B

7	・二次元コードでは、短時間の動画で楽器の音色や演奏方法、身体表現の例などが確認できるようになっている。 ・鑑賞曲の動画は、再生する曲に合わせて演奏されている部分が光るようになっている。高学年では、オーケストラスコアも取り上げられている。 ・鑑賞や音楽づくりのワークシートへのリンクがあり、授業づくりへの支援となっている。	B	・大半のページに二次元コードが掲載され、教材曲の主旋律を音で確認することができる。再生速度を変更することも可能である。 ・鑑賞曲において、重なる旋律の1パートのみ聴くことができ、絵譜(旋律を図形で表したもの)で音の動きを確認することもできる。 ・音楽づくりのコンテンツでは、1人1台端末で音や旋律を選べるようになっており、速度や音色も変えることができる。児童が試行錯誤しながら音楽をつくることができるよう、配慮されている。	A
8	・我が国や諸外国の音楽などを幅広く扱い、演奏形態や曲の様式等に偏りなく音楽のよさを感じられるよう配列されている。 ・音楽を通して世界の人々と心がつながる活動や、被災地への復興に取り組む支援活動にふれ、改めて音楽の役割について考えることができる。 ・音楽を通して様々な分野で活躍されている方を取り上げており、生き方にふれる配慮がなされている。	A	・我が国やアジアを含んだ諸外国の楽曲を幅広く扱い、低学年から系統的に配列され、我が国と諸外国との違いを対比しやすい。 ・様々な場面で音楽が人と人をつないだり、一体感を味わい復興の希望となったりすることに触れ、改めて音楽の力について考えることができる。 ・音楽に携わって活躍されている方を取り上げており、生き方にふれる配慮がなされている。	A

【様式 3】

小学校 種目 音楽

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	・発達段階に応じて、学習活動の中で実感を伴って意味が理解できるよう工夫された活動や楽曲があるが、知識理解において曲や活動の難易度が高いものが含まれ、段階を追って身につけていくことにやや難しさを感じる。 ・発達段階に応じた無理のない音域や歌詞の内容に配慮された教材であり、「共通事項」は右ページにわかりやすく特化され、表現及び鑑賞の各活動が発達段階に応じて適切に扱われている。鍵盤ハーモニカ・リコーダーの運指の写真・動画が充実していて細やかな支援がされているが、3年生以上では十六分音符・十六分休符を扱う楽曲等があり、楽曲自体の難易度が高い。
教科書の 記載番号	音楽 103 203 303 403 503 603	・下学年では、身体表現を多く取り入れた教材があり、発達段階に合った構成になっていた。上学年では、歌唱や演奏の表現の工夫についてのポイントの記載が少なかった。共通教材では、写真を効果的に取り入れ、楽曲のイメージをもたせることができるよう配慮されている。 ・発達段階に応じて、体を使った表現を多く取り入れたり、多様な曲を取り扱ったりすることで、楽器の音色や拍の違いに注目させやすくなっている。また、取り扱う楽曲が多く、音楽をたっぷり味わいながら多角的に音楽を形づくる要素やしぐみについて理解しやすい。
書名	小学校音楽 音楽のおくりもの	・巻末に音楽を表す言葉の表記があり、聴き取った感じたりしたことを伝える手立てとなる。生活や社会の中の音や音楽との関わり方につなげられるように配慮されており、低学年では楽しく協働して音楽に親しむ教材・学習内容になっている。 ・音楽を表すいろいろな言葉が発達段階に応じて示されている。鍵盤ハーモニカと教科書の鍵盤の写真とがぴたりと合い、音が確認しやすい。しかし、楽譜はやや小さく感じられる。 ・二次元コードでは、短時間の動画で楽器の音色や演奏方法などが確認できる。鑑賞曲の動画は、楽譜の画像が使用されており、再生されている部分が光っている。鑑賞や音楽づくりのワークシートへリンクもある。 ・日本や世界の音楽を幅広く扱い、音楽の良さを感じたり音楽を通して世界の人々と心がつながる活動にふれたりして、音楽の役割について考えることができる。また、音楽を通して様々な分野で活躍する表現者を取り上げ生き方にふれる配慮がされている。

【様式 3】

小学校 種目 音楽

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	教育芸術社 (教芸)	・発達段階に応じて、題材や教材が系統的に配列され、知識理解においては各学年にバランスよく配置され、題材や教材と的確に関連づけて身につけられるように構成されている。 ・発達段階に応じた無理のない音域や歌詞の内容に配慮された教材であり、「共通事項」は特化することなく、表現及び鑑賞の活動と一体となっており、適切に扱われている。全学年において歌唱・器楽で扱う楽曲は四分音符(休符)・八分音符(休符)が中心に扱われており、表現の技能を高めるのに適している。
教科書の 記載番号	音楽 104 204 304 404 504 604	・表現及び鑑賞の活動を関連させながら、無理なく音楽づくりができる教材である。どの教材も表現を工夫するポイントが記載されている。それぞれの楽譜の理解が深められるよう、思いや意図を大切に扱っている。 ・一つの題材の中で歌唱・器楽・鑑賞・音楽づくりが取り入れられ、自然と多角的に音楽を形づくる要素のはたらきを感じ取れる活動が仕組まれている。一方で、イラストの吹き出しの中に、児童から発せられるべき気づきが多く書かれてあり、自由な発想や多様な意見を引き出しにくくなるように感じる。
書名	小学生の音楽	・表現及び鑑賞が自然な流れで一体化された構成となっている。高学年では、生活や社会の中の音や音楽との関わり方につなげられるように配慮されており、主体的に協働して音楽に親しむ教材・学習内容になっている。 ・「目標」や「学ぶこと」などが分かりやすく示されているため、見通しをもって学習に取り組みやすい。「音楽の木」は1年生から6年生までの続き絵となっており、縦のつながりを感じさせるつくりとなっている。しかし、低学年では特に、挿絵の色彩が強めで、着目させたい部分に目がいきにくいページがある。 ・二次元コードで教材曲の主旋律を音で確認することができ、再生速度も変更できる。鑑賞曲では、パートごとに絵譜で音の動きを確認できる。音楽づくりのコンテンツでは、児童が試行錯誤しながら音楽をつくることができるように配慮されている。 ・低学年から日本やアジアを含む世界の音楽を系統的に扱い、一体感を味わったり仲間とのつながりを感じたりして音楽の力について考えることができる。また、音楽に携わって活躍する人を取り上げ、生き方にふれる配慮がなされている。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 図画・工作

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (1) 枚
		様式 3 (1) 枚

【様式 1】

小学校 種目 図画・工作 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能 ●対象や事象を捉える造形的な視点について、自分の感覚や行為を通して理解できるものであるか。	①	形や色、組合せ、色の明るさ、動き、奥行き、バランスなどを捉える箇所について、図示や説明を加えたり、比較したりするなど、明確な意識づけが図られていたり、それらについて題材の中で触れられているか。
		●材料や用具の特徴を生かし、自分の思いを基に表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるものであるか。	②	各学年で取り扱う材料や用具の取扱い方を説明したり、技法を紹介したりする箇所については、題材の中で簡単に触れているものを含め、図版や写真等を効果的に使って見やすく、わかりやすく示されているか。
	B	思考力・判断力・表現力等 ●造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、発想や構想できる工夫がなされているか。	③	児童が創造的に発想や構想をしている表現の活動場面において、題材とともに児童のつぶやき、発言、吹き出しが掲載されるなど、児童の発想や構想の能力を高めることができるよう示されているか。
		●作品をつくったり見たりするときに、よさや美しさなどを感じ取ったり考えたりしたことを対話的な学びにつなげる工夫がなされているか。	④	感じたことや考えたことなどを、話したり聞いたり話し合ったり、言葉で整理したりするなど、言語活動の充実に関わる学習活動が明確に設定されているか。
	C	学びに向かう力・人間性等 ●一人一人の児童が、形や色などに能動的に関わり、夢や願いをもち、心豊かに豊かな生活を自らつくりだせるような工夫がなされているか	⑤	生活や社会の中の形や色などに関する箇所については、家庭、地域、社会で出会う形や色、作品、造形、美術などについて適切に示されているか。 教材・資料の構成等について、感性を働かせながら作品などをつくったり見たりすることそのものが、児童によって喜びであり、楽しみであることに留意されているか。
2 か資 か料 わ・ 学 構 習 成 指 等 導 に	⑥	教材・資料の構成等について ●表現、表記が適切であり、児童にわかりやすい構成になっているか。また、資料、図版、写真、さし絵等が適切で、見やすい工夫がなされているか。	ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか、また、図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさが適切であり、教科用図書の分量や重さ、大きさが適切であるか。	
	⑦	デジタルコンテンツについて ●表現、表記が適切であり、児童にわかりやすい構成になっているか。また、動画や画像等が適切で、見やすい工夫がなされているか。	児童にとって学習の参考となる資料が取り上げられているか。児童にとって豊かな発想や表現につながる資料が掲載されているか。	
3 地第 区二 観採 点択	⑧	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか。	現代的な諸課題に関する配慮や教科横断的な教育内容を適切に取り扱っているか。	

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	開隆堂出版（開隆堂） 図画工作	評 価	日本文教出版（日文） 図画工作	評 価
①	- 掲載写真に、形や色、組み合わせなどの視点で児童のコメントがある。 - 工作（クランク）では、動きを考える展開例と作品例が紹介されている。 - 情報が多すぎる。スッキリ見えるようにしたい。	B	- すべての活動で大切なことが観点別に示されている。 - 児童の吹き出しから形や色、組み合わせ等の視点を持たせることができる。 - 一つの題材に作品例が多く、比較しながら造形的な視点を意識できる。	A
②	- カッターは、年間計画の後半にあるなど、用具を発達段階に合わせている。 - 工作の材料に紙粘土・紙パックが多い印象を受ける。 - 針金とビー玉等、材料を二種に広げている単元は、目標がわかりにくい。	B	- 用具の使い方では「気をつけよう」が記載され安全面に配慮している。 - 共通事項の新しく出てくる用具については、見開きで扱うなど工夫がある。 - 水墨画では、筆一本でできる様々な表現が紹介されている。	A
③	- 掲載作品に、その児童の思い等を載せていて、児童が考える助けになる。 - 完成した作品の写真が多く、児童の制作過程の写真が少ない。 - 作品づくりの流れがわかる展開例や作品例が示されていない単元がある。	B	「めあてのヒント」が書かれてあり、児童が考えるときにわかりやすい。 「図工のみかた」のページが、発想や構想を広げるヒントになっている。 - 児童の発言が吹き出しで掲載され、表したいことの発想や構想ができる。	A
④	- ペアやグループ、全体で話すなど写真から様々な鑑賞の仕方が分かる。 - 巻末に学校や地域の作品を掲載し、身近に作品があることを捉えやすい。 - 単元の振り返りでは、言語活動の充実に関わる学習活動が設定されている。	A	- 多くの題材で鑑賞のポイントが掲載されている。 - どの題材も「え・かんしょう」など、鑑賞を意識づける構成になっている。 - 外国の作品が取り入れられたミニ・アートカードが、掲載されている。	A
⑤	- めあてが教科書の同じ所に示してあり重点観点は下線や色づけされている。 - 多様さに欠けるが、図工が苦手な教員には、授業の組み立てがしやすい。 - 取り組んだ作品と芸術家の作品を取り上げ、芸術を身近に感じさせている。	A	- 各単元で、はじめの写真や言葉により学習の見通しを持つことができる。 - 掲載写真のバリエーションが豊富で、イメージを膨らませやすい。 - 甲賀市のアーティストが取り上げられていて、芸術を身近に感じる。	A
⑥	- 段ボールカッターやグルーガンなど、多くの用具の使い方が載っている。 - 材料や道具について、イラストつきで細かく標記されている。 - 児童の写真がマスクを付けておらず楽しく活動している様子が分かる。	A	- 文字は小さいが、大事なことで大きい字で書き、メリハリをつけている。 - マスク着用の写真の多さが気になる。 - 用具の絵が2色で表され見やすい。 - 吹き出しとともに活動中の児童の写真が掲載されている。	B
⑦	- タブレットで活動している作品例を、写真で分かりやすく説明している。 - 立体作品は、360度全方向から見られる作品がある。 - 作品カードとふり返しカードの例が紹介されていて指導者の参考になる。	A	- 道具の使い方が絵だけでなく、動画で確認できるようになっている。 - 立体作品は、360度全方向から見られる作品がある。 - 動画や作品づくりに使うアプリへのリンクがある。	A
⑧	- 世界平和：外国の子どもの作品が、掲載されている。 - 環境：片付けでは、余った材料を種類ごとに分けて残すなど記載している。 - インターネット展覧会等環境について考えた作品が掲載されている。	A	- 環境：プラスチック製品を使った題材を減らしている。 - 環境：SDGsのアートを紹介するなど、具体的にどのように生まれ変わっているかを提示している。 - 視覚障害者作品を取り上げている。	B

【様式 3】

小学校 種目 図画工作

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	開隆堂出版 (開隆堂)	・学習のめあてが、どの単元も同じ場所に示されていてわかりやすい。また、学習の主となる観点が赤文字等で記載されている。観点別のキャラクターがかわいく楽しい。題材名が楽しそう。一つの題材につき2作品の児童作品が掲載されている。児童だけでなく教師の助けにもなる。 ・制作過程の写真は、少なめである。題材の焦点が絞られていて児童が作品のイメージをしやすい。経験の浅い教師にとっても扱いやすい。その反面、イメージを広げるには不向きである。また、児童にとって学習の見通しも持ちにくい。
教科書の 記載番号	図画工作 105 106 305 306 505 506	・「ひねり出す」など、具体的な活動の言葉が掲載されている。基本の作り方が写真で説明されている。 ・共同絵の具の使い方等の用具の説明は丁寧である。危険な場面を予測し「あんぜん」マークで示されている。しかし、1ページにおける情報量が多く、児童にとって分かりづらい面もある。 ・高学年の糸鋸の使用では、使い方の説明が少ない。一部使い方が掲載されていない用具がある。
書名	図画工作	・I C Tでは、題材ごとに、動画や作品例、作品カードや振り返りシートがあり、言語活動につなげやすい。 ・他教科と横断的に取り組める活動の具体的な例が記載されている。 ・文房具の収納ボックスを自作する例があり、児童が身近な物へ目を向けるきっかけになる。 ・後片付けの方法が、各ページに具体的に書かれている。うまくできるように写真と簡単な説明もある。
発行者 (略称)	日本文教出版 (日文)	・構成がすっきりしていて、児童にとって説明がわかりやすく、見やすい。児童の制作過程や試行錯誤の写真が多くあり、吹き出しなどで、思考の部分を取り上げている。身近な物から見方を広げられる工夫がある。そのため、児童が表したいことについて発想や構想するヒントになっている。 ・形や色の組み合わせについて具体例が多いため、児童が活動を通して事物に対する「造形的な視点」について理解しやすい。
教科書の 記載番号	図画工作 107 108 307 308 507 508	・幅広く新しい種類の題材を取り上げている。児童にとってやってみたいと思えるものが多く感じられる。 ・鑑賞の分野では、どの単元にも「え・かんしょう」等と鑑賞は常にあるものだと示されている。アートカードの紹介があり、言語活動の充実にかかわる活動が設定されている。鑑賞の場面で友だちと対話的に学べる。 ・はさみやのりなど用具の使い方が詳しく説明されている。また、学習に必要な用具がイラスト等で示されていて準備物がわかりやすい。多くの用具が取り上げられている。教科書の最後に材料や用具の取り扱いがまとめられていて児童にとって使いやすい。特に版画の進め方がわかりやすい。
書名	図画工作	・I C T関係では、授業で活用したい動画を選びやすく見せやすい。(1回ずつ戻らなくてよい。) ・写真が大きく見やすい。写真がクリアで美しい。また、作品例も多い。写真のレイアウトが見やすい。 ・高学年の教科書に滋賀県甲賀市にある「やまなみ工房のアーティスト」が掲載されている。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 家庭

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (1) 枚
		様式 3 (1) 枚

小学校 種目 家庭 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能 ○衣食住の生活についての基礎的・基本的な理解に関わる学習活動について	①	・衣食住の生活に必要な役割や働きに関する基礎的・基本的な理解について、調査や話し合い活動を取り入れ、児童が主体的に考えられるような学習活動になっているか。
		○調理や製作などの技能に関する内容について	②	・「調理の基礎」「生活を豊かにするための布を用いた物の製作」の技能の定着を図るために、必要な材料、用具、手順、時間等の見通しをもち、目的に応じた安全な取り扱いについて理解できるような説明がされているか
	B	思考力・判断力・表現力等 ○日常生活で活用するための教材や学習活動について	③	・「家族・家庭生活についての課題と実践」において、衣食住の生活や消費生活・環境で学習した内容との関連を図り課題を設定し、実践的な活動を家庭で行うことができるように配慮されているか。
		○問題解決的な学習の一連の学習過程について	④	・問題解決的な学習においては、解決方法を考えたり、計画を立てて評価・改善したりする際、他者との意見交換などを通して、多角的に検討できるように工夫されているか。
	C	学びに向かう力・人間性等 ○幼児や高齢者など異なる世代の人々との関わりについて考え、生活をよりよくしようと工夫する学習活動について	⑤	・幼児又は低学年の児童や高齢者など異なる世代の人々との関わりについて問題を見だし、その解決方法について話し合うことを通して、生活をよりよくするためにどのように工夫できるか考えることができるよう配慮されているか。
		○各教科等と関連をもたせた指導に関する内容や、道徳の内容と関連をもたせた教材について	⑥	・各教科や道徳等の指導内容との関連を図るとともに、中学校家庭分野における学習を見据え、児童の日常生活とのつながりを重視し、家庭や地域における実践に結びつけることができるような学習活動になっているか。
2 か資 か料 わ・ 学 構 習 成 指 導 に	⑦	教材・資料の構成等について	・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。 ・図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか。 ・分量や重さ、大きさが適切であるか	
	⑧	デジタルコンテンツについて	・児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。	
3 地第 区二 観採 点択	⑨	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・外国籍の児童にとって適切な資料や写真になっているか。 ・ジェンダーや環境への配慮等、持続可能な社会への実現を意識した内容が含まれているか。	

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	東京書籍（東書） 新しい家庭	評 価	開隆堂出版（開隆堂） わたしたちの家庭科	評 価
①	・題材のはじめに学習の流れが示されている。 ・「話し合おう」「調べよう」「やってみよう」など活動がわかりやすく示されている。 ・ステップごとにふりかえりができるようになっている。	A	・学習のめあてが視点とともに細かく示されていて子ども自身がめあてを意識しやすい。 ・実生活に即した課題設定がされている。	A
②	・手順の流れが横一列には表されていない。 ・文字が太字で強調されていたり、図が色分けされていたりして見やすい。 ・食材の切り方や手縫いの作業が順を追ってできるように写真と図で示されている。 ・安全に留意するマークがついてあり、説明がなされている。	B	・手順が横一列に写真とともに紹介されており、文字も太字で強調や色分けがされており見やすい。 ・だしの取り方が一つではなくいろいろ紹介されている。 ・調理などに必要な道具が写真と名前で紹介されている。 ・安全に留意するマークがついてあり、説明がなされている。	A
③	・家庭において自分で実践できるよう説明がなされている。日本以外の国のことも扱っている。 ・長期休みなどに取り組めるチャレンジコーナーが多くある。 ・実習の単元に合わせてガスコンロだけでなくIHクッキングヒーターの資料も示されている。 ・災害、防災時の実践について紹介されている。	A	・日本の食文化や旬の食材などふだんの生活に生かせる紹介がされている。 ・安全、衛生の観点があり、実生活にも生かせる。 ・作品例が多く紹介されている。 ・IHクッキングヒーターについては巻末の資料に示されている。	B
④	・「調べよう」のコーナーでは書き込みの欄がある。 ・図や写真が多くあり、多角的に検討しやすい。 ・問いかかけが多く、子ども自身が考える工夫がある。	A	・教科書の中に書き込める欄がある。 ・図や写真が多くあり、多角的に検討しやすい。 ・実験的な要素が含まれているので問題解決的な取り組みができる。	A
⑤	・「プロに聞く」というコーナーがあり、キャリア教育にもつながっている。動画でも見られ、実際に聞いている感覚で学べる。	A	・お年寄りや家族とふれあっているイラストや写真が多い。 ・「キャリアインタビュー」として専門家の話が紹介されており、興味をひく。	B
⑥	・他教科との関連や他の題材との関連ページが示されている。 ・他教科だけでなく中学校との関連内容が示されている。	B	・他教科との関連や他の題材との関連ページが示されている。 ・既習事項だけでなく中学校の学習との関連も示されている。 ・資料は現在のものだけでなく以前のものも紹介されている。	A
⑦	・全15と題材数が少なくまとまっている。 ・2年間を通しての単元番号となっているため、2年間を見通した題材構成ができる。	B	・手順のタイトルが太字で示されており見やすい。 ・季節や時期に応じて題材が構成されている。全20題材で、細かく分かれている。	A
⑧	・QRコードで読み取れる動画があるが、必要などころだけを取り出すことはできない。 ・「食品図鑑」でたくさんの食材が紹介されており、興味をひく。 ・思考ツールとして活用できるものがある。	B	・QRコードで読み取る動画が細かく分かれていてポイントを絞って活用することができる。 ・再生スピードの調整ができたり男女両方の声でナレーションをしていたりするなどの配慮がある。 ・ワークシートがシンプルで共有しやすい。	A
⑨	・男性の日傘の写真やエアコンの使い方の工夫など、今日的な社会の様子に合わせた表現がある。 ・それぞれの単元の中に環境に配慮して生活する工夫が紹介されている。	B	・車いすや視覚障がいの方を取り上げ、多様な視点でイラストが使われている。 ・給食をモデルとした献立写真があり、家庭環境の差なく学習に入ることができる。 ・世界のほっとタイムとして世界のティータイムの様子を取り上げている。	A

【様式 3】

小学校 種目 家庭

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	○調理や作業をしている手が実物大写真で、自分の手を重ねて確認できるようになっていたり、食材の切り方や手縫いの作業が順をおってわかりやすく写真や図で示されていたりする。 ○「いつも確かめよう」では、調理の基礎やミシンの使い方など技能の定着を図る内容がまとめられており、衛生・安全についても常に確認することができる。 ○題材のはじめに「学習の流れ」が、また、「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」「深めよう」の活動内容がそれぞれわかりやすく示されており、児童の主体的な学びにつながる。 ○「夏休みわくわくチャレンジ!」や「生活を変えるチャンス!」など、実生活に結び付けた実践の場を設定し、児童自らが生活の中から課題を見つけ、学んだことを活かして課題解決できる内容構成になっている。 ○「プロに聞こう!」では、家庭生活をよりよくするための知識及び技能のヒントを得ることができ、キャリア教育にもつながる内容になっている。
教科書の 記載番号	家庭 503	
書名	新編新しい家庭 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる	
発行者 (略称)	開隆堂出版 (開隆堂)	○災害や防災にかかわる記述や災害時に活用できる実践が掲載されている。 ○目次は見開きで、上半分にこれまで学習した内容とこれからの家庭科の学習との系統性を示し、下半分には2年間を見通した構成で、5年生の8題材、6年生の7題材を通し番号で示している。 ○デジタル教材には、思考ツールとして活用できる「トライシート」や、たくさんの食材が紹介されている「食品図鑑」がある。
教科書の 記載番号	家庭 504	
書名	わたしたちの家庭 科	

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 保 健

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 保 健 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	＜知識及び技能＞ 学習指導要領に示された目標および内容に即し、基礎的・基本的な概念や知識・技能の習得ができるか。	①	・「心の健康」および「けがの防止」において、「技能」の内容を取り扱っているか。
			②	・運動領域との関連を重視する視点から、「健康な生活」、「体の発育・発達」、「病気の予防」において、運動に関する内容を取り扱っているか。
	B	＜思考力・判断力・表現力等＞ 知識・技能や情報を基に課題を見付け、その解決的な学習をまとめたり発表したりすることができるか。	③	・身近な日常生活の体験や事例を題材にした話合いや、思考を促す資料を用いて健康に関する課題を解決する学習活動を取り上げているか。
			④	・実践的理解を促すために実験などを取り上げたり、コラム、写真や図、グラフ、表などを用いて解説したりしているか。
	C	＜学びに向かう力・人間性等＞ 授業や家庭学習を通じながら、教科への意欲・関心を高めたり、学びに向かう姿勢を育てたりすることができるか。	⑤	・自己の健康に関する取組や自己の健康の保持増進や回復のために主体的、協働的に活動するよさに気付くような事例や問が工夫されているか。
			⑥	・身近な健康や心身の発育・発達などを肯定的に捉えられるような内容を取り上げているか。
2 か資 か料 わ・学 構習 成指 導に	⑦	内容に構成、配列、分量適切で、表記、表現がユニバーサルデザインの観点から配慮がなされているか。 資料、図表、写真、挿絵、グラフ、コラム、課題などは適切で造本に創意工夫がなされているか。	・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか。 ・図や写真のバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか。 ・分量や重さ、大きさが適切であるか。	
	⑧	児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか。	・教科書に掲載されている二次元コードからアクセスできるデジタル教材について、教科書の内容とどのような関連があるか。 ・理解を深める内容となっているか。	
3 地第 区二 観採 点択	⑨	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・個々の体力や技能の程度、年齢や性別および障がいの有無にかかわらず、多様なかわり方を共有できるように、「共生」の視点を重視した工夫や配慮がなされているか。 ・自他ともに、かけがえのない命を大切し、人権を大切にする学習につながるか。	

【様式 2】

小学校 種目 保 健

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	東京書籍 新編 新しいほけん3・4 新編 新しい保健5・6	評 価	大日本図書 新版 たのしいほけん3・4年 新版 たのしい保健5・6年	評 価
①	不安や悩みの対処の方法には、様々なケースにおいて自分に効果がありそうな方法を見つける活動が設定されている。「けがの手当」では、手当の方法が順序立てて具体的に書かれており、実生活で実践しやすい。	A	様々な悩みが具体的に記載されており、自分と似た悩みやその対処方法を見つけやすい。けがの手当は、対処方法が端的にまとめられていて分かりやすい。ふり返りのページがあり、自分の生活を見直すことで知識が定着しやすい。	B
②	家庭内等、身近でできる運動が多く記載されており、児童が実生活に生かしやすい。将来の夢につながるためには運動が必要など、自分の生活や健康における運動の必要性に触れながら学習が展開されている。	A	体づくり運動で扱える伝承遊びなど、手軽な運動について多く触れられている。また、生活の中で運動が行えているかふり返ることができる欄があり、健康と運動の関連について自分事と捉える工夫がされている。	B
③	毎時間ごとに、1ページにわたる資料にて、一目で学習課題がつかめる工夫がされている。例えば、感染症の予防策を、イラストを交えて順序立てているなど、一目で内容が分かりやすく理解が深まる。	A	「つかもう」で自分の生活をふり返った後、「ここで学ぶこと」で学習のめあてと言葉の説明で課題をもちやすい。科学的な資料やイラスト、グラフ、写真と、組み合わせで調べる活動ができ、考えの幅が広がる。	A
④	専門家のアドバイスや関連した知識をまんがやイラストによる視覚的な支援で分かりやすく工夫して掲載されているので、理解を深めやすい。毎時間の発展的な資料は、学習の最後にあり、ひとまとまりとして捉えやすい。	A	各ページ下部には「ミニちしき」が設けられている。科学的な説明や関連した慣用語の紹介、場面を想定した助言など、知識や考えの幅が広がるように工夫されている。	B
⑤	児童の生活場面から発問を工夫するなど、じっくり考えることで主体的に学習できる素地を作ろうとしている。他学年、他教科とのつながりが分かるように明記されている。	A	身近な環境や取り組みが紹介され「生かそう」では、これから自分が取り組んでいきたいことを書き込むことができるようにして、主体的に学んでいけるように工夫されている。	B
⑥	ステップ4では、学習を実生活で生かせるような活動が設けられ、資料が必ず付いている。学習をふり返ろうでは、さらなる学びへの意欲を喚起する工夫がされている。	A	児童の健康がさまざまな原因であることが分かりやすく、単元の終末に、学習内容をふり返ることで、今後の生活にどう生かしていくかを考えることができるように工夫されている。	B
⑦	行間のゆとりやイラストの配置など、見やすくなるように工夫されている。書体や改行、文章中の太字等、読解しやすいように工夫されている。書き込み欄に記入例があり、課題を捉えやすくなっている。イラストが表す場面や状況が、身近なものが多く捉えやすい。「資料」の部分で使用しているイラストは、他の部分とは明確に異なる印象になるよう工夫されている。	A	言葉の途中での改行がないように配慮されており、読解しやすいように工夫されている。概ね1単元が見開き2ページになっており活用しやすい。大単元全体を通して、導入時のイラストが使用されており、学びを深められるよう工夫されている。背景などの色合いが鮮やかで、その色が単元ごとに異なっている。	B
⑧	どの単元にも動画・資料・ワークシート・ふり回りカードなどの様々なコンテンツが用意されており、深い学びにつながる。また、二次元コードに説明書きや動画資料に字幕をつけるなど、児童が理解しやすい工夫がなされている。	A	単元毎に動画1つ、まとめ問題が1つ掲載されて、児童の興味・関心を高め、ふり返りを簡単に行うことができる。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。	A
⑨	毎回、学習の課題が書かれているため、すべての児童が学習の流れを掴みやすくなっている。肌の色の違いや、車いすの利用等が挿絵の中に多く使われていて、多様性が重視されていることがうかがえる。	A	「もっと知りたい！」のコーナーでは思春期における具体的な悩みをわかりやすく記載している。男らしさ女らしさなどのジェンダー問題にも触れ、解決策や相談先までも載せるなど人権に配慮されている。	A

【様式 2】

小学校 種目 保 健

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	大修館書店 新 小学校ほけん3・4年 新 小学校保健5・6年	評 価	文教社 新 わたしたちのほけん3・4年 新 わたしたちの保健5・6年	評 価
①	不安や悩みの対処の方法には、不安を相談する方法だけでなく、友達の相談を受け止めるときの方法も記載されており分かりやすい。けがに関して、手当の手順一つひとつにイラストが掲載されており、イメージしやすい。	A	「心の健康」では、イラスト付きの吹き出しに書かれた悩みに対応して解決方法が記載されていたり、「けがの防止」では、けがの手当に対する注意点やポイントが明確に記載されていたりと、理解しやすい工夫がされている。	B
②	身近な運動や工夫例が詳しく書かれ、健康を理解したり、見通しをもって生活に運動を取り入れたりできるよう工夫されている。運動と骨や筋肉の発達の関係など、体の成長につながる科学的な根拠が記載され、運動の効果を実感しやすい。	A	運動のよさや身近な運動について、イラストや吹き出しを使いながら書かれてあり分かりやすい。生活の中で毎日続けられる運動に関して記載されており、児童が健康と運動の関連を理解しやすく、生活に生かしやすい。	B
③	身近な事例をイラスト中心に一目で分かるように紹介されていて分かりやすい。また、まとめの学習では、他者の意見を書く活動があり、考えの幅が広がるように工夫されている。	A	1時間の学習では、場面ごとに豊富な写真やイラストによって、視覚的に説明されており、児童の理解につながりやすく、自身の生活に結びつけて考えられるように工夫されている。	B
④	全体的に写真や絵、グラフも豊富であり、視覚的に理解しやすいように工夫されている。単元の導入では、著名人の体験談が紹介されていて、より身近なものと考えられる工夫がある。	A	生活習慣病の予防では、おかしなどの塩分量の資料から食生活を見直したり、むし歯や歯周病を予防する方法を項目ごとに紹介したりと、より具体的な資料が児童の生活に結びつけられる。	A
⑤	児童にとって生活場面で見られるたくさんの事例が紹介されている。毎時間のまとめとして、自分が取り組みたいことや考えていくべきことを書き込むことができ、主体的に学んでいけるよう工夫されている。	B	すべての単元の終末にある「わたしの〇〇せん言」では、友だちからのコメント欄を設けておりより意欲的に自分の課題に取り組むことができるように工夫されている。	B
⑥	学習のふり返りでは、学んだことを現在や将来の生活に生かすことができるように、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正できる課題を設定している。	A	「もっと考えよう課」を設けて、さらに深く考えるような内容を紹介している。自分らしさ個性などについて取り上げ、心身の発達を肯定的に捉えることができるように工夫されている。	B
⑦	課題が捉えやすいよう、フォントや色使いなど工夫されている。大事な言葉を太字にし、捉えやすくなるよう工夫されている。イラストを大きくしたり、情報ごとに色分けをしたりして、見やすくなるよう工夫されている。 身近な状況を表すイラストが使われており、自分事として思考を深めることができる。「資料」の部分のイラストは、他の部分とはちがう印象になるよう工夫されている。	B	イラストや吹き出しが多く使われていて、様々な状況が押さえることができるように工夫されている。大事な言葉を明確に太字にし、捉えやすくなるよう工夫されている。 イラストが表す場面や状況が、身近なものが多く捉えやすい。写真やイラストのコントラストがはっきりしている。現代における問題(SNS)について詳しく取り上げられている。	B
⑧	知識を説明する内容や実際の体の動かし方の動画があり、児童の深い学びに適している。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。学習の最後にクイズ形式のふり返りができる二次元コードがあるなど、工夫されている。	A	動画資料は、インタビュー形式の内容や体のほぐし方の例が紹介されており、児童がすぐに実践できるように工夫されている。また、厚労省など各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。	B
⑨	「もっと学びを広げよう！深めよう！」のコーナーでは、知識を深めるだけでなく、いじめや差別の視点からも配慮された記載が多い。特に新型コロナウイルスに関する世間の動きについて冷静な判断を持つことの重要性を伝えられている。	A	多様性の尊重にかかわるジェンダーの問題や誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインについての記載があり、工夫・配慮がなされている。「もう一歩先の自分へ」のコーナーでは自分の行動をふり返るのに適している。	B

【様式 2】

小学校 種目 保 健

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	光文書院 小学ほけん3・4年 小学保健5・6年	評 価	Gakken 新・みんなのほけん3・4年 新・みんなの保健5・6年	評 価
①	深呼吸やストレッチ等、教室や家庭でも手軽にできるような緊張のやわらげ方が記載されており実践しやすい。実際に活動につなげられるよう学習が展開されており、心と体がつながっていることを実感しやすい。	B	不安や悩みを出し合ったり、自分に何ができるか話し合ったりする活動が取り入れられ、学習内容を深める工夫がされている。けがの手当てにおける動画が端的に対処法を伝えており、知識として定着しやすい。	B
②	体づくり運動について多く記載されていたり、色々な遊びを紹介するウェブサイトも記載されていたり、児童が健康と運動の関わりについて理解しやすい。生活の中で自然とできる運動も数多く記載され、健康と運動について考えやすい。	A	運動における筋肉の発達や心肺機能の高まりなど、科学的な根拠が記載されていることで運動の効果を実感しやすい。そうじや買い物なども身近な運動として定義され、児童が健康と運動の関連を理解しやすく、また生活に生かしやすい。	B
③	6年生「感染症の予防」では、2つの感染源について写真を組み合わせながら一目で分かるイラストやそれに関わる資料の組み合わせなど、調べる資料がまとめられていて、日常生活と結びつけながら、考えが広げやすい。	A	毎時間ごと1ページにわたる身近にある資料とともに発問があり、一目で学習課題がつかめる工夫がされている。また、主に1つの資料から調べ学習や話し合いの活動があり、同じ視点で考えやすい。	A
④	各ページ下部には、「まめちしき」や他教科との関連が示されていたり、専門職に従事している人のコラムがあったりと、理解の幅が広がる。「科学のとびら」で、科学的な資料で、思考も深められる。	A	毎時間、最後の学習「ほけんのはこ」の資料では、関連したスキルや知識を学ぶために、分かりやすく掲載されている。さらに、単元ごとに「もっと知りたい・調べたい」で、より実践的な学びができる。	A
⑤	図や写真とともに言葉でも説明されており、学習が分かりやすいように工夫されている。データが豊富で、健康や心身の発育などを肯定的にとらえるような内容となっている。	B	児童の生活場面からの発問が工夫され、主体的に考えやすくなっている。要点を絞って記述する項目を設定することで、考えやすくなるよう工夫されている。	B
⑥	要点を絞った具体例を示し、焦点化して考えやすくなるよう工夫されている。単元の終わりには、配慮として今後の生活に生かしていきたいことについて選択肢を設け、自己決定できるようにしている。	A	章末に「学習したことを伝える」「明日につなぐ」を通して、学習したことが生活実践へ結びつくようにしている。問いが工夫されており、対話的な学習になるように促している。	A
⑦	概ね1単元が見開き2ページになっており、活用しやすい。学習の流れや情報が捉えやすくなるようフォントや色使いが工夫されている。書体や改行、文章中の太字など、読解しやすいように工夫されている。身近で時代を捉えた写真やイラストが使われており、自分事として思考を深めることができる。インターネット犯罪やながらスマホの危険性、自然災害に関連した情報が詳しくある。	A	単元や学習活動が視覚的に捉えやすく、イラストや書き込み欄などの配置がすっきりと整理されている。書き込み欄は十分な大きさがある。行間や余白に適度なゆとりがあり読みやすい。イラストや写真が内容に即して精選されており、話し合いや思考が深まるように工夫されている。イラストが、単元によって異なる印象になるよう使い分けられている。	A
⑧	知識を説明する内容や実際の体の動かし方の動画があり、児童の深い学びに適しているが、音声が入っておらず、字幕と絵を見るだけの動画資料もあった。また、ウェブサイトの紹介項目があり、ICT機器を使用した調べ学習なども行える。	B	6年生の「けがの防止」では、通報の仕方が疑似体験できるシミュレーション資料が用意されているなど、学びを深める工夫がある。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。	B
⑨	ジェンダーに関する問題やエイズへの理解等共生について考えられる記載も多い。表紙では、車いすの利用や妊婦の方を気遣う描写、また、高齢者との関わりなど、人権の配慮が1ページで凝縮されている。	B	自分のことだけでなく、他者に対するアドバイスを考えるコーナーが多く、自他ともに命や健康を考えられる機会が多い。エイズによる差別の問題や共生社会など近年の諸問題についても取り上げているのでわかりやすい。	A

【様式 3】

小学校 種目 保健

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・不安や悩みの対処の方法には、様々なケースにおいて自分に効果がありそうな方法を見つける活動が設定されている。「けがの手当」では、手当の方法が順序立てて具体的に書かれており、実生活で実践しやすい。・家庭内等、身近でできる運動が多く記載されており、児童が実生活に生かしやすい。将来の夢につながるためには運動が必要など、自分の生活や健康における運動の必要性に触れながら学習が展開されている。・毎時間ごとに、1ページにわたる資料にて、一目で学習課題がつかめる工夫がされている。例えば、感染症の予防策を、イラストを交えて順序立てているなど、一目で内容が分かりやすく理解が深まる。・専門家のアドバイスや関連した知識をまんがやイラストによる視覚的な支援で分かりやすく工夫して掲載されているので、理解を深めやすい。毎時間の発展的な資料は、学習の最後があり、ひとまとまりとして捉えやすい。・児童の生活場面から発問を工夫するなど、じっくり考えることで主体的に学習できる素地を作ろうとしている。他学年、他教科とのつながりが分かるように明記されている。・ステップ4では、学習を実生活で生かせるような活動が設けられ、資料が必ず付いている。学習をふり返ろうでは、さらなる学びへの意欲を喚起する工夫がされている。・行間のゆとりやイラストの配置など、見やすくなるように工夫されている。書体や改行、文章中の太字等、読解しやすいように工夫されている。書き込み欄に記入例があり、課題を捉えやすくなっている。・イラストが表す場面や状況が、身近なものが多く捉えやすい。「資料」の部分で使用しているイラストは、他の部分とは明確に異なる印象になるよう工夫されている。・どの單元にも動画・資料・ワークシート・ふり返りカードなどの様々なコンテンツが用意されており、深い学びにつながる。また、二次元コードに説明書きや動画資料に字幕をつけるなど、児童が理解しやすい工夫がなされている。・毎回、学習の課題が書かれているため、すべての児童が学習の流れを掴みやすくなっている。肌の色の違いや、車いすの利用等が挿絵の中に多く使われていて、多様性が重視されていることがうかがえる。
教科書の 記載番号	保健 306 506	
書名	新編 新しいほけん 3・4 新編 新しい保健 5・6	
発行者 (略称)	大日本図書 (大日本)	・様々な悩みが具体的に記載されており、自分と似た悩みやその対処方法を見つけやすい。けがの手当は、対処方法が端的にまとめられていて分かりやすい。ふり返りのページがあり、自分の生活を見直すことで知識が定着しやすい。・体づくり運動で扱える伝承遊びなど、手軽な運動について多く触れられている。また、生活の中で運動が行えているかふり返ることができる欄があり、健康と運動の関連について自分事と捉える工夫がされている。・「つかもう」で自分の生活をふり返った後、「ここで学ぶこと」で学習のめあてと言葉の説明で課題をもちやすい。科学的な資料やイラスト、グラフ、写真と、組み合わせて調べる活動ができ、考えの幅が広がる。・各ページ下部には「ミニちしき」が設けられている。科学的な説明や関連した慣用語の紹介、場面を想定した助言など、知識や考えの幅が広がるように工夫されている。・身近な環境や取り組みが紹介され「生かそう」では、これから自分が取り組んでいきたいことを書き込むことができるようにして、主体的に学んでいけるように工夫されている。・児童の健康がさまざまな原因であることが分かりやすく、単元の終末に、学習内容をふり返ることで、今後の生活にどう生かしていくかを考えることができるように工夫されている。・言葉の途中での改行がないように配慮されており、読解しやすいように工夫されている。概ね1單元が見開き2ページになっており活用しやすい。・大單元全体を通して、導入時のイラストが使用されており、学びを深められるよう工夫されている。背景などの色合いが鮮やかで、その色が單元ごとに異なっている。・單元毎に動画1つ、まとめ問題が1つ掲載されて、児童の興味・関心を高め、ふり返りを簡単に行うことができる。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。・「もっと知りたい!」のコーナーでは思春期における具体的な悩みをわかりやすく記載している。男らしさ女らしさなどのジェンダー問題にも触れ、解決策や相談先までも載せるなど人権に配慮されている。
教科書の 記載番号	保健 307 507	
書名	新版 たのしいほけん 3・4年 新版 たのしい保健 5・6年	

【様式 3】

小学校 種目 保 健

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	大修館書店 (大修館)	・不安や悩みの対処の方法には、不安を相談する方法だけでなく、友達の相談を受け止めるときの方法も記載されており分かりやすい。けがに関して、手当の手順一つひとつにイラストが掲載されており、イメージしやすい。・身近な運動や工夫例が詳しく書かれ、健康を理解したり、見通しをもって生活に運動を取り入れたりできるよう工夫されている。運動と骨や筋肉の発達の関係など、体の成長につながる科学的な根拠が記載され、運動の効果を実感しやすい。・身近な事例をイラスト中心に一目で分かるように紹介されていて分かりやすい。また、まとめの学習では、他者の意見を書く活動があり、考えの幅が広がるように工夫されている。・全体的に写真や絵、グラフも豊富であり、視覚的に理解しやすいように工夫されている。単元の導入では、著名人の体験談が紹介されていて、より身近なものと考えられる工夫がある。・児童にとって生活場面で見られるたくさんの事例が紹介されている。毎時間のまとめとして、自分が取り組みたいことや考えていくべきことを書き込むことができ、主体的に学んでいけるよう工夫されている。・学習のふり返りでは、学んだことを現在や将来の生活に生かすことができるように、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正できる課題を設定している。・課題が捉えやすいよう、フォントや色使いなど工夫されている。大事な言葉を太字にし、捉えやすくなるよう工夫されている。イラストを大きくしたり、情報ごとに色分けをしたりして、見やすくなるよう工夫されている。・身近な状況を表すイラストが使われており、自分事として思考を深めることができる。「資料」の部分のイラストは、他の部分とはちがう印象になるよう工夫されている。・知識を説明する内容や実際の体の動かし方の動画があり、児童の深い学びに適している。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。学習の最後にクイズ形式のふり返りができる二次元コードがあるなど、工夫されている。・「もっと学びを広げよう！深めよう！」のコーナーでは、知識を深めるだけでなく、いじめや差別の視点からも配慮された記載が多い。特に新型コロナウイルスに関する世間の動きについて冷静な判断を持つことの重要性を伝えられている。
教科書の 記載番号	保健 308 508	
書名	新 小学校ほけん 3・4年 新 小学校保健 5・6年	
発行者 (略称)	文教社	・「心の健康」では、イラスト付きの吹き出しに書かれた悩みに対応して解決方法が記載されていたり、「けがの防止」では、けがの手当に対する注意点やポイントが明確に記載されていたりと、理解しやすい工夫がされている。・運動のよさや身近な運動について、イラストや吹き出しを使いながら書かれており分かりやすい。生活の中で毎日続けられる運動に関して記載されており、児童が健康と運動の関連を理解しやすく、生活に生かしやすい。・1時間の学習では、場面ごとに豊富な写真やイラストによって、視覚的に説明されており、児童の理解につながりやすく、自身の生活に結びつけて考えられるように工夫されている。・生活習慣病の予防では、おかしなどの塩分量の資料から食生活を見直したり、むし歯や歯周病を予防する方法を項目ごとに紹介したりと、より具体的な資料が児童の生活に結びつけられる。・すべての単元の終末にある「わたしの〇〇せん言」では、友だちからのコメント欄を設けておりより意欲的に自分の課題に取り組むことができるように工夫されている。・「もっと考えよう課」を設けて、さらに深く考えるような内容を紹介している。自分らしさ個性などについて取り上げ、心身の発達を肯定的に捉えることができるように工夫されている。・イラストや吹き出しが多く使われていて、様々な状況が押さえることができるように工夫されている。大事な言葉を明確に太字にし、捉えやすくなるよう工夫されている。・イラストが表す場面や状況が、身近なものが多く捉えやすい。写真やイラストのコントラストがはっきりしている。現代における問題(SNS)について詳しく取り上げられている。・動画資料は、インタビュー形式の内容や体のほぐし方の例が紹介されており、児童がすぐに実践できるように工夫されている。また、厚労省など各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。・多様性の尊重にかかわるジェンダーの問題や誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインについての記載があり、工夫・配慮がなされている。「もう一歩先の自分へ」のコーナーでは自分の行動をふり返るのに適している。
教科書の 記載番号	保健 309 509	
書名	新 わたしたちのほけん 3・4年 新 わたしたちの保健 5・6年	

【様式 3】

小学校 種目 保 健

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	光文書院 (光文)	・深呼吸やストレッチ等、教室や家庭でも手軽にできるような緊張のやわらげ方が記載されており実践しやすい。実際に活動につなげられるよう学習が展開されており、心と体がつながっていることを実感しやすい。・体づくり運動について多く記載されていたり、色々な遊びを紹介するウェブサイトも記載されていたり、児童が健康と運動の関わりについて理解しやすい。生活の中で自然とできる運動も数多く記載され、健康と運動について考えやすい。・6年生「感染症の予防」では、2つの感染源について写真を組み合わせながら一目で分かるイラストやそれに関わる資料の組み合わせなど、調べる資料がまとめられていて、日常生活と結びつけながら、考えが広げやすい。・各ページ下部には、「まめちしき」や他教科との関連が示されていたり、専門職に従事している人のコラムがあったりと、理解の幅が広がる。「科学のとびら」で、科学的な資料で、思考も深められる。・図や写真とともに言葉でも説明されており、学習が分かりやすいように工夫されている。データが豊富で、健康や心身の発育などを肯定的にとらえるような内容となっている。・要点を絞った具体例を示し、焦点化して考えやすくなるよう工夫されている。単元の終わりには、配慮として今後の生活に生かしていきたいことについて選択肢を設け、自己決定できるようにしている。・概ね1単元が見開き2ページになっており、活用しやすい。学習の流れや情報が捉えやすくなるようフォントや色使いが工夫されている。書体や改行、文章中の太字など、読解しやすいように工夫されている。・身近で時代を捉えた写真やイラストが使われており、自分事として思考を深めることができる。インターネット犯罪やながらスマホの危険性、自然災害に関連した情報が詳しくある。・知識を説明する内容や実際の体の動かし方の動画があり、児童の深い学びに適しているが、音声が入っておらず、字幕と絵を見るだけの動画資料もあった。また、ウェブサイトの紹介項目があり、ICT機器を使用した調べ学習なども行える。・ジェンダーに関する問題やエイズへの理解等共生について考えられる記載も多い。表紙では、車いすの利用や妊婦の方を気遣う描写、また、高齢者との関わりなど、人権的配慮が1ページで凝縮されている。
教科書の 記載番号	保健 310 510	
書名	小学ほけん 3・4年 小学保健 5・6年	
発行者 (略称)	Gakken (Gakken)	・不安や悩みを出し合ったり、自分に何ができるか話し合ったりする活動が取り入れられ、学習内容を深める工夫がされている。けがの手当てにおける動画が端的に対処法を伝えており、知識として定着しやすい。・運動における筋肉の発達や心肺機能の高まりなど、科学的な根拠が記載されていることで運動の効果を実感しやすい。そうじや買い物なども身近な運動として定義され、児童が健康と運動の関連を理解しやすく、また生活に生かしやすい。・毎時間ごと1ページにわたる身近にある資料とともに発問があり、一目で学習課題がつかめる工夫がされている。また、主に1つの資料から調べ学習や話し合いの活動があり、同じ視点で考えやすい。・毎時間、最後の学習「ほけんのはこ」の資料では、関連したスキルや知識を学ぶために、分かりやすく掲載されている。さらに、単元ごとに「もっと知りたい・調べたい」で、より実践的な学びができる。・児童の生活場面からの発問が工夫され、主体的に考えやすくなっている。要点を絞って記述する項目を設定することで、考えやすくなるよう工夫されている。・章末に「学習したことを伝える」「明日につなぐ」を通して、学習したことが生活実践へ結びつくようにしている。問いが工夫されており、対話的な学習になるように促している。・単元や学習活動が視覚的に捉えやすく、イラストや書き込み欄などの配置がすっきりと整理されている。書き込み欄は十分な大きさがある。行間や余白に適度なゆとりがあり読みやすい。・イラストや写真が内容に即して精選されており、話し合いや思考が深まるように工夫されている。イラストが、単元によって異なる印象になるよう使い分けられている。・6年生の「けがの防止」では、通報の仕方が疑似体験できるシミュレーション資料が用意されているなど、学びを深める工夫がある。また、各省庁のHPリンクが多く、調べ学習などに適している。・自分のことだけでなく、他者に対するアドバイスを考えるコーナーが多く、自他ともに命や健康を考えられる機会が多い。エイズによる差別の問題や共生社会など近年の諸問題についても取り上げているのでわかりやすい。
教科書の 記載番号	保健 311 511	
書名	新・みんなのほけん 3・4年 新・みんなの保健 5・6年	

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 英語

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (6) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 英語 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	番号	観 点	観点の内容
1 観 点	A	知識及び技能	① ・「聞くこと」「話すこと[やりとり]」「話すこと[発表]」の技能別（領域別）の活動の箇所数
			② ・十分に音声に慣れ親しませた上で「読むこと」「書くこと」に慣れ親しむ活動の数
	B	思考力・判断力・表現力等	③ ・具体的な課題が設定された言語活動の箇所数
			④ ・言語の使用場面が設定された言語活動の箇所数
	C	学びに向かう力・人間性等	⑤ ・主体的に取り組むことができるような段階的な言語活動を設定している箇所数
			⑥ ・外国語の背景にある文化に対する理解を深めるための題材を設定している箇所数
2 か資 か料 わ・学 構習 成指 等導 に	⑦	教材・資料の構成等について	・「第二採択地区の子どもたちにとって学習しやすいか」について下記の点に留意し調査。 ・ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか ・図や写真のバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか ・分量や重さ、大きさが適切であるか
	⑧	デジタルコンテンツについて	・児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料になるか
			・教科書に掲載されている二次元コードからアクセスできるデジタル教材について、教科書の内容とどのような関連があるのか。
	⑨	デジタル教科書について	・ネイティブスピーカー等が話す音声を速さや聞く箇所を選択して選択して聞くことによって、語彙や表現の習得が可能となる音声読み上げ機能の有無について
			・言語の使用場面が設定された言語活動を速さや聞く箇所を選択して聞くことができる動画の有無について
			・書き込んだ内容に基づいて話し合うなど、交流することにより、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じた内容に再構築するすることを促すことができる書き込み機能の有無について
3 地第 区二 観採 点択	⑩	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか	・現代的な課題について、児童にとってわかりやすい内容になっていたり、児童が自ら思考し、問題解決が図れるように、多様な価値観に触れられる構成になっていたりしているか。
			・左記の課題に触れた資料の内容や数は適切であるか

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名	
	東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course	評 価
①	・単元導入場面では映像による情報の補完と十分な聞く活動がある。 →Chantで決まった表現に慣れ親しむことができる。 →上記を行った上で実際に児童同士でのやりとりにつながっている。 - という流れになっており、各活動が適切な量を適切に配置されている。 <聞く5年41・6年38、話す（やりとり）5年34・6年21、話す（発表）5年7・6年11>	A
②	・初めは一部分の単語の入れ替えから始まり、最終的には自力で例を見ながら書くことができるようになっており、スモールステップで力を付けられる。 ・読む活動については、学年を追って段階的にはなっているものの、あまり工夫を感じられず、また、量も少なく感じられる。 <読む 5年12・6年35、書く 5年40・6年45>	B
③	・Your Planで設定したゴールに向けた簡単なやりとりができるようになっており、段階的に力をつけられるようになっている。 ・英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を児童が自発的に行えるように、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などが適切に設定されている。 <具体的な課題が設定された言語活動 5年8・6年生8>	A
④	・各Unitのストーリーに合わせてやりとりができるように設定されているので、実際の場面を想像して自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようになっている。 ・ゴール達成に向けて学習すべき内容をスモールステップで学習できるように、それぞれの箇所で学習すべき使用言語を活用できるような活動が確実に仕組まれている。 <言語使用場面数>5年 42 6年 30>	A
⑤	・単元の最初に明確なゴールが示されており、達成に向けたスモールステップが設定されているので、主体的に学習に取り組みやすくなっている。 ・最初に提示されているゴールが明確なので、ゴールまでの見通しが持ちやすくなっていることも、主体的に取り組むきっかけになっている。 <段階的な言語活動数>5年 8 6年 8>	A
⑥	・単元末に必ず国際文化の紹介についての内容が入っている。 ・6年生はUnit2～6に、外国の背景にある文化に対する理解を深めるための題材が設定されている。 ・英語圏だけでなく、世界の国々を紹介しようという意識が見られる。 <文化に対する理解を深めるための題材設定個所数>5年 8 6年 8	A
⑦	・行間や図・写真の配置にゆとりがあり、見やすい。 ・適当な重さと厚さである。 ・4線ノートの幅や線種、基線の色づかいが工夫されている。（第2線と基線の幅は広く、第2線は点線。基線は判別しやすい太線・青色。）アルファベットの書き方も矢印のようになっており、分かりやすい。	A
⑧	・Picture Dictionaryの各ページにマイ単語の書き込みができる欄があり、児童のよく使う単語が記すことができる。 ・字幕付きの動画やカラオケ動画も視聴できる。 ・デジタルマップで世界・日本の情勢について調べることができる。 ・歌は、長かったりテンポに合わせにくかったりするものがあり、歌いにくい。	A
⑨	・コミュニケーションカードやワークシートなどの書き込み機能があるが、音声読み上げ機能、言語活動の動画では、聞く個所は選択できるが、速さは選択できない。 ・「Picture Dictionary」では、知りたい単語の絵をタッチするとその画面が大きくなり、そこで再生ボタンをタッチする。また、次の単語が聞きたいときは一旦前の画面を閉じてからでないと次の単語が聞き取れないので時間がかかる。	B
⑩	・Picture Dictionaryにパラリンピックの競技が載っており、より広い視野を持つことができるようになっている。 ・様々な国を取り扱っている。 ・人権について考えるものや絶滅危惧種などの世界の課題を扱っている。 →児童が世界のために自分たちにできることを考えて発表する活動がある。	A

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	開隆堂出版 Junior Sunshine	評 価
①	- Activityが分かりやすく示されており、見通しを持って取り組むことができる。 - ChantやSongの数、種類が豊富で、英語のリズムがつかみやすくなっている。 - 児童同士のやり取りにつながっている。 - 段階的に学びを進めることができる構成になっている。 〈聞く5年70・6年70、話す（やりとり）5年45・6年43、話す（発表）5年9・6年7〉	A
②	- 学習の最後に「書くこと」があり、聞いたり、話したりしたことで学んだことを「書くこと」に生かせる。 「読むこと」の学習では、文字と音声を照らし合わせてから読む学習に入れるようになっているので、読むことに対する抵抗感を減らせると感じる。 〈読む 5年20・6年22、書く 5年20・6年22〉	A
③	「何のための活動であるのか」が分かりやすく書かれており、児童がめあてを持って活動しやすい。 →その分、課題の文字数が増えてしまうという点は気になる。 - 児童が「やりたい」と思うような、簡単な思考を要する活動が多い。 〈具体的な課題が設定された言語活動 5年8・6年生8〉	A
④	- 各単元のActivity3では、何のためにその活動をするのかという目的までしっかり書かれてある。 「英語を使いながら学ぶ」学習を実現するために、各単元において実際に英語を使用して互いの考えや気持ちなどを伝え合う言語活動が豊富に用意されている。 〈言語使用場面数 5年50・6年52〉	A
⑤	5年生における音声中心の学習を受けて、6年生では徐々に読む活動、書く活動を導入するなど、児童の発達段階に応じたバランスの良い構成となっている。 - ゴールの言語活動に向け、単元の第1時から毎時間、言語活動を積み重ねることができる。 〈段階的な言語活動数〉5年 8 6年 8	A
⑥	- 単元末に必ず国際文化の紹介についての内容が入っている。 6年生はUnit3～5に、外国の背景にある文化に対する理解を深めるための題材が設定されている。 - 英語圏だけでなく、世界の国々を紹介しようという意識が見られる。 〈文化に対する理解を深めるための題材設定個所数〉5年 8 6年 8	B
⑦	- 日本語には読みやすいUD書体を、欧文には大文字・小文字の学習がしやすい手書き書体を使用している。 - 学習に適切な図や写真が入っており、より学習に取り組みやすくなっている。 - 文字の大きさは見やすい。 - 持ち運びや児童机に対して、適切な分量や重さ、大きさになっている。	B
⑧	- 歌やチャンツ、アニメーション、海外の文化や生活習慣、文字や音の特徴を紹介する動画などを視聴することができる。 - 前単元に用意されている歌やチャンツは、アニメーションで楽しく英語の音声とリズムに慣れ親しむことができる。 - 字幕付きの動画やカラオケ動画も視聴できる。	A
⑨	- ツールバーが使いやすい。特にペン、マーカーやポインターは児童に注目してほしい部分を示すときなどに便利。 - ChantやSongだけでなく、Let's watch and Thinkも字幕の有無を決められたり速さを変えられたりするところが良い。カラオケバージョンがあるのも良い。 - 音声読み上げ機能があり、速さや聞く箇所が選べる。	A
⑩	6年生のStory TimeはSDGsをテーマに設定されている。 - 環境、防災・安全、人権・共生・福祉などのテーマはAround the Worldで取り上げられているが、単元の中でテーマとして取り上げられてはいない。 - いろんな国籍の子どもが登場し、英語は世界中で使われているということを感じられるように設定されている。	B

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名	
	三省堂 CROWN Jr.	評 価
①	・JUMPでこれまでの振り返りができ、学習の定着を図っているのもよい。 ・Panoramaのイラストが他社のいくつかの場面に分けられているものに対し、1場面しかなく、リスニングでも静止画しかないので、工夫して聞かせないと長い文をひたすら聞く活動になってしまう。 〈聞く5年90・6年87、話す（やりとり）5年51・6年40、話す（発表）5年19・6年25〉	B
②	・書くでは、カードを貼ったり絵を描いたりすることから、文字を書くことにステップアップできるようになっている。また、書く段階の初めには単語の間のスペース部分に枠がついている。 ・他社の教科書と比べて、書く量が少ない。（1単元につき、2～3文） 〈読む 5年36・6年40、書く 5年27・6年28〉	A
③	・ゴールがあまり具体的でないUnitもある。 ・あこがれの人の紹介など、子どもの「好き」をうまく学習に取り入れている。 ・興味の持ちにくい単元（特に6年生Lesson4など）や時期に合わないもの（6年生Lesson5など）もある。 〈具体的な課題が設定された言語活動 5年10・6年生10〉	A
④	・聞くから学習に入り、話すにつながるようになっている。 ・small talkの例題が各単元に1つずつと少ない。 ・small talkやLet's Speakなど、英文での例文がなく、日本語でのテーマのみ。デジタルコンテンツには、活動の仕方が説明されている。 〈言語使用場面数 5年60・6年62〉	B
⑤	・5年生は音声中心の学習から始まり、6年生では少しずつ読む活動や書く活動と段階的に学習できるようになっている。 ・既習事項を想起したりふりかえったりする活動が設定されている。 ・ゴールの言語活動に向けて、言語活動を積み上げていく構成になっている。 〈段階的な言語活動数 5年8・6年8〉	A
⑥	・日本ではあまり馴染みない文化に触れられるようになっている。 ・Story Timeでは、昔から親しんでいる話を英語で楽しむことができる。 ・外国の文化に触れている内容が少ない。（外国のことを取り上げている単元も5年生のLesson7だけである。） 〈文化に対する理解を深めるための題材設定箇所数〉5年 8 6年 8	B
⑦	・Tryでは、特定の場面でよく使われている表現についてまとめているので、児童が実際の場を想像して学ぶことができる。 ・すっきりしていて見やすいが、テーマに対する例文がないものも多く、少し不親切さを感じる。 ・教科書全体をみるとややメリハリがなく、児童が興味を持ちにくいように思う。	B
⑧	・Let's talkで「活動のしかた」small talkで「会話の続け方」がPDFで表示できる。 ・Let's speak、Let's talkでは、あいづちや聞き返すことなど、実際の会話場面を想定した例を示している。 ・PanoramaもChantも静止画のみである。 ・教科書の写真と動画の登場人物が違う。	B
⑨	・会話例や活動の仕方を詳しく見ることができる。 ・連続再生が選べたり、歌の再生部分に色をつけることができたりするのは良い。 ・アルファベットの筆順アニメは分かりやすいが、印象に残りにくい。 ・Phrase Chantは字幕がないと難しい児童もいる。 ・Let's Read & Writeの速度変更ができるのは良いが、速すぎるものは必要ない。	B
⑩	・プログラミングを扱っている。 ・地雷除去など、世界の現状を知ることができる。 ・SDGsへの理解を深められる題材がいくつかあるが、「世界平和」や「環境」などについての写真やコラム、それらのことを考えられる単元などがなく、視野が広がりにくい。	B

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 4

観 点 番 号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名		評 価
	教育出版 ONE WORLD Smiles		
①	・ Reviewで学習の定着を図ることができる。 ・ 友だちと楽しくコミュニケーションをとれる内容が良い。 ・ Let's Watchが絵に対して会話の量が少ない。 ・ やり取りや発表の量がとても少ない。 〈聞く5年79・6年72、話す（やりとり）5年26・6年16、話す（発表）5年6・6年7〉		B
②	・ 5年生では、単語を読む箇所は多いが、文は少ない。 ・ 6年生では、Lesson4からようやく文章を書く活動が始まるのに、単元末にはもう夏休みの絵日記を書く活動が出てくる。もう少しスモールステップを踏まないと、日記を書くことに抵抗を感じる子もいるのではないか。 〈読む 5年11・6年31、書く 5年21・6年33〉		C
③	・ 単元の冒頭にその単元のゴールが書いてあるので、見通しを持って学習できる。また、同じページ下Thinkに目標に向けて伝えたいことを書く欄がある。 ・ Final Activityとして示されていて分かりやすい。 ・ 児童にとって身近な話題について発表する言語活動が多い。 〈具体的な課題が設定された言語活動 5年9・6年生8〉		A
④	・ 問題文が簡潔で分かりやすい。 ・ 反応例が示されていたり、自分で考える部分がマーカーされていたりするので、やりとりの助けになる。 ・ 全体的に言語活動数が少ない。（small talkの活動が載っていない。） 〈言語使用場面数 5年20・6年22〉		B
⑤	・ 1年間の目標を書き込むようになっており、いつでも振り返ることができる。 ・ 学習の流れがパターン化されており、児童は見通しをもって進めることができる。また、同じ流れでもLessonが進むごとにレベルアップしているので、力を伸ばすことができる。 〈段階的な言語活動数 5年8・6年8〉		B
⑥	・ イラストや写真が豊富に使われていて、理解の助けとなる。 ・ 日本語、英語ともに書体は読みやすいユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、書くときのアルファベットに近い形状の書体が使用されている。 ・ 4線は、第2線と基線の幅が少し狭い。 〈文化に対する理解を深めるための題材設定個所数〉5年 8 6年 8		B
⑦	・ 5年生の前半は書く活動を易しくしたり、シールを貼って活動したりするなど、苦手な児童が活動しやすい内容構成になっている。 ・ 紙面に2活動程度の記載で読みやすい一方、small talkなどの掲載数が少ない。 ・ 必要な語彙については、巻末に掲載されているが関連の薄い語彙は掲載がない。 ・ 挿絵の種類がバラバラ。色合いに統一性がない印象を受ける		B
⑧	・ 導入の動画で、単元末の表現イメージをつかみ、目的意識をもつことができる。 ・ Activityでは、映像ありと音声のみを選ぶことができ、児童の実態に合わせた学習ができる。また、フレーズ練習ができるので、表現を覚えやすい。 ・ 'Action'で、同じ表現での言い方の違いで印象が変わることを意識づけできる。 ・ Let's SingやLet's Say It Togetherなど、音声のみしか流れない。		C
⑨	・ その都度QRコードを読み取らないと聞きたい部分が聞けない。目次などで聞きたいところを選べない。 ・ Let's ListenにQRコードが付いていないので、自分で聞くことができない。 ・ Let's Watchは映像と音声合っていないことがある。映像が出てくるのが遅い。 ・ 速さの調整はできない。		B
⑩	・ やりとりや発表したことを大きく掲示をする活動など、児童同士のつながりを意識した紙面構成になっている。 ・ 多様性の尊重については、'World of smiles'に掲載あり。 ・ SDGsについては、コラムの形で各学年2ページ程度掲載あり ・ その他の諸課題については、掲載が少なく、視野が広がりにくい。		B

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 5

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名	
	光村図書出版 Here We Go !	評 価
①	・ペアやグループなどでやりとりする言語活動も多い。 ・Storyは4場面連続で流れ長いので、途中で止めたり、何を聞かせるか事前に提示したりして聞かせたら分かりやすい。 ・発表するゴールが少ない。 〈聞く5年76・6年86、話す（やりとり）5年35・6年30、話す（発表）5年3・6年7〉	A
②	・書く活動で使う欄にポイントが書かれていて児童にとって分かりやすい。（アポストロフィやHe、Sheで書き始める、など。） ・5年生の書く活動は、書き方を段階的に示している。また、書き方のポイントをまとめたページがあるのも良い。 〈読む 5年23・6年39、書く 5年23・6年29〉	B
③	・目次にあるゴールが分かりやすい。 ・目次後のCAN-DO LISTもあり使いやすそう。 ・英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を児童が自発的に行えるように、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などが適切に設定されている。 〈具体的な課題が設定された言語活動 5年9・6年生8〉	A
④	・各Unitのストーリーに合わせてやりとりができるように設定されているので、実際の場面を想像して自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようになっている。 ・発表モデルを見ながら、スモールステップで発表まで進めることができる。表現例を見て、それを参考に書けるのも良い。 言語使用場面数 5年62・6年70	A
⑤	・各単元の最初にGoalと一緒にその単元の学習の流れが示してあるので、見通しをもって学習が進められる。 ・5年生における音声中心の学習から、6年生で徐々に読む活動、書く活動になっていき、児童の発達段階に応じた良い構成となっている。 〈段階的な言語活動数 5年8・6年8〉	A
⑥	・5年のUnit1のLet's Singの世界のあいさつでは視野が広がり、面白い。 ・単元末に必ず文化についての学習があり、さらに、Unit3、Unit6、Unit8の単元末もあり良い。 ・日本で暮らす外国の方々の視点から、日本文化を改めて学べるのも良い。 〈文化に対する理解を深めるための題材設定箇所数 5年11 6年11〉	A
⑦	・My Picture Dictionaryで、会話定型文を使う場面が具体的に示されており、やりとりに生かすことができる。 ・全体を通して見やすく、またパターン化しているため、使いやすく、児童も見通しを持ちやすい。 ・映像の人物が教科書と同じコミュニケーションカードを使っているもの良い。	A
⑧	・全てのページにQRコードが付いている。 ・small talkにミニアニメが付いていて、キャラクターの質問に答える形で教室でのsmall talkを自然に始められる。 ・Let's listen and pointのコーナーでは、ゲーム感覚で学習する語に慣れることができる。	A
⑨	・QRコードを読み取ると、そのページで出てくるすべてのコンテンツが表示される。 ・読み上げ時の文字のハイライト機能が付いている。 ・紙面読み上げ機能では、13段階から好みの速度を選べる。 ・アニメやチャンツは好みの速度で視聴できる。 ・書き込み機能あり。テキストボックスで打ち込みもできる。	A
⑩	・UnitのLet's Watch and Thinkや「世界の友達」ページでは、多様な文化や価値観に触れられる。 ・キャリア教育・防災教育にも配慮されている。 ・「英語の物語」にSDGsの目標を添え、地球規模で課題を解決すべきであることに気づけるようにしてある。	A

【様式 2】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 6

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名	
	新興出版社啓林館 Blue Sky elementary	評 価
①	・聞く活動として十分ある。 ・話す活動が各step1つずつ、各単元計3つずつであり、無理のない量である。 ・Tipsで、児童の実態に合わせて会話を深めることができる。 ・やりとりしたことをメモできる枠が設けられている。 〈聞く5年95・6年80、話す（やりとり）5年22・6年13、話す（発表）5年6・6年9〉	B
②	・学習している表現を書く活動が設定されている。（5年生では、1単語～1文程度。6年生では1文～4文程度） ・各単元末に'Let's read and write'がある。 ・動画に合わせて文字を読む活動がある。 〈読む 5年17・6年19、書く 5年14・6年32〉	A
③	・各単元の最初にGOALが示されているが、何のためにその活動をするかという目的は示されていない。 ・時期に合わないもの（6年生Lesson6など）がある。 ・コラム数は少ない。 〈具体的な課題が設定された言語活動 5年8・6年生8〉	B
④	・small talkの例題が載っていない。 ・Activityコーナーでは、吹き出しで例文が載っているものもある。 ・Tipsコーナーでは、あいづちなど、コミュニケーションに役立つ情報が紹介されている。 〈言語使用場面数 5年60・6年75〉	B
⑤	・単元の始めの動画で、学習内容についてイメージすることができる。 ・単元内で表現に慣れ親しむ→やりとりをする構成が繰り返され、単元の目標に向けてスモールステップで言語活動が設定されている。 ・ふりかえりはあるが、めあて設定の場面がない。 〈段階的な言語活動数 5年82・6年73〉	B
⑥	・各単元の「Friends around the world」コーナーや、Did you know?のページから海外の生活などについて知ることができ、世界の映像を見て、見方・考え方を広げることができる。 ・同世代の世界の子どもたちのインタビュー動画が各単元に掲載されている。 〈文化に対する理解を深めるための題材設定箇所数 5年8 6年8〉	A
⑦	・行間や図・写真の配置にゆとりがあり、見やすい。 ・主となる文章の文字の大きさも適切であり、4線の線種、基線の色づかいが工夫されている。（基線は青色の太線になっていて判別しやすい。） ・第2線と基線の幅が少し狭い。 ・英語・日本語ともにユニバーサルデザイン教科書体が使用してある。	B
⑧	・チャンツにアクセントマークが付いているので、どこにアクセントを置くとよいか分かりやすい。 ・単語クイズで単語が楽しく覚えられる。 ・Watch the Sceneは少し話が長い。 ・歌がない。	B
⑨	・どのコンテンツにもQRコードが付いている。 ・QRコンテンツの英文Makerで自分が話したい文を作り、音声聞くことができる。 ・特別支援機能や音声の速度調整などの機能が付いている。 ・チャンツは流れた部分が赤色に変わっていつて分かりやすく、速度も選択できる。字幕なしも選べると良い。	A
⑩	・SDGsの取り扱いがあり、番号の記載もある。 →世界の現状を知ることや、他教科と横断的な学びができる。 ・ユニバーサルデザインの紹介がある。 ・様々な職業の紹介がある。 ・環境に関する単元がない。	B

【様式 3】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・単元の最初に明確なゴールが示されており、達成に向けたスモールステップが設定されているので、主体的に学習しやすくなっている。 ・十分な聞く活動、映像による情報の補完も多く、話すこと（やりとり）や話すこと（発表）につながり良い。 ・Your Planで設定したゴールに向けて簡単なやりとりができるようになっており、段階的に力をつけられるようになっていて、スモールステップで力を付けられる。
教科書の 記載番号	英語 509 510 609	・国際文化の紹介も毎単元末にあり、人権についてや、絶滅危惧種などの世界の課題についても扱っている。 ・紙面は見やすく、支援が必要な児童にも配慮がある。4線の幅、行間、図やイラスト、写真の配置も良い。 ・デジタル教材で字幕付きの動画やカラオケ動画も視聴できる。 △読む活動については、学年を追って段階的にはなっているものの、あまり工夫を感じられず、また、量も少なく感じる。
書名	NEW HORIZON Elementary English Course	△デジタル教材が（チャンツの全単元同じようなリズム、単語1つずつ戻らないと音声聞けない Picture Dictionary、速さ選択ができないところがあるなど）使いづらい。
発行者 (略称)	開隆堂出版 (開隆堂)	・ChantやSongの数、種類が豊富で、英語のリズムがつかみやすくなっている。 ・各単元に「聞くこと」「話すこと」についてのミニゲーム的な活動が多数設定されている。 ・読む活動が十分に配置されており、内容もメインストーリーと連動しているので分かりやすく、児童にとって親しみやすくなっている。また、文字と音声を照らし合わせてから読む学習に入れるようになっている。 ・場面設定に無理がなく、また活動の意図が分かりやすく書かれており、児童がめあてをもって活動しやすい。
教科書の 記載番号	英語 511 512 611 612	・段階的に学びを進めることができる構成になっており、児童同士のやり取りにつながる。 ・ゴールの言語活動に向け、単元の第一時から毎時間、言語活動を積み重ねることができる。 ・単元末に国際文化の紹介についての内容が入っている。5年生のStory Timeでは日本の文化に触れられる。 ・歌やチャンツ、アニメーション、海外の文化や生活習慣、文字や音の特徴を紹介する動画などを視聴することができる。また、字幕付きの動画やカラオケ動画も視聴できる。
書名	Junior Sunshine	・ツールバーが使いやすい。特にペン、マーカーやポインターは児童に注目してほしい部分を示す時に便利。 ・ChantやSongだけでなく、Let's watch and Thinkも字幕の有無を決めたり速さをかえられたりする。 ・音声読み上げ機能があり、速さや聞く個所が選べる。 △問題文の文字数が多く、また文字サイズも大きく太いため、少し圧迫感があり見にくいと感じる。 △6年生Lesson6 My Best Memoryの内容が時期に合わない。

【様式 3】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	三省堂	・5年生は音声中心の学習から始まり、6年生では少しずつ読む活動や書く活動と段階的に学習できるようになっている。 ・ゴールの言語活動に向けて、言語活動を積み上げていく構成になっている。 ・Tryで、特定の場面でよく使用されている表現についてまとめているので、児童が実際の場面を想像して学ぶことができる。
教科書の 記載番号	英語 513 514 613	・Let's speak、Let's talkで、あいづちや聞き返すことなど、実際の会話場面を想定した例を示している。 ・書く活動は、カードを貼ったり絵を描いたりすることから、文字を書くことにステップアップできるようになっている。 ・日本ではあまり馴染みない文化に触れられるようになっている。
書名	CROWN Jr.	・あこがれの人の紹介など児童にとって興味が湧く単元がある一方で、興味の持ちにくい単元や、6年生のLesson5など時期に合わないものもある。 △Panoramaのイラストが1場面しかなく、リスニングでも静止画しかないので、聞かせる工夫が必要。 △SDGsへの理解を深められる題材がいくつかあるが、「世界平和」や「環境」などについての写真やコラム等が少なく、またそれらのことを考えられる単元がないため、視野が広がりにくい。
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	・やりとりや発表の量は少ないが、友だちと楽しくコミュニケーションをとれる内容である。 ・児童にとって身近な内容で発表する内容が多く、意欲をもって取り組みやすい。 ・単元の冒頭にその単元のゴールが書いてあるので、見通しをもって学習ができる。 また、目標に向けて伝えたいこと書く欄があり、最後まで学習意欲を引き出すのに有効的である。 ・1年間の目標を書き込むことができ、年間を通して、見通しをもって学習に取り組めるような工夫がある。 ・問題文が簡潔であったり、やりとりの助けになるような工夫が要所にあたりすることは評価できる。 ・イラストや写真が豊富で、読みやすいフォントが使用されているので、全体的に見やすくなっている。 ・どんな児童でも学習しやすいような内容の構成になっている。 ・Activityでは、映像ありと音声のみを選ぶことができ、児童の実態に合わせた学習ができる。 また、フレーズの練習ができるので、表現を覚えやすくなっている。
教科書の 記載番号	英語 515 615	
書名	ONE WORLD Smiles	△全体的に言語活動数が少なく、Small talkの活動が掲載されていない。 △SDGsについてのコラムが少しあるだけで、その他の諸課題については掲載が少なく、視野が広がりにくい。

【様式 3】

小学校 種目 英語

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	光村図書出版 (光村)	・各単元が、段階的に言語活動を繰り返し、「話すこと（発表）」「書くこと」につながる構成になっている。 ・各単元の導入に学習内容が明示され、児童が見通しをもって学習に取り組むことができる。 ・2年間を通して、自分の事→地域→日本→世界というように、視野が広がっていく設定になっている。 ・書く活動が段階的に設定されている。さらに、句読点や空白の入れ方など、表記の決まりも示されている。 ・写真や図が豊富で、行間や図・写真の配置にゆとりがある。
教科書の 記載番号	英語 516 616	・書く部分では、中央の幅が広い4線が使用され、色使いも工夫されている。 ・巻末に、学習した表現を書いて残すワークシートがあり、学年末に自分の学びを振り返ることができる。 ・各単元に様々な外国語圏の子どもたちの生活や文化について理解を深める活動が設定されている。 ・環境問題や防災教育など、現代的な諸課題について取り上げられている。 ・デジタルコンテンツは、速度選択・字幕選択・文字の読み上げ・読み上げ文字の色変化など配慮が見られる。
書名	Here We Go !	・デジタルコンテンツ内に、言語活動時に既習事項を想起できる資料がある。 ・言語活動のモデル動画では、話し方の例だけでなく、聞き手の反応例も示されている。 ・デジタル教科書は、音声・映像にアクセスしやすく、言語活動のヒントを確認することができる。 △教科書に書き込む活動が少ないが、ワークシートのダウンロードや教師の工夫で解消できる。
発行者 (略称)	新興出版社啓林館 (啓林)	・6年 pre. の聞く学習では、日本語、英語に加えて韓国語、中国語の語順も出てくるため、様々な言語の視野や興味が広がる。 ・challenge の読む活動では、チラシから情報を読み取るなど、児童らに起こりうる生活に即した学習ができる。 ・各単元末の look back は視点が明確であり、自分の学習定着度がわかりやすい。 ・各単元の「friends around the world」コーナーや、「Did you know?」のページから海外の生活などについて知ることができる。特に「Did you know?」では、世界での学校の様子や和製英語について学んだりすることができる。特に「Did you know?」では、世界での学校の様子や和製英語について学んだりすることができる。
教科書の 記載番号	英語 517 617	・動画もわかりやすい。 ・チャンツにアクセントマークがついているため、どこにアクセントを置いて発音すれば良いのかが児童にとってわかりやすい。 ・Activity のヒントで、自分の伝えたいことを文に組み立てて音声再生することができる。
書名	Blue Sky elementary	△5年生の序盤に色々な教科(Unit1)、頻度を表す語や色々な日課など(Unit3)、さらに6年生で多量の過去形を扱うなど、英語に苦手意識のある児童には負荷のかかる言語設定が見受けられる。 △5年生では単語や一文を書く程度で量が少ないが、6年生の初めに3～4文程度といきなり書く量が増える。 △使用されているインクが臭い。

令和 5 年度教科用図書第二採択地区調査委員会 報告書

令和 6 年度使用 小学校 種目 特別の教科 道徳

提出書類	別添	様式 1 (1) 枚
		様式 2 (3) 枚
		様式 3 (3) 枚

【様式 1】

小学校 種目 特別の教科 道徳 令和6年度使用教科用図書調査研究観点 第二採択地区

項目	観 点		観点の内容	
1 観 点	A	知識及び技能	①	・ 道徳的価値の理解に関わる学習活動の箇所数
			②	・ 現代的な課題に関する内容等多様な教材の箇所数
	B	思考力・判断力・表現力等	③	・ 物事を多面的・多角的に考えるための教材や学習活動の箇所数
			④	・ 多様な考え方を生かすための言語活動の箇所数
	C	学びに向かう力・人間性等	⑤	・ 自らを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする学習活動の箇所数
			⑥	・ 各教科等と関連をもたせた指導、日常生活における実践との関連に関する内容が取り上げている箇所数
2 か資 か料 わ・ る学 構習 成指 等導 に	⑦	教材・資料の構成等について		・ ユニバーサルデザインの視点から適切な配慮がなされているか
				・ 図や写真がバランスよく入っており、文字の大きさが適切であるか
	⑧	デジタルコンテンツについて		・ 児童が学習を進めるうえでの参考となり、さらに教材に興味・関心をもって、深い学びにつなげていく資料であるか
3 地第 区二 観採 点択	⑨	「多様性の尊重」、「人権尊重」、「世界平和」、「いじめ」、「環境」等の現代的な諸課題について工夫・配慮がなされているか		・ 児童および児童の家庭や地域社会の実情や特性を踏まえた身近な問題として、教材が適切に提示されているか

【様式 2】

小学校 種目 特別の教科 道徳

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 1

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	東京書籍 (東書) 新編 新しい道徳	評 価	教育出版 (教出) 小学道徳 はばたこう明日へ	評 価
①	箇所数 (1年・6) (2年・7) 箇所数 (3年・15) (4年・11) 箇所数 (5年・8) (6年・8) ・教科書の「考えよう」では中心発問が絞られ ◎で記載され道徳的価値について理解できるようになっている。 ・コラム数、詩や歌など多く、幅広く取り上げている。	A	箇所数 (1年・8) (2年・8) 箇所数 (3年・8) (4年・8) 箇所数 (5年・6) (6年・6) ・体験しながら考えを深める教材がある・問題を 見つけ課題を解決する力を養う教材がある。	B
②	箇所数 (1年・9) (2年・9) 箇所数 (3年・8) (4年・8) 箇所数 (5年・12) (6年・12) ・現代的な課題として5つのユニット「安心安全」「情報モラル」「いのち」「いじめ」「自分」で構成されている。 ・現代の社会問題 (コロナ・SNS) を取り上げている。	A	箇所数 (1年・7) (2年・7) 箇所数 (3年・9) (4年・10) 箇所数 (5年・10) (6年・12) ・「いじめ問題」について児童それぞれがしっかりと向き合っていることが出来るよう重点 テーマとしたユニット構成となり、コラムでさらに考えを広げられるようになっている。	A
③	箇所数 (1年・3) (2年・6) 箇所数 (3年・7) (4年・2) 箇所数 (5年・9) (6年・5) ・「つながる広がる」の項にはタイトルがあり教材と関連づけた工夫がなされている。	B	箇所数 (1年・3) (2年・6) 箇所数 (3年・2) (4年・4) 箇所数 (5年・10) (6年・10) ・役割演技をやってみて自分の行動にいかせる活動が組み込まれている。	B
④	箇所数 (1年・5) (2年・5) 箇所数 (3年・6) (4年・3) 箇所数 (5年・2) (6年・5) ・自分の考えを可視化するためのツールが例示され、考えを比べることで多様な感じ方や考え方があることに気づくことができる。	B	箇所数 (1年・5) (2年・2) 箇所数 (3年・4) (4年・3) 箇所数 (5年・2) (6年・2) ・アサーションなどの気持ちの伝え方などについてとりあげている。	B
⑤	箇所数 (1年・6) (2年・9) 箇所数 (3年・6) (4年・6) 箇所数 (5年・8) (6年・9) ・「考えよう」では自己を見つめる問いが掲載され、自分との関わりで考えを深め自己を見つめることができる。	B	箇所数 (1年・6) (2年・5) 箇所数 (3年・6) (4年・6) 箇所数 (5年・6) (6年・7) ・自己評価欄が設けてあり教材ごとに学習の成果を振り返ることができる。	B
⑥	箇所数 (1年・9) (2年・9) 箇所数 (3年・10) (4年・10) 箇所数 (5年・8) (6年・8) ・他教科との関連が多くあり、「つながる広がる」の頁で自分の生活に関連づけて考えることができる。	B	箇所数 (1年・5) (2年・8) 箇所数 (3年・9) (4年・9) 箇所数 (5年・3) (6年・4) ・ほとんどの教材で他教科との関連があることで学びを深めることができる。	B
⑦	・UDフォントが使用され、カラー写真は大きくて鮮やかである。 ・デジタルコンテンツのスライドショーを活用することで読みの苦手な児童も理解しやすくなっている。	A	・UDフォントが使用され視認性が高い。 ・四コマ漫画、携帯電話のやりとりをイラストにとりいれて興味をもたせ、状況や様子が思い浮かべやすい。	B
⑧	・すべての教材にQRコード (朗読・スライドショー・デジタルノート) ・ダウンロードできるワークシートがある。	A	・すべての教材にQRコードがついていて学習に活用できる。	B
⑨	・いじめ防止にかかわって3つのユニット「いじめ」「いのち」「じぶん」で学べる。 ・多様性に配慮した教材の工夫がなされている。その他の現代的課題について対応した教材を多く含んでいる。	B	・人権問題、環境問題を扱うユニット教材が高学年に入っている。	B

【様式 2】

小学校 種目 特別の教科 道徳

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 2

観点 番号	発 行 社 (略 称) と 書 名			
	光村図書出版 (光村) 道徳 きみがいちばんひかるとき	評 価	日本文教出版 (日文) 小学道徳 生きる力	評 価
①	箇所数 (1年・7) (2年・7) 箇所数 (3年・10) (4年・10) 箇所数 (5年・6) (6年・6) ・「学びの準備」で教材へつながる資料で導入している。 ・イラストに気持ちなど直接書くことができるページもあり、多様な学びができる。	A	箇所数 (1年・8) (2年・10) 箇所数 (3年・9) (4年・9) 箇所数 (5年・7) (6年・7) ・文字を習っていなくても絵から生活のことなど自分のこととして考えられるようになっている。 ・知識を増やすための写真や資料を取り上げている。	A
②	箇所数 (1年・4) (2年・6) 箇所数 (3年・5) (4年・6) 箇所数 (5年・7) (6年・9) ・身近なことや話題から考える教材が用意されている。	B	箇所数 (1年・7) (2年・5) 箇所数 (3年・5) (4年・5) 箇所数 (5年・8) (6年・10) ・「いじめの防止」が最も重要なテーマとして位置づけられている。	B
③	箇所数 (1年・3) (2年・5) 箇所数 (3年・5) (4年・4) 箇所数 (5年・10) (6年・9) ・「演じて考えよう」に考えるヒントがあり、演じた人や見ていた人などいろいろな考えを出せるようにしている。	B	箇所数 (1年・4) (2年・6) 箇所数 (3年・6) (4年・6) 箇所数 (5年・12) (6年・12) ・「ぐっと深める」で役割演技をしたり考えたりして多面的多角的に考えられるように設定している。	A
④	箇所数 (1年・3) (2年・5) 箇所数 (3年・2) (4年・3) 箇所数 (5年・5) (6年・5) ・「こころをかよわそう」では対話の力を育む流れが組み込まれている。	B	箇所数 (1年・4) (2年・4) 箇所数 (3年・4) (4年・4) 箇所数 (5年・6) (6年・6) ・「ぐっと深める」では話し合いの場面が多くある。	B
⑤	箇所数 (1年・9) (2年・10) 箇所数 (3年・6) (4年・6) 箇所数 (5年・5) (6年・7) ・絵と言葉で楽しみながら、考えることができる。	B	箇所数 (1年・10) (2年・11) 箇所数 (3年・5) (4年・5) 箇所数 (5年・7) (6年・10) ・道徳ノートがあり、自分を見つめ今の思いや考えを整理し自分の言葉やイメージで表現できるようになっている。	B
⑥	箇所数 (1年・7) (2年・7) 箇所数 (3年・10) (4年・12) 箇所数 (5年・7) (6年・7) ・巻末の教材一覧に現代的な課題等との関わりがのっている。主に生活科や国語科との関連が多く自分事としても考えやすい。	A	箇所数 (1年・6) (2年・6) 箇所数 (3年・11) (4年・13) 箇所数 (5年・10) (6年・10) ・他教科とのつながりは巻末にある。「心のベンチ」では教材で学習したことをもとに現代社会の課題につなげて考えを広げるように工夫されている。	A
⑦	・文字が見やすい。単語や文節の途中で改行しないようになっている。 ・色覚の多様性への対応がされている。 ・紙が黄色で反射が少ない。	A	・UDフォントを使用 ・全体的に色合いが美しい。挿絵や写真などが見やすい。	A
⑧	・学習用のデジタル教科書と指導者用のデジタル教科書があつて学習の幅が広がっている。	A	・学び方、道具箱 (シンキングツール)、朗読など、学びを支えるものがある。	A
⑨	・「いじめ問題」が続けてありコラムがあることでより身近な問題として考えることができる	B	・「心のベンチ」ではジェンダー理解につなげられるものがある。 ・自分の考えを書いたり、自己を振り返ったりするための道徳ノートが現行よりも改善され、より、児童の実態に即した学習展開が期待できる。	B

【様式 2】

小学校 種目 特別の教科 道徳

令和6年度使用教科用図書観点別評価

第二採択地区 No. 3

観点 番号	発 行 社 （ 略 称 ） と 書 名			
	光文書院（光文） 小学道徳 ゆたかな心	評価	Gakken（学研） 新版 みんなの道徳	評価
①	箇所数（1年・6）（2年・6） 箇所数（3年・8）（4年・8） 箇所数（5年・9）（6年・9） ・各教材に「導入」「かんがえよう」「まとめよう」「広げよう」が設置されており学習の目的や流れを明確にしている。 ・コラムで教材からつなげて考えを深めたり広げたりするため具体的な知識や方法を示している。	B	箇所数（1年・9）（2年・9） 箇所数（3年・15）（4年・13） 箇所数（5年・10）（6年・10） ・「心のパスポート」で先人の名言や偉業を成し遂げた人などを紹介している。 ・教材以外でより知識を深めるためのスキルを取り上げている。	A
②	箇所数（1年・13）（2年・12） 箇所数（3年・10）（4年・12） 箇所数（5年・10）（6年・10） ・いじめに関わる教材が多く情報モラルといじめを関わらせたコラムも取り入れている。	A	箇所数（1年・8）（2年・8） 箇所数（3年・11）（4年・12） 箇所数（5年・10）（6年・10） ・「いじめ防止」に関わる教材が多い。多様な価値を用いて考えさせ、いじめをしない心を育てようとしている。	A
③	箇所数（1年・4）（2年・3） 箇所数（3年・2）（4年・2） 箇所数（5年・4）（6年・4） ・多面的多角的に考えるための学習活動がどの教材にも含まれている。 ・発達段階に応じた思考ツールが掲載されている。	B	箇所数（1年・5）（2年・3） 箇所数（3年・6）（4年・4） 箇所数（5年・6）（6年・6） ・「考えよう」の2つの発問で多面的多角的に考えるための活動ができ、さらに「深めよう」のページで自分ならどうするかを考えることができる。	B
④	箇所数（1年・2）（2年・2） 箇所数（3年・2）（4年・2） 箇所数（5年・3）（6年・3） ・「みんなでやってみよう」では教材で学習した後実際に自分たちでコミュニケーションスキルを高めるための体験的な活動がある。	B	箇所数（1年・5）（2年・4） 箇所数（3年・6）（4年・4） 箇所数（5年・5）（6年・5） ・教材の内容から自分を振り返り友だちと話し合うことで深めることができる。	B
⑤	箇所数（1年・9）（2年・9） 箇所数（3年・7）（4年・7） 箇所数（5年・7）（6年・7） ・すべての教材の最後に4つの設問が設定されている。	B	箇所数（1年・6）（2年・3） 箇所数（3年・3）（4年・3） 箇所数（5年・7）（6年・7） ・2つの設問によりシンプルで考えやすい。	B
⑥	箇所数（1年・10）（2年・8） 箇所数（3年・10）（4年・11） 箇所数（5年・11）（6年・11） ・他教科、現代的課題との関わりが巻末にあることでわかりやすい。 ・「ひろげよう」では家庭や地域の人たちとの関わりを持たせた活動を提示し学習したことが子ども達の実生活につながるようになっている。	A	箇所数（1年・5）（2年・4） 箇所数（3年・5）（4年・5） 箇所数（5年・5）（6年・5） ・デジタルコンテンツの内容について巻末の教材一覧表に記載がありわかりやすい。	B
⑦	・ユニバーサルデザインフォントになっているが、他社と比べ、文字が小さめ、文量の多さが感じられる。	C	・写真がバランスよく入っており教材文と比べながら考えることができる。 ・写真や色合いが美しく見やすい。	A
⑧	・一部の教材にQRコードがついている。 ・動画は興味関心をひくものとなっている。	B	・一部の教材にQRコードがついている。 ・「調べよう」は外部リンクにつながるようになっている。 ・動画や写真などがありわかりやすい。	B
⑨	・重点主題「いじめ、命、学年独自主題」が設定。発達段階を踏まえながらいじめについて直接的間接的に考えられる教材を選定している。	B	・現代的諸課題が適切に含まれている。 ・情報モラルも低学年から取り上げられている。	B

【様式 3】

小学校 種目 特別の教科道徳

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 1

教 科 書		教 科 書 の 特 色
発行者 (略称)	東京書籍 (東書)	・現代的課題が5つのユニット（「安心安全」「情報モラル」「いのち」「いじめ」「自分」）で構成されている。 ・コラム数、詩や歌など幅広く取り上げている ・幅広いジャンルの人物やみんなが知っている人を取り上げ、興味を持ちやすい。 ・現代の社会問題（コロナ・SNS）を取り上げている。また、1年生の教材では、イラストがジェンダーレスの水着で描かれ、帽子の色も現代的な課題に配慮されている。 ・思考を誘導する表現を削除したり、さし絵を追加したりするなど工夫がある。 ・教材文はじめの問いかけがなく、学習展開に自由度をもたせている。また、教材文末の発問も2つにしぼっていて、適切な数である。 ・考えるためのツールで考えを可視化できるように提示され、使いやすい。 ・「問題を見つけて考えよう」や「演じて考えよう」など問題解決的な課題と体験的な学習が示されている。 ・デジタル資料が充実している。QRコンテンツは自由度が高く、どの子にも使いやすい。支援を要する児童にも適している。
教科書の 記載番号	道徳 112 212 312 412 512 612	
書名	新編 新しい道徳	
発行者 (略称)	教育出版 (教出)	
教科書の 記載番号	道徳 113 213 313 413 513 613	
書名	小学道徳 はばたこう明日へ	・各学年の発達段階に応じてユニットのテーマを設定している。（1・2・3・4年生は3つ、5年生は4つ、6年生は5つのユニット） ・「いじめ問題」について児童それぞれがしっかりと向き合って考えることができるよう重点テーマとしたユニット構成となり、コラムでさらに考えを広げられるようになっている。 ・他教科との関連がある教材が多い。また、低学年ではマンガ式の教材もあり楽しく学習ができるよう工夫している。 ・自己評価欄が設けてあり教材ごとに学習の成果を振り返ることができる。 ・役割演技など体験的教材が全学年、年間複数回配置されている。 ・教材が学校の話題など身近なものが多く、興味を持ちやすく、自分事としても考えやすくわかりやすい。 ・四コマ漫画、携帯電話のやりとりをイラストにとりいれて興味をもたせ、状況や様子が思い浮かべやすい。 ・すべての教材にQRコードがついていて学習に活用できる。

【様式 3】

小学校 種目 特別の教科道徳

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 2

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	光村図書出版 (光村)	・対話の力を育む流れが組み込まれ、話し合う活動が行いやすいような展開になっている。 ・デジタル教材には、「あらすじ・さし絵・朗読」のツールバーがついており、自分たちで選べて使いやすい。 ・「考えるヒント」では演じたり伝え合ったりするスキルが示され、考えを深めることができる。 ・現代的な課題に関わる4つのテーマでのユニット（低学年は2つ）となっている。 ・コラムで現代的な課題を考えることができるようになっている。 ・写真が鮮やかで文字よりも視覚的に入ってくるが、全体的に文字量が多く感じられる。 ・イラストには教材で出てくる登場人物がわかるように名前が明記されていてわかりやすい。 ・紙質が茶系（黄色っぽい）で反射は少ない。 ・4年生で「琵琶湖のごみ拾い」が地域の教材として取り上げられている。湖南省の野呂昶氏の作品である。
教科書の 記載番号	道徳 114 214 314 414 514 614	
書名	道徳 きみがいちばん ひかるとき	
発行者 (略称)	日本文教出版 (日文)	・他教科との関連で学習がしやすい教材が多い。特に6年生の社会科の歴史学習とあわせやすく有効である。 ・「いじめの防止」が最も重要なテーマとして位置づけられている。 ・「心のベンチ」では教材で学習したことをもとに現代社会の課題につなげて考えを広げられるように工夫されている。多面的多角的に考えることができ、特に低学年ではわかりやすい。 ・中心発問と「見つめよう・生かそう」の2つの発問が書かれてあり、すっきりとした構成になっている。 ・「ぐっと深める」では、話し合い活動の実践場面を写真で示されており、わかりやすい。 ・さし絵が子どもの発達年齢に合っていて、見やすく読みやすくなっている。また、登場人物がわかりやすく記載されている。 ・QRコードに心情メーターがあり、心情の変化を動かせることでわかりやすく使いやすい。 ・自分の良さを見つける、ありのままの自分を見つめる教材を重視している。 ・道徳ノートは従来のものから改善され、発問例がなくなったことで学習展開の自由度が高くなり、使いやすく工夫されている。 ・地域教材（滋賀県に関連するものは3年・5年・6年）が多く取り上げてある。また外国のものも多くグローバルである。
教科書の 記載番号	道徳 115 116 215 216 315 316 415 416 515 516 615 616	
書名	小学道徳 生きる力	

【様式 3】

小学校 種目 特別の教科道徳

令和6年度使用教科用図書調査研究結果

第二採択地区 No. 3

教科書		教科書の特色
発行者 (略称)	光文書院 (光文)	・各教材に「導入」「かんがえよう」「まとめよう」「広げよう」が設置されており学習の目的や流れを明確にしている。 ・考える場面が多く、発達段階に応じた思考ツールが掲載されている。(顔、吹き出し、矢印、心情円、スケール等) ・「みんなでやってみよう」では学習後実際に自分たちで言動を考えることで普段の生活と結びつけられ、学習とのつながりもある。コミュニケーションスキルを学べる体験的な活動となっている。 ・SDGs の話題が多く取り上げられ、わかりやすく学習できる。 ・教材文の登場人物について最初にイラストで紹介しわかりやすくなっている。 ・国際理解につながる視点で表紙や教材にも関連してとりあげてある。 ・「ひろげよう」では家庭や地域の人たちとの関わりを持たせた活動を提示し、学習したことが子ども達の実生活につながるようになっている ・「心のやじるし」で気持ちをあらわし、可視化できるようになっている。
教科書の 記載番号	道徳 117 217 317 417 517 617	
書名	小学道徳 ゆたかな心	
発行者 (略称)	Gakken (学研)	・写真が多く、イラストも大きくて見やすい。色使いもやさしい感じで見やすい。 ・いじめ防止とつながる教材が多く取り扱っている。多様な価値を用いて考えることでいじめをしない心を育てようとしている。 ・「心のパスポート」で学習を深めることができ自分の生活につなげたり振り返ったりできるようにしている。 ・「ふみ出そう」で自己を見つめられるようにしている。 ・「考えよう」の2つの発問で多面的多角的に考えるための活動ができ、さらに「深めよう」のページで自分ならどうするかを考えることができる。 ・教材の内容から自分を振り返り、友だちと話し合うことで学習を深めることができる。 ・教材において2つの設問が記載され、量的にも内容的にもシンプルで考えやすくなっている。 ・現代的諸課題が適切に含まれており、情報モラルについては低学年から取り上げられている。 ・デジタルコンテンツの内容について巻末の教材一覧表に記載がありわかりやすい。
教科書の 記載番号	道徳 118 218 318 418 518 618	
書名	新版みんなの道徳	